

**日野病院組合 日野病院**

**事業年報**  
**(平成24年度)**

## 巻 頭 言

### 平成 24 年度日野病院組合日野病院事業年報発刊によせて

平成 24 年はロンドンオリンピックで日本女子が活躍したり、京都大学の中山伸弥教授がノーベル賞に耀いたりと喜ばしい出来事もありましたが、全体としては近隣の中国、韓国との関係が悪化した年として記憶されるでしょう。8月10日に韓国の李明博大統領が竹島に上陸して以降、韓国は領土問題、慰安婦問題などで日本バッシングを続けています。また、9月11日日本政府が尖閣諸島の国有化を宣言して以降、中国艦艇による領海侵犯が繰り返され、一触即発の状態です。

日野病院にとって平成24年度の最大の出来事と言えは電子カルテの導入でした。日野病院は既におしどりネット2（鳥取県内の医療機関の電子カルテや画像データを相互に参照するネットワーク）に参加していましたが、電子カルテの導入により相互参照の完成にさらに一步近づきました。

言うまでもなく電子カルテとは、従来医師や看護師が診療や看護の経過を記入していた紙のカルテを電子的なシステムに置き換え、電子情報として一括して編集・管理し、記録する仕組みのことです。電子カルテには、大量の情報を狭いスペースに長期間保存できる、院内のどこでも閲覧できるので病院全体で情報を共有化できる、レントゲン写真などの画像を見ることができるなど多くの利点があります。

厚生労働省は平成13年に策定した「保健医療分野の情報化にむけてのグランドデザイン」において電子カルテの普及を目標の1つに掲げました。しかし、その普及は必ずしも順調とは言えないようです。その理由として金銭面での負担が大きい、端末の操作が複雑などの点が指摘されています。日野病院では、幸いなことに地域医療再生基金より資金面の援助が受けられたこと、オーダリングシステムが4年前に導入され、職員の多くが端末の操作に慣れていたことから、導入は比較的スムーズでした。

平成24年度のもう1つの出来事として日野病院職員表彰に触れておきたいと思います。受賞者は仲石康子主任管理栄養士であり、平成21年に日野郡栄養士地域連絡会を立ち上げ、参加施設間の食事形態を把握し、患者・利用者の食事に関するスムーズな連携を図ったことが評価されました。

高齢者にとって栄養管理は大きな問題です。私たちはBMIが日野病院で訪問診察を行っている患者さんの予後因子の1つであるとの研究結果を得ています。栄養士の役割は今後ますます重要になると思われれます。仲石さんの今までの努力に敬意を表すると同時に、日野郡栄養士地域連絡会のさらなる発展を望みます。

病院長 櫃田 豊

# 日野病院の基本理念

平成8年3月策定

- 1 地域住民のニーズにあった良質な医療、保健、福祉のサービスを行い、山間地中核病院として信頼される病院を目指す。
- 2 自治体病院の職員としての自覚と使命感をもって、より良い患者サービスに努める。

# 目 次

## 巻 頭 言

### 1、概要

主な出来事

組織図  
日野病院組合組織図  
日野病院組織図

施設の状況  
施設規模等・主な医療機器  
施設基準

日野病院組合議会開催状況

職員の状況  
部署別職員数  
年度別職員数推移  
職員表彰

経営状況  
平成24年度日野病院組合事業会計決算  
(事業別内訳)  
(概略)  
医業収支について  
医業収支分析

施設・設備等整備状況  
施設設備整備状況

委員会活動状況  
日野病院委員会(ワーキング)構成表  
各委員会開催状況

### 2、統計

患者統計  
外来患者数統計  
入院患者数統計

疾病統計（入院患者）	疾病別（大分類）・診療科別統計 疾病別・診療科・男女別統計 疾病別・年齢階層別・男女別統計 疾病別・在院期間別・男女別統計 上位疾病別統計
部門別統計	手術件数・内視鏡検査・超音波診断検査 薬局状況・放射線室状況・理学療法状況 言語聴覚療法状況・訪問リハビリ状況 栄養管理室状況・検査室状況・訪問看護 状況・訪問入浴状況・人工透析状況 検診実施状況・居宅支援(介護・予防)状況 メディカルソーシャルワーカー活動状況

### 3、業績

誌上発表  
学会等発表（出席）

### 4、新聞記事

ご近所のお医者さん 檀田 豊 病院長  
 ご近所のお医者さん 玉井 嗣彦 名誉病院長  
 その他新聞記事

### 5、広報誌 せせらぎ

日野病院組合だよりせせらぎ 第44号（平成24年5月発行）  
 日野病院組合だよりせせらぎ 第45号（平成24年9月発行）  
 日野病院組合だよりせせらぎ 第46号（平成25年1月発行）

### 編集後記

# 1、概 要

## 主な出来事

平成 24 年

- 4月1日 新規採用職員オリエンテーション  
一次被爆医療機関に指定
- 5月10日 看護の日イベント
- 5月21日 おしどりネット2稼働
- 7月21日 ねう祭りに参加
- 7月27日 夕涼みイベント
- 8月24日 平成23年度日野病院組合事業会計決算認定  
病院3事業：収益的収支で129,287千円の黒字、資金収支で107,931  
千万円の黒字  
介護老人保健事業：収益的収支で1,790千円の黒字、資金収支で  
1,865千円の黒字
- 10月1日 電子カルテ稼働
- 10月7日 日野病院災害対策訓練
- 11月1日 女性職員休憩室使用開始
- 12月21日 クリスマスイベント
- 12月28日 仕事納め

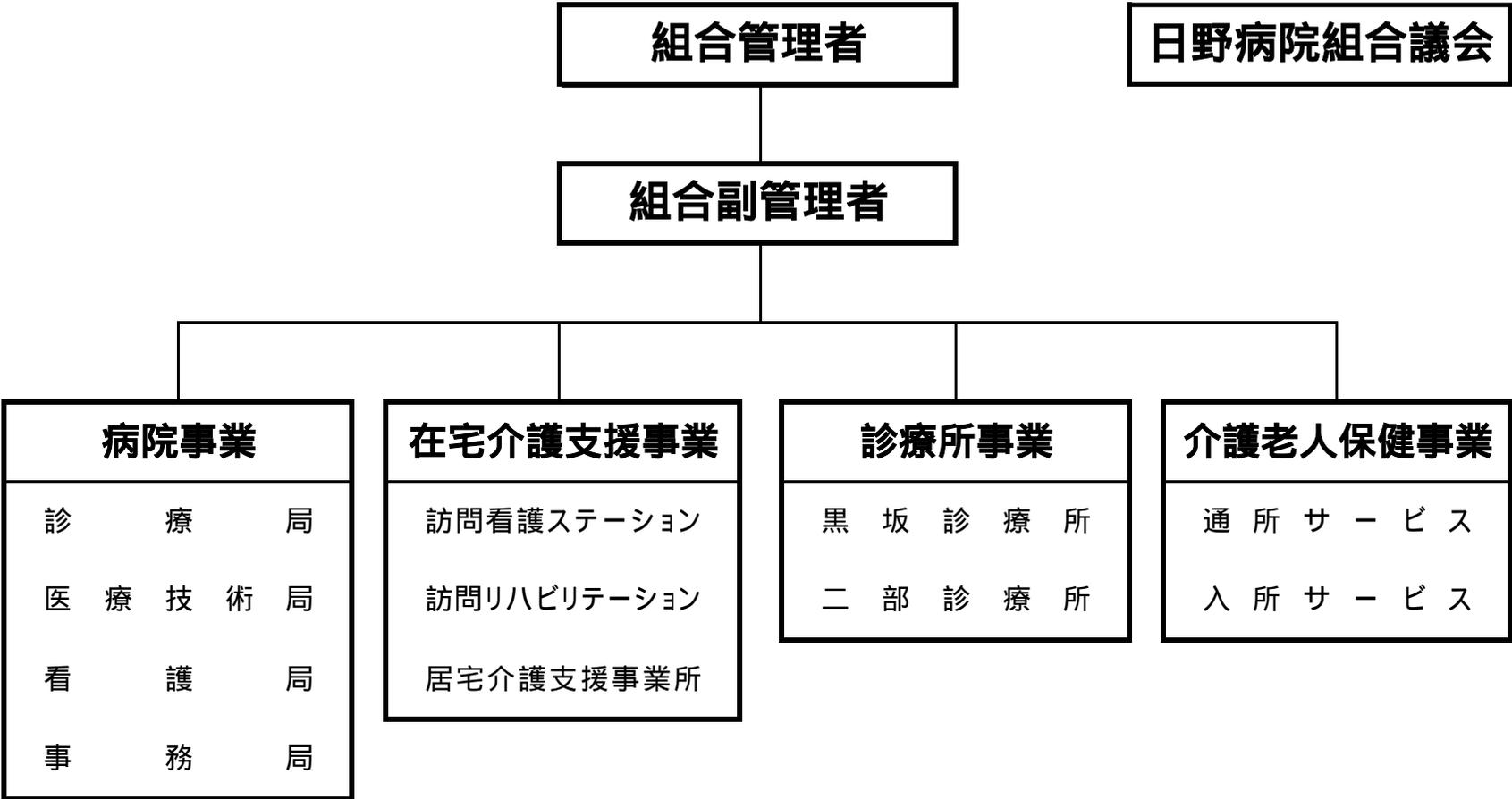
平成 25 年

- 1月4日 仕事始め
- 3月27日 仲石康子主任管理栄養士が日野病院職員表彰を受賞

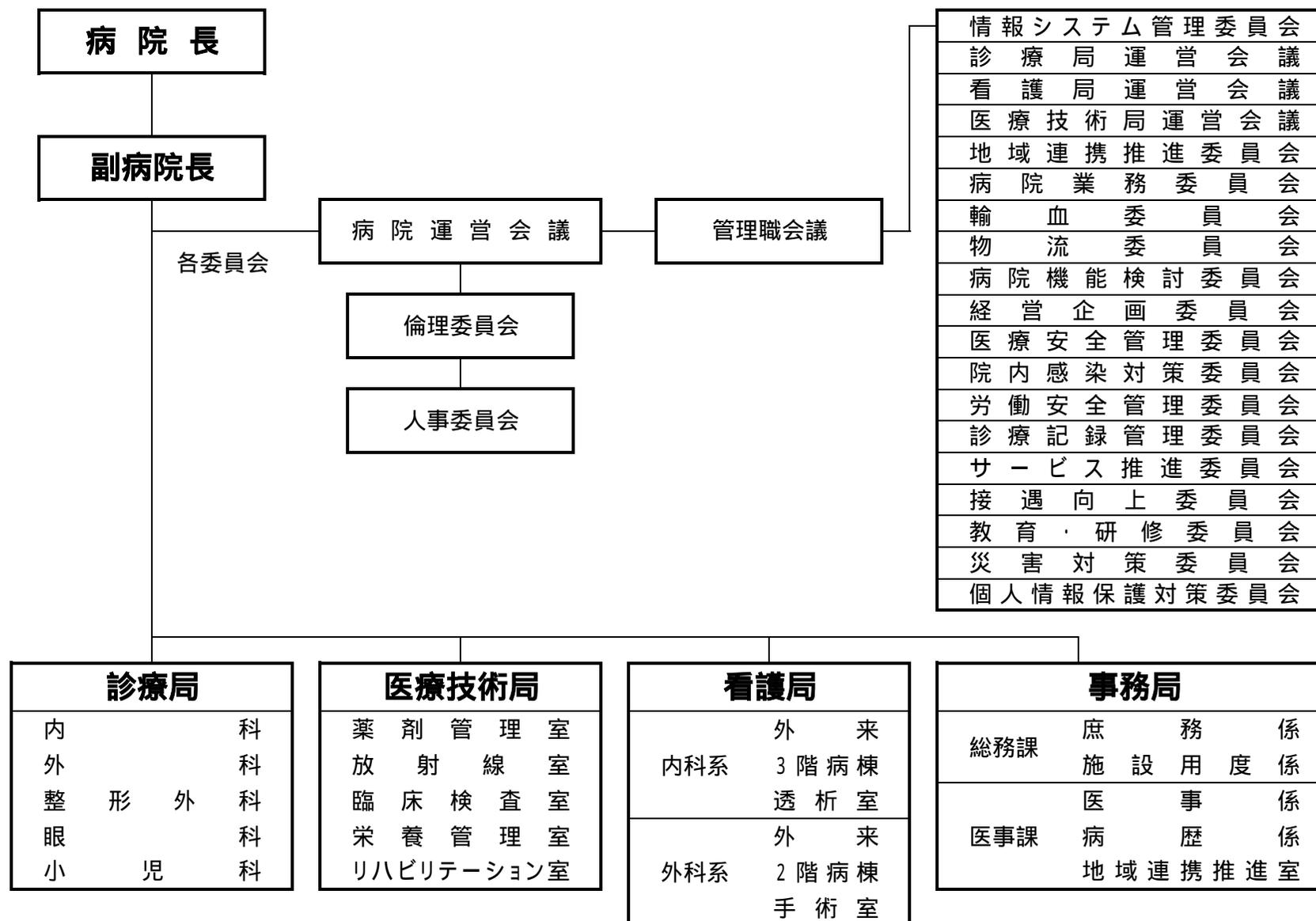
おしどりネット2：鳥取県内の医療機関（現在のところ日野病院を含め6病院）を情報ネットワークで結び、参加医療機関の電子カルテや画像データを相互に参照するもの。これにより、医療機関間の連携をスムーズに行うことが可能となる。

# 組織図

# 日野病院組合組織図(平成25年3月現在)



# 日野病院組織図(平成25年3月現在)



# 施設の状況

## 施設規模等

- (1) 病床数 99床(一般74床・亜急性期25床)  
(2) 病室数 51部屋(1人部屋35、4人部屋16)  
(3) 敷地面積 11,045.27m<sup>2</sup>  
(4) 延べ床面積 8,247.16m<sup>2</sup>  
(5) 建設費 31億1,209万9千円

<主な内訳>	建築費	23億6,250万円
	用地費及び補償費	1億8,254万7千円
	医療機器及び備品購入費	4億2,195万6千円
<財源内訳>	補助金	5億2,791万1千円
	病院事業債	25億6,610万円
	一般財源	1,808万8千円

## 主な医療機器

気管支ファイバースコープ	十二指腸ファイバースコープ
大腸ファイバースコープ	画像診断用超音波装置
MRI装置	レーザーメス
長時間心電図分析装置	生化学自動分析装置
血液ガス測定装置	脳波計
人工腎臓装置	人工呼吸器
マンモグラフィー装置	手術用顕微鏡
上部消化管ファイバースコープ	骨塩定量測定装置
ヘリカルCT装置(16列)	光凝固装置

## 施設基準

一般病棟入院基本料 10 : 1 (99床)  
薬剤管理指導料  
麻酔管理料  
ペースメーカー移植術・ペースメーカー交換術(電池交換を含む)  
検体検査管理加算( )( )  
入院時食事療養費( )  
一般病棟療養環境加算  
呼吸器リハビリテーション科( )  
運動器リハビリテーション科( )  
脳血管疾患等リハビリテーション科( )  
医師事務作業補助体制加算  
一般病棟看護必要度加算  
急性期看護補助体制加算  
小児科外来診療科  
人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算  
診療録管理体制加算  
無菌製剤処理加算  
重症者等療養環境特別加算  
救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算  
医科点数表第2章第10部手術の通則5及び6に掲げる手術  
地域連携診療計画退院時指導料(1)  
ニコチン依存症管理料  
亜急性期入院医療管理料(25床)  
在宅療養支援病院  
在宅時医学総合管理料及び特定施設入居時等医学管理料  
在宅末期医療総合診療料  
外来化学療法加算2  
感染防止対策加算2  
夜間休日救急搬送医学管理料  
救急搬送患者地域連携紹介加算

救急搬送患者地域連携受入加算

がん性疼痛緩和指導管理料

時間内歩行試験

CT撮影及びMR撮影（16列以上のマルチスライスCT）

（指定等）生活保護法指定医療機関

救急告示病院

結核予防法指定医療機関

労災保険指定医療機関

原爆被爆者一般疾病医療機関

病院群輪番制病院

身体障害者福祉法指定医療機関

へき地医療拠点病院

初期被ばく医療機関

# 日野病院組合議会開催状況

## 平成24年度日野病院組合議会開催状況

会議名	開催年月日	議案	内容
臨時会	H24.6.11	第10号	<p>日野病院組合職員の給与に関する条例の一部改正について</p> <p>議案以外の協議・報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成23年度 病院事業等決算状況について</li> <li>・平成23年度 介護老人保健施設事業決算状況について</li> <li>・電子カルテシステム導入事業の状況について(10月稼働予定)</li> <li>・医療連携ネットワークシステム(おしどりネット2)の加入について(5月29日 報道発表)</li> <li>・外来インフォメーションシステムの携帯端末等表示機能追加について</li> </ul>
定例会	H24.8.24	第11号 第12号	<p>平成23年度 日野病院組合事業会計決算の認定について</p> <p>平成24年度 日野病院組合病院事業会計補正予算(第1号)</p> <p>議案以外の協議・報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・病院事業等の今後の推計について(平成23年度決算ベース)</li> <li>・外来インフォメーションシステムの携帯端末等表示機能追加について(7月～)</li> <li>・日野病院外来受付の変更について(8月～)</li> <li>整形外科の電話受付開始について(8月～)</li> <li>診察予約日の開始について</li> <li>予約日以外の受付時間変更について(10月～)</li> </ul>
定例会	H24.11.30	第13号	<p>日野病院組合個人情報保護条例の一部改正について</p> <p>議案以外の協議・報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・直近の経営状況について</li> <li>・退職給与引当金追加引当ての実施について</li> <li>・MRI購入(更新)について(平成25年度予定)</li> <li>・電子カルテシステム導入事業について(10月稼働)</li> </ul>
定例会	H25.2.27	第1号 第2号 第3号 第4号 第5号 第6号 第7号 第8号	<p>平成24年度 日野病院組合病院事業会計補正予算(第2号)</p> <p>平成24年度 日野病院組合在宅介護支援事業会計補正予算(第1号)</p> <p>平成24年度 日野病院組合診療所事業会計補正予算(第1号)</p> <p>平成24年度 日野病院組合介護老人保健施設事業会計補正予算(第1号)</p> <p>平成25年度 日野病院組合病院事業会計予算</p> <p>平成25年度 日野病院組合在宅介護支援事業会計予算</p> <p>平成25年度 日野病院組合診療所事業会計予算</p> <p>平成25年度 日野病院組合介護老人保健施設事業会計予算</p> <p>議案以外の協議・報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成24年度日野病院組合病院事業等の決算見込みについて</li> <li>・平成25年度日野病院組合病院事業等の概況について</li> <li>・平成24年度日野病院組合介護老人保健事業の決算見込みについて</li> <li>・日野病院組合職員の退職手当に関する条例の一部改正の予定について</li> <li>・MRI購入に伴う構成町からの負担金について</li> <li>・日野病院組合職員の異動及び採用について</li> </ul>

# 職員の状況

## 部署別職員数 (平成25年3月31日現在)

### (1) 病院事業

- ・診療局 常勤医師8名(うち嘱託医師1名)  
(内科4名、小児科1名、外科1名、整形外科1名、眼科1名)

- ・看護局 76名 (人)

区分	看護師			准看護師			看護助手			合計			クイック
	正職	嘱託	臨時	正職	嘱託	臨時	正職	嘱託	臨時	正職	嘱託	臨時	
看護局長	1									1			
外来	3	2			2					3	4		2
2階病棟	15			4	2		1	5		20	7		1
3階病棟	20			4	2		1	5		25	7		1
手術室	1			2			1			4			
透析室	1									1			
合計	41	2		10	6		3	10		54	18		4

- ・医療技術局 27名  
臨床検査室 3名(臨床検査技師 3名)  
薬剤管理室 4名(薬剤師 3名、嘱託事務 1名)  
放射線室 3名(診療放射線技師 2名、診療エックス線技師 1名)  
リハビリテーション室 14名  
(理学療法士 8名(うち在宅介護支援事業所兼務 2名)、作業療法士 2名、言語聴覚士 2名(うち在宅介護支援事業所兼務 2名)、マッサージ師 1名、看護助手 1名)  
栄養管理室 3名(管理栄養士 3名(うち嘱託職員 1名))

- ・事務局 16名  
事務局長 1名  
総務課 7名(うち嘱託職員 2名)  
医事課 8名(うち嘱託職員 4名)

### (2) 在宅介護支援事業所

- ・所長 1名(病院と兼務)
- ・看護師 4名(病院と兼務 1名)
- ・理学療法士 2名(病院と兼務)
- ・作業療法士 1名(病院と兼務)

- ・言語聴覚士 2名（病院と兼務）
- ・介護支援専門員 3名（嘱託職員2名）
- ・事務職員 1名（嘱託職員）

### （3）診療所事業

- ・医師 1名（病院と兼務）
- ・看護師 1名（病院と兼務）
- ・事務職員 1名（病院と兼務）

### 年度別職員数推移（平成25年3月31日現在）

#### 病院事業 (人)

区 分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
診療局		10	8	8	8	9	8
看護局		66	67	74	74	77	76
医療技術局	薬剤	4	4	4	4	4	4
	栄養	2	2	2	2	2	3
	検査	4	3	3	3	3	3
	放射線	3	3	2	3	3	3
	リハビリ	11	12	13	13	14	14
事務局		16	19	19	18	17	16
合 計		116	118	125	125	129	127

#### 在宅介護支援事業所 (人)

区 分	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
医師（病院と兼務）	1	1	1	1	0	1
看護職（病院と兼務含）	7	5	5	5	4	4
リハビリ（病院と兼務）	2	2	4	4	5	5
事務職	2	2	4	4	4	4
合 計	12	10	14	14	13	14

### 職員の表彰（平成24年度中）

受賞年月日	職 員 名	職 名	表 彰 名
平成25年3月27日	仲石 康子	主任管理栄養士	日野病院職員表彰

# 経営状況

平成24年度日野病院組合決算(事業別内訳)

収益的収支		(単位:千円)							
区 分	病院事業(イ)	在宅介護支援事業(ロ)	診療所			(イ)+(ロ)+(ハ)	23年度	増減	
			計(ハ)	黒坂	二部				
医業収益	入院収益	755,900	0			755,900	795,516	39,616	
	外来収益	328,039	4,504	4,060	444	332,543	313,404	19,139	
	室料差額収益	24,878	0			24,878	25,643	765	
	保健予防活動収益	23,367	387	377	10	23,754	23,926	172	
	その他医業収益	17,803	2	2		17,805	18,269	464	
	事業間負担金	16,089	0			16,089	13,691	2,398	
計	1,166,076	4,893	4,439	454	1,170,969	1,190,449	19,480		
介護サービス収益	介護サービス収益		56,579	0		56,579	51,221	5,358	
	事業間負担金		0	0	0	0	0	0	
	計	0	56,579	0	0	56,579	51,221	5,358	
医業外収益	預金利息	519	0			519	270	249	
	国県等補助金	38,083	0			38,083	38,234	151	
	負担金交付金	315,249	14,600	15,073	7,664	7,409	344,922	343,933	989
	負担金交付金(本部費)	421	0			421	429	8	
	その他医業外収益	6,411	0			6,411	5,580	831	
	計	360,683	14,600	15,073	7,664	7,409	390,356	388,446	1,910
収益合計		1,526,759	71,179	19,966	12,103	7,863	1,617,904	1,630,116	12,212
医業費用	給与費	825,404	43,552	0			868,956	845,625	23,331
	退職給与引当金(通常)	56,607	0				56,607	55,900	707
	退職給与引当金(追加分)	50,000	0				50,000	0	50,000
	材料費	217,953	79	538	513	25	218,570	232,206	13,636
	経費	88,776	1,918	486	260	226	91,180	83,386	7,794
	委託費	122,751	322	20	14	6	123,093	115,214	7,879
	減価償却費(A)	110,951	545	470	178	292	111,966	109,899	2,067
	資産減耗費			0			0	0	0
	資産減耗費(現金を伴わない)(B)	736		0			736	0	736
	研究研修費	5,407	106	0			5,513	6,161	648
	本部費	421		0			421	429	8
	事業間負担金		7,017	9,072	6,192	2,880	16,089	13,691	2,398
	計	1,479,006	53,539	10,586	7,157	3,429	1,543,131	1,462,511	80,620
医業外費用	企業債償還金(利子)・支払利息	34,004		14		14	34,018	35,904	1,886
	その他医業外費用	2,195		0			2,195	2,414	219
	その他医業外費用(現金を伴わない)(C)			0			0	0	0
	計	36,199	0	14	0	14	36,213	38,318	2,105
予備費	予備費			0			0	0	0
費用合計		1,515,205	53,539	10,600	7,157	3,443	1,579,344	1,500,829	78,515
収益的収支(決算額)		11,554	17,640	9,366	4,946	4,420	38,560	129,287	90,727
年度末累積剰余金・累積欠損金		103,124	65,053	68,640			30,569	7,991	38,560

資本的収支									
区 分	病院事業(イ)	在宅介護支援事業(ロ)	診療所			(イ)+(ロ)+(ハ)	23年度	増減	
			計(ハ)	黒坂	二部				
企業債	企業債	98,300	0			98,300	36,200	62,100	
負担金	負担金		0			0	0	0	
補助金	補助金	29,256	0			29,256	2,053	27,203	
固定資産売却代金	固定資産売却代金		0			0	0	0	
借入金	借入金		0			0	0	0	
貸付金償還	貸付金償還	666	0			666	66	600	
資本的収入計		128,222	0	0	0	128,222	38,319	89,903	
建設改良費	固定資産購入費	127,826	0			127,826	39,292	88,534	
企業債償還金	企業債償還金(元金)	141,313	1,360		1,360	142,673	127,882	14,791	
貸付金	奨学金貸付金	1,200	0			1,200	2,400	1,200	
借入金償還	借入金償還		0			0	0	0	
資本的支出計		270,339	0	1,360	0	1,360	271,699	169,574	102,125
資本的収支		142,117	0	1,360	0	1,360	143,477	131,255	12,222

(単年度資金収支)		0							
現金を伴わない費用(A)+(B)+(C)		111,687	545	470	178	292	112,702	109,899	2,803
単年度資金収支		18,876	18,185	8,476	5,124	3,352	7,785	107,931	100,146

資金不足負担金発生までの額	現金預金等残高(引当金除)(A)	年度末流動負債残高(B)	資金不足負担金発生までの額((A)-(B))		
	582,540	80,926	501,614	462,928	38,686

退職給与引当金残高	前年度引当金残高	退職給与引当金	退職給与金	引当金残高	
	199,624	106,607	7人	55,828	250,403
					50,779

## 平成24年度日野病院組合事業会計決算（概略）



### 1、退職手当引当金の実施について

平成19年度から実施している退職給与引当てについて、平成24年度は通常の率（165/1000）による引当て56,607千円を実施した。

また、平成26年度の地方公営企業法改正に備え、50,000千円の追加引当てを行った。7名の退職者に対し総額55,828千円の退職給与金の支払いを行い、残高は250,403千円となった。

### 2、在宅介護支援事業について

訪問看護収益については、延べ利用者数が240人増加したことにより2,262円の増収、訪問リハビリ事業も利用者数が686人増加したため3,309千円の増収、居宅支援収益は30件増加したものの、213千円の減収となった。全体では5,358千円の増収となった。

### 3、診療所事業について

黒坂診療所は松田先生の退任により火・木曜日の週2日に縮小、二部診療所については、曜日を変更し水曜日のみの週1日の診療日で診療所事業を行った。患者数が183人減少したため181千円の減収となった。

### 4、単年度資金収支について

平成24年度単年度資金収支（現金）は、退職給与の追加引当てを50,000千円行ったものの、7,785千円の増加となった。

この額が運転資金（留保資金）に追加されることになる。

### 5、負担金（追加分）発生の状況について

平成20年度に構成町の負担金（追加分）について発生の条件を、単年度資金収支の減による補てん（赤字補てん）から、運転資金（留保資金）不足の補てんへ変更した。このことにより、留保資金が病院の運営をしていく上での運転資金を下回った（資金不足を生じた）場合に限り、その額を負担金（追加分）として受けることになった。したがって、仮に単年度において単年度資金収支（留保資金）が減少しても、運転資金を下回らない限り構成町からの負担金（追加分）が発生することはなくなった。

平成24年度末時点で、資金不足発生までの額は501,614千円となり、当分の間負担金（追加分）は発生することはない状況である。

### 6、病院事業等に対する地方交付税措置について

普通交付税については、1床あたりに対する措置額は減少したが、起債に対する措置が増加したため2,269千円の増となり、全体で203,600千円の措置額となった。

特別交付税については、平成19年度から不採算地区病院の対象となっており、また平成20年度からはへき地医療に対する措置も対象となっている。措置額は156,910千円（2,012千円）となった。

交付税措置額は全体で360,510千円となり、257千円の増額となった。

### 7、累積剰余金の処分について

平成18年度に約6億円あった累積欠損金が、平成19年度以降の黒字決算の継続により、平成24年度決算を終了した時点で累積剰余金（30,569千円）に転じた。

地方公営企業法では、単年度において利益を生じた場合は、累積欠損金

に充当することとされており、平成23年度決算までは累積欠損金に充当していた。

剰余金の処分方法については、条例の定めによるか議会の議決を要することとされているが、平成24年度決算において発生した累積剰余金については、未処分利益剰余金として処分するため議決を要しない。

#### **8、日野病院経営計画プラン（公立病院改革プラン）の策定及び評価について**

日野病院は平成20年度に「日野病院安定経営プラン」を策定したが、現在は平成24年度に策定した「日野病院経営計画プラン」により目標数値を設定している。プランの内容は、最近の日野病院の経営状況から経営を改善するための改革プランではなく、日野病院が今後この地域にあってどのような役割を担い、どのような病院を目指すべきかを示し、それを行うために安定的な経営を維持するための経営計画を再考したプランとしている。プランの評価（数値目標に対する実績）は別紙のとおり。

## 1年の歩みと今後のあり方

### 1、病院事業

高齢化率の高い中山間地における中核病院として、CT、MRIなどの診療機器や、無菌手術の可能な手術室を備え、常勤医師8名と大学からの非常勤医師で22診療科の診療に加え訪問診察を行った。

### 2、「出かける医療・近づいていく医療と福祉」

構成3町の交通手段は限られ、高齢者の通院を阻む要素になっているため、通院の利便性を図るため、公共交通機関のない地域に患者送迎車(ワゴン車)を走らせ、日野病院や診療所の間で運行させた。

また、訪問診察(週3日)に加え、在宅支援事業(訪問看護と訪問リハビリ)の充実を図り、可能な限り在宅での生活(療養)を支援している。(訪問診察と在宅支援事業は構成3町だけでなく県境を越え岡山県にも出かけている。)

#### (ア) 訪問診察

訪問診察の延べ患者数は、平成24年度で553人(平成23年度は411人)となり、在宅での生活(療養)を推進している。

平成16年度に購入した携帯型のレントゲン撮影装置、超音波断層装置及び心電計の導入により、質の高い在宅医療が行えるようになり、訪問診療の充実を図っている。

#### (イ) 在宅介護支援事業

訪問看護、訪問リハビリ(理学療法士2名・作業療法士1名・言語聴覚士2名)、訪問服薬指導を行った。(作業療法士は平成23年度から)

平成24年度で訪問した延べ患者数は、訪問看護 2,062名(240名増)、訪問リハビリ 3,046名(686名増)、服薬指導 100名(3名増)となった。

#### (ウ) 診療所事業

無医地区の黒坂(日野町)と二部(伯耆町)に診療所を開所し、診療を行った。平成24年度から診察日を変更し、黒坂診療所は毎週火・木曜日、二部診療所は毎週水曜日に開所した。平成24年度延べ患者数は1,002名となった。(平成23年度延べ患者数は1,251名)

病院事業等の運営については、在宅での療養の推進を図りながら現在の病院機能を維持していくことが必要と考えている。しかし、周辺人口の減少や患者数が減少している状況を踏まえ、日野病院のあり方や機能(診療科や病床のあり方と病床数等)について、常に検討しておく必要がある。

## 平成24年度主な事業

### ・電子カルテシステム導入について

安全な医療の提供と患者サービスの向上を図るため、電子カルテシステムを導入し、平成24年10月1日に本稼働した。

このシステムの導入により、院内では、入院・外来・診療科を越えて情報を共有することができるようになり、質の高いチーム医療が可能となった。

また、大学病院など他病院との医療連携も強化され、平成25年度以降、「おしどりネット2」に加入している病院で、カルテの相互参照が可能となる予定である。

<b>事業費</b>	<b>92,569,050円(予算額)</b>	<b>94,757千円)</b>
(内訳) 導入経費	90,720,000円	
サーバー室電源工事	257,250円	
遠隔システム導入追加工事	997,500円	
端末機追加(2台)	594,300円	
(財源) 地域医療再生基金事業補助金	22,275,000円	
病院事業債	70,200,000円	
病院自己負担額	94,050円	



電子カルテオープニングセレモニーの様子

・日野病院職員安否確認システム導入について（事業費 73,500円）

災害発生時等緊急を要する場合に、職員の安否確認や緊急参集要請を行うことができるよう、職員所有の携帯電話に日野病院からメールを一斉送信することのできる「日野病院職員安否確認システム」を導入した。

なお、このシステムは必要時に職員からの返信（回答）を受けられるため、状況確認（参集可能状況）等が確認できるシステムである。

このシステムを利用し、日野町で平成24年10月7日（日）に実施された日野町全町一斉防災訓練にあわせ、日野病院災害対策訓練を実施した。

当日は、133人中113人（当日勤務者除く）の85.0%から回答があり43名の参集があった。

病院初期対応（施設・設備確認作業や緊急患者受入体制の確立）の訓練後、整形外科（前救急災害科）医師による研修会を開催し訓練を終了した。

# 医業収支について

平成24年度の決算の中から、収入については構成町からの負担金・補助金等、支出については起債償還額等を除いた医業収支については…

医業収支…診療報酬等を収入とし、医業にかかる給与費・経費等を支出とした収支（平成19年度から実施している退職給与引当ては、本来は給与費として医業収支に含めるべきものであるが、前年度との比較や他病院との比較を分かりやすくするため、この表においては除外している。）

収益について、患者数は減少したが一人あたりの単価の増加による外来収益の増と、訪問看護と訪問リハビリの増加による在宅事業の介護サービス収益の増はあったが、1月以降の入院患者の減少により、入院収益などの収益が減収となったため、全体で16,520千円の減収となった。

費用について、材料費が減少したものの、給与費、経費及び委託費が増となったため、全体で24,712千円の増となった。

以上から、平成23年度と比較し41,232千円の収支の減となった。

## （医業収入）

病院事業について、外来患者数は38,613人で、平成23年度と比較し3,280人の減となったが、一人あたりの診療単価が8,496円となり842円増加したため、収益は19,320千円の増収となった。

入院患者数は25,668人で、平成23年度と比較し963人減少した。一人あたりの診療単価も29,449円で、平成23年度と比較して524円減少したため、39,616千円の減収となった。

診療所事業については、黒坂診療所の開設日を週3日から週2日と開設日を削減したため、収益は181千円の減収となった。

在宅介護支援事業については、訪問看護利用者が240人の増、訪問リハビリ利用者が686人増加したため、5,358千円の増収となった。

その他の医業収益については、入院患者の減少により、室料差額は765千円の減収、ドック検診活動による保健予防活動収益は172千円の減収、文書料等によるその他収益は464千円の減収となった。

## （医業費用）

職員給与費については、非常勤医師の単価が上がったため23,331千円の増となった。材料費は13,636千円の減となったが、委託費が7,879千円の増、経費については7,794千円の増となった。

## 平成24年度決算 医業収支(介護・診療所)年度比較表

(収益)

(単位:千円)

内訳	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	差引	備 考	
外来収益	病 院	332,869	304,773	320,706	309,136	315,063	315,215	308,719	328,039	19,320	年間外来患者数 38,613人(1人あたり8,496円)
	在 宅	52,800	44,512	35,935	35,698	47,758	49,602	51,221	56,579	5,358	訪問看護(19,185千円)・訪問リハビリ(23,191千円)・居宅介護等(14,203千円)
	診療所	5,140	4,879	5,400	8,575	6,062	5,276	4,685	4,504	181	黒坂(4,060千円)・二部(444千円)
入院収益	821,200	775,986	788,250	769,926	843,754	784,437	795,516	755,900	39,616	年間入院患者数 25,668人(1人あたり 29,449円)	
室料差額	34,632	30,840	30,055	27,028	27,847	25,313	25,643	24,878	765		
保健予防	24,144	24,406	25,559	23,782	30,900	24,545	23,926	23,754	172	ドック・各種検診	
その他	13,867	12,820	12,952	16,743	17,163	18,283	18,269	17,805	464	文書料・あいご指導料等	
計(A)	1,284,652	1,198,216	1,218,857	1,190,888	1,288,547	1,222,671	1,227,979	1,211,459	16,520		

(費用)

(単位:千円)

内訳	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	差引	備 考
給与費	825,904	756,266	748,930	765,375	814,170	838,471	845,625	868,956	23,331	給与(343,076千円)・手当(219,552千円)・賃金(180,446千円)・法定福利費(125,882千円)
退職給与金等	35,039	142,922	91,974	87,955	123,765	102,250	55,900	106,607	50,707	給与費 * 165/1000・追加引当(50,000千円)
材料費	243,509	225,476	249,847	232,142	270,647	228,200	232,206	218,570	13,636	医薬品費(140,163千円)・診療材料費(76,436千円)・医療消耗備品費等(1,971千円)
経費	93,630	76,010	75,981	78,208	76,716	77,119	83,386	91,180	7,794	消耗品・光熱水費等
委託費	122,457	110,874	107,408	104,852	109,140	108,711	115,214	123,093	7,879	給食・寝具・検査委託等
減価償却費等	150,329	134,909	110,461	100,956	105,455	102,247	109,899	112,702	2,803	減価償却費(111,966千円)・資産減耗費(736千円)
その他	3,982	3,546	4,027	4,193	5,150	5,981	6,590	5,934	656	研究研修費(5,513千円)・本部費(421千円)
計(B)	1,474,850	1,450,003	1,388,628	1,373,681	1,505,043	1,462,979	1,448,820	1,527,042	78,222	

(収支)

(単位:千円)

内訳	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	差引	備 考
計(A) (B)	190,198	251,787	169,771	182,793	216,496	240,308	220,841	315,583	94,742	医業収益計(A) 医業費用計(B)
(前年度との比較)	158,044	61,589	82,016	13,022	33,703	23,812	19,467	94,742		

\* 医業収支以外の主なもの

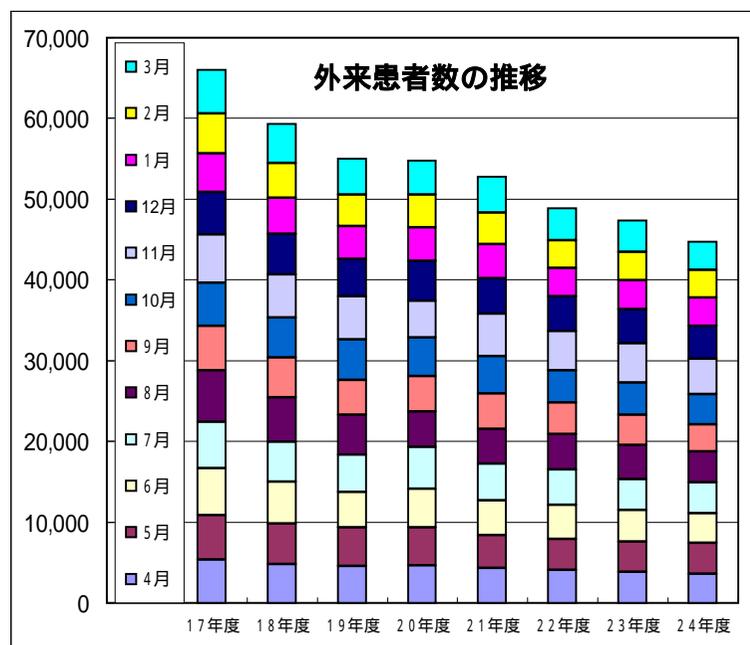
(単位:千円)

(収入)	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	差引	備 考
負担金	169,099	182,794	202,261	218,825	313,784	332,612	343,933	344,922	989	交付税措置額(不採算地区病院・へき地医療 含む) * 本部費除く
補助金	23,319	42,552	41,218	40,990	38,620	38,967	38,234	38,083	151	建設費にかかる支払利子の1/2・医師等環境改善補助金・輪番制補助金
(支出)	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	差引	備 考
起債償還等	189,732	142,499	126,056	129,792	135,149	147,996	163,786	176,691	12,905	元金 142,673千円・利子 34,018千円・一時借入金利子 0千円

(外来患者数の推移)

(単位:人)

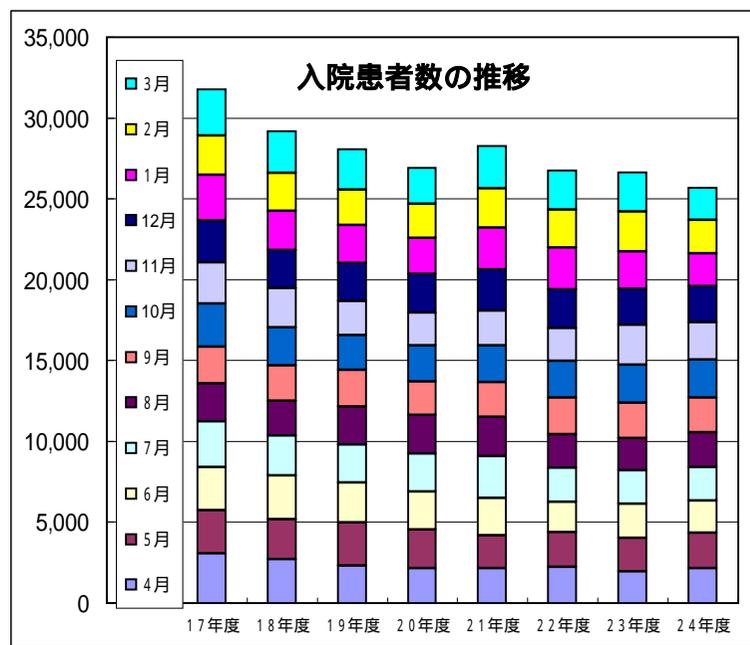
患者数	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	差引
4月	5,369	4,750	4,522	4,629	4,342	4,073	3,806	3,582	224
5月	5,445	5,028	4,780	4,718	4,050	3,855	3,780	3,815	35
6月	5,828	5,194	4,405	4,730	4,288	4,216	3,889	3,717	172
7月	5,726	4,959	4,655	5,179	4,536	4,334	3,807	3,789	18
8月	6,396	5,524	4,924	4,400	4,299	4,376	4,214	3,861	353
9月	5,528	4,945	4,330	4,418	4,399	3,974	3,792	3,324	468
10月	5,368	4,901	4,980	4,735	4,612	3,932	3,984	3,761	223
11月	5,940	5,323	5,339	4,616	5,274	4,904	4,850	4,388	462
12月	5,232	5,058	4,663	4,944	4,414	4,297	4,252	4,011	241
1月	4,827	4,430	4,011	4,082	4,157	3,511	3,542	3,565	23
2月	4,949	4,346	3,926	4,058	3,935	3,415	3,540	3,375	165
3月	5,416	4,866	4,447	4,289	4,449	3,967	3,870	3,535	335
計	66,024	59,324	54,982	54,798	52,755	48,854	47,326	44,723	2,603



(入院患者数の推移)

(単位:人)

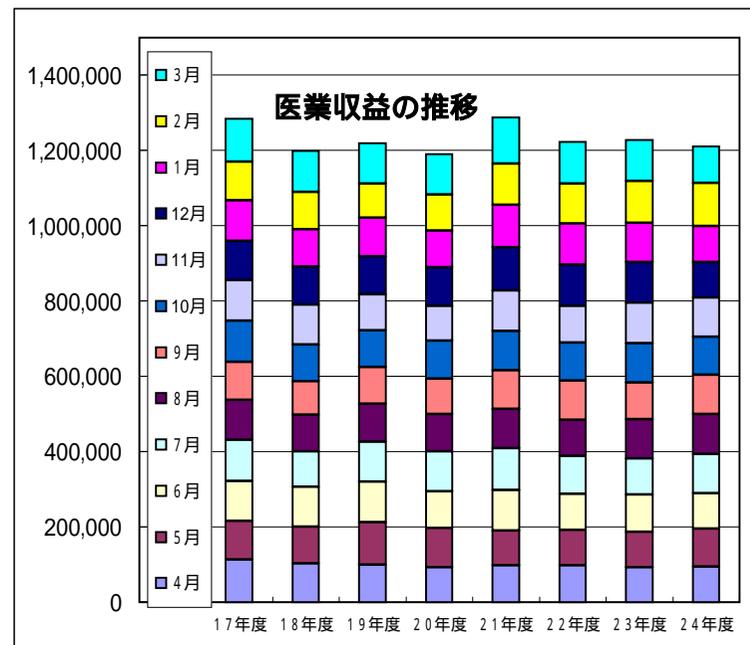
患者数	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	差引
4月	3,065	2,701	2,314	2,149	2,158	2,233	1,960	2,131	171
5月	2,660	2,456	2,671	2,406	2,041	2,132	2,056	2,225	169
6月	2,689	2,736	2,454	2,340	2,304	1,872	2,129	1,977	152
7月	2,796	2,453	2,338	2,359	2,559	2,134	2,062	2,085	23
8月	2,359	2,166	2,352	2,387	2,450	2,062	2,006	2,153	147
9月	2,277	2,179	2,303	2,053	2,161	2,284	2,172	2,140	32
10月	2,661	2,351	2,122	2,230	2,266	2,252	2,363	2,323	40
11月	2,553	2,435	2,126	2,014	2,128	2,035	2,436	2,323	113
12月	2,589	2,359	2,325	2,393	2,571	2,379	2,246	2,220	26
1月	2,815	2,424	2,355	2,235	2,568	2,583	2,304	2,057	247
2月	2,434	2,355	2,197	2,136	2,452	2,373	2,487	2,070	417
3月	2,870	2,557	2,500	2,225	2,603	2,423	2,410	1,964	446
計	31,768	29,172	28,057	26,927	28,261	26,762	26,631	25,668	963



## (収益の推移)

(単位:千円)

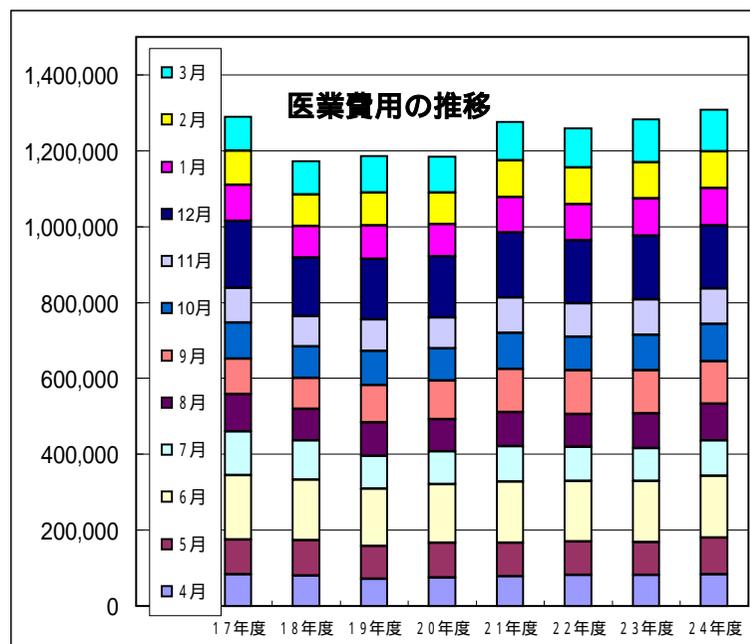
収益	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	差引
4月	112,119	101,890	99,881	91,893	96,799	97,222	93,129	93,388	259
5月	103,423	98,274	112,525	104,315	92,480	94,933	93,323	101,644	8,321
6月	106,353	105,148	106,685	97,832	107,721	94,857	99,813	94,693	5,120
7月	109,822	94,254	107,544	106,994	111,804	100,710	95,533	103,445	7,912
8月	105,643	97,405	100,296	98,338	103,986	96,379	103,533	106,746	3,213
9月	100,903	89,425	97,191	93,858	103,118	104,669	98,115	103,541	5,426
10月	108,545	97,387	98,426	101,600	103,635	99,669	104,143	101,154	2,989
11月	108,007	105,766	95,240	92,625	108,052	97,871	108,031	104,203	3,828
12月	105,422	101,110	99,879	102,124	115,017	109,497	107,397	93,570	13,827
1月	107,024	98,980	103,921	97,724	113,249	109,363	104,209	96,464	7,745
2月	102,955	99,838	89,362	95,433	108,316	106,083	112,044	114,722	2,678
3月	114,436	108,739	107,907	108,152	124,049	111,418	108,709	97,889	10,820
計	1,284,652	1,198,216	1,218,857	1,190,888	1,288,226	1,222,671	1,227,979	1,211,459	16,520



## (費用の推移)

(単位:千円)

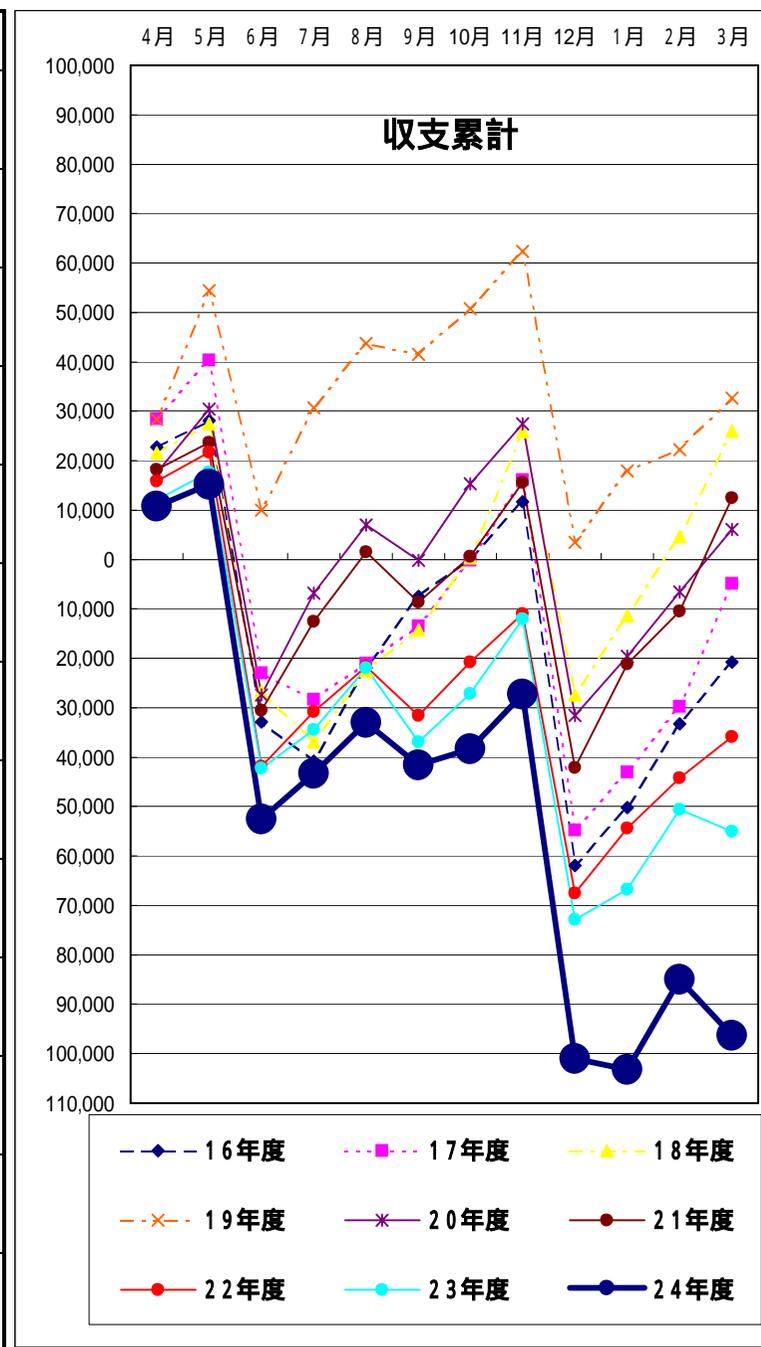
費用	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	差引
4月	83,617	80,309	71,533	74,291	78,617	81,334	81,080	82,630	1,550
5月	91,622	92,432	86,445	91,471	86,941	89,124	87,717	97,260	9,543
6月	169,628	159,308	151,121	155,669	161,942	158,360	159,770	162,381	2,611
7月	115,213	104,428	86,826	86,463	93,921	89,738	87,686	94,179	6,493
8月	98,283	83,040	87,285	84,455	89,883	87,267	90,964	96,462	5,498
9月	93,340	81,184	99,424	101,027	113,308	114,517	113,095	112,177	918
10月	95,288	82,783	89,167	86,110	94,328	88,825	94,450	97,820	3,370
11月	91,666	80,170	83,580	80,512	93,135	88,133	92,950	93,123	173
12月	176,333	154,433	158,862	161,136	172,614	166,105	168,168	167,413	755
1月	95,353	82,957	89,378	85,800	92,276	96,127	98,122	98,571	449
2月	89,593	83,803	85,084	82,330	97,735	95,935	95,861	96,524	663
3月	89,546	87,325	97,488	95,506	101,117	103,017	113,158	109,193	3,965
計	1,289,482	1,172,172	1,186,193	1,184,770	1,275,817	1,258,482	1,283,021	1,307,733	24,712



(収支の推移)

(単位:千円)

収支	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	差引
4月	28,502	21,581	28,348	17,602	18,182	15,888	12,049	10,758	1,291
5月	11,801	5,842	26,080	12,844	5,539	5,809	5,606	4,384	1,222
6月	63,275	54,160	44,436	57,837	54,221	63,503	59,957	67,688	7,731
7月	5,391	10,174	20,718	20,531	17,883	10,972	7,847	9,266	1,419
8月	7,360	14,365	13,011	13,883	14,103	9,112	12,569	10,284	2,285
9月	7,563	8,241	2,233	7,169	10,190	9,848	14,980	8,636	6,344
10月	13,257	14,604	9,259	15,490	9,307	10,844	9,693	3,334	6,359
11月	16,341	25,596	11,660	12,113	14,917	9,738	15,081	11,080	4,001
12月	70,911	53,323	58,983	59,012	57,597	56,608	60,771	73,843	13,072
1月	11,671	16,023	14,543	11,924	20,973	13,236	6,087	2,107	8,194
2月	13,362	16,035	4,278	13,103	10,581	10,148	16,183	18,198	2,015
3月	24,890	21,414	10,419	12,646	22,932	8,401	4,449	11,304	6,855
計	4,830	26,044	32,664	6,118	12,409	35,811	55,042	96,274	41,232



# 平成24年度 外来患者(介護・診療所含)分析(請求ベース)

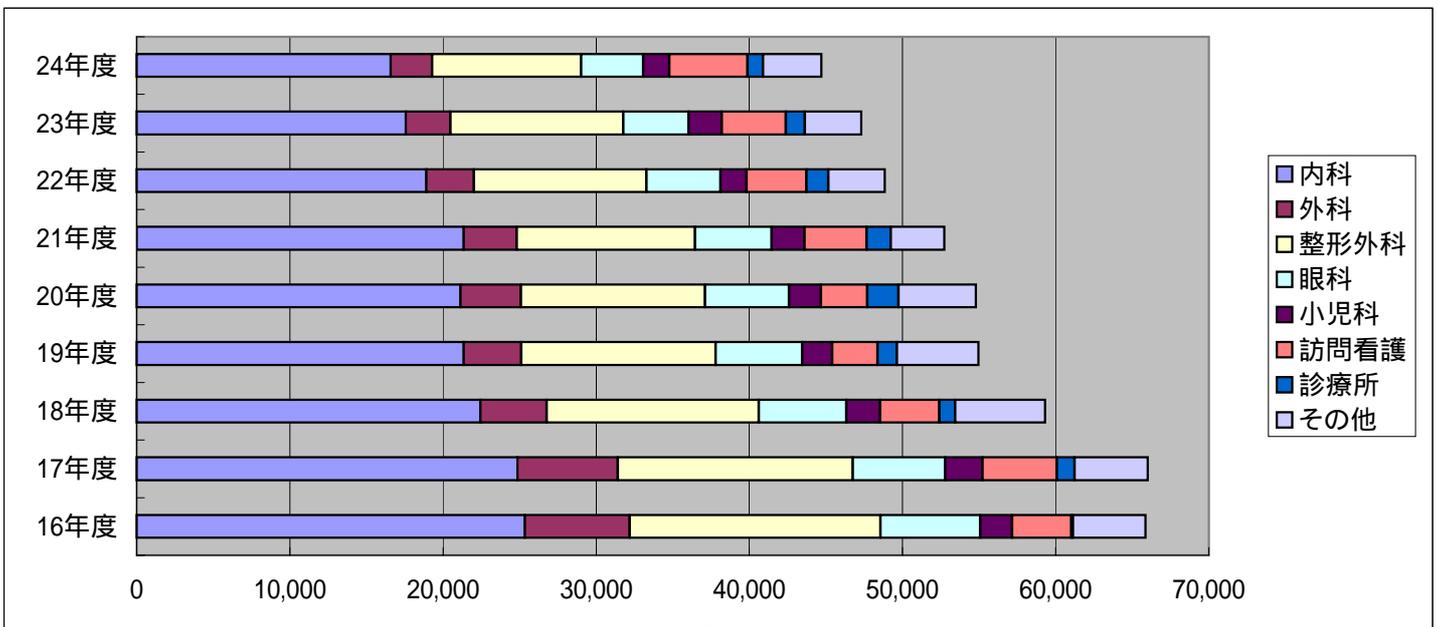
患者数	(単位:人)											収益 (単位:千円)			
	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	差引	稼働	平均	病院	訪問	診療所
4月	5,599	5,369	4,750	4,522	4,629	4,342	4,073	3,806	3,582	224	22	162.8	24,682	4,166	431
5月	5,201	5,445	5,028	4,780	4,718	4,050	3,855	3,780	3,815	35	23	165.9	26,667	4,582	421
6月	5,659	5,828	5,194	4,405	4,730	4,288	4,216	3,889	3,717	172	23	161.6	26,336	4,915	406
7月	5,917	5,726	4,959	4,655	5,179	4,536	4,334	3,807	3,789	18	23	164.7	27,143	4,776	435
8月	5,820	6,396	5,524	4,924	4,400	4,299	4,376	4,214	3,861	353	23	167.9	27,885	4,509	417
9月	5,748	5,528	4,945	4,330	4,418	4,399	3,974	3,792	3,324	468	20	166.2	24,044	4,422	389
10月	5,436	5,368	4,901	4,980	4,735	4,612	3,932	3,984	3,761	223	24	156.7	26,445	4,790	367
11月	5,660	5,940	5,323	5,339	4,616	5,274	4,904	4,850	4,388	462	23	190.8	26,099	5,142	441
12月	5,492	5,232	5,058	4,663	4,944	4,414	4,297	4,252	4,011	241	21	191.0	27,736	4,582	340
1月	4,835	4,827	4,430	4,011	4,082	4,157	3,511	3,542	3,565	23	21	169.8	25,723	4,820	286
2月	4,807	4,949	4,346	3,926	4,058	3,935	3,415	3,540	3,375	165	21	160.7	26,043	4,784	293
3月	5,700	5,416	4,866	4,447	4,289	4,449	3,967	3,870	3,535	335	22	160.7	28,798	5,091	278
計	65,874	66,024	59,324	54,982	54,798	52,755	48,854	47,326	44,723	2,603	266	168.1	317,601	56,579	4,504

収益 (単位:千円)		
病院	訪問	診療所
24,682	4,166	431
26,667	4,582	421
26,336	4,915	406
27,143	4,776	435
27,885	4,509	417
24,044	4,422	389
26,445	4,790	367
26,099	5,142	441
27,736	4,582	340
25,723	4,820	286
26,043	4,784	293
28,798	5,091	278
317,601	56,579	4,504

(内訳)

診療科	(単位:人)											収益 (単位:千円)			
	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	差引	稼働	平均	収益	診療単価	備考
内 科	16,081	18,198	19,464	18,602	18,405	18,328	16,242	14,928	14,738	190	266	55.4	168,379	9,187	月~土
循環器内科	1,746	997	842	727	616	810	922	770	0	770	0		0	0	
消化器内科	960	712	803	712	818	955	851	868	804	64	47	17.1	6,107	6,395	水
脳神経内科	6,550	4,953	1,334	1,307	1,300	1,261	900	1,010	1,043	33	48	21.7	5,804	4,603	木
外 科	5,797	5,960	3,803	3,302	3,497	3,078	2,751	2,580	2,410	170	243	9.9	16,450	5,344	月~金
脳神経外科	258	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	
整形外科	16,380	15,350	13,855	12,683	12,019	11,640	11,251	11,302	9,736	1,566	241	40.4	62,852	5,400	月~金
心臓血管外科	797	597	528	463	456	386	367	326	300	26	23	13.0	2,169	5,619	第2・4土
眼 科	6,508	6,018	5,703	5,654	5,488	5,006	4,832	4,255	4,053	202	238	17.0	20,129	4,021	月~金
耳鼻咽喉科	1,151	950	917	845	922	727	698	760	731	29	47	15.6	2,516	3,461	木
泌尿器科	1,660	1,462	1,505	1,391	1,350	1,304	1,438	1,495	1,598	103	43	37.2	20,551	15,760	月
皮膚科	594	479	466	430	476	522	565	451	411	40	23	17.9	1,277	2,446	第1・3火
婦人科	483	566	285	445	174	167	78	68	147	79	54	2.7	969	5,802	火・第1水
小児科	2,076	2,443	2,220	1,955	2,069	2,142	1,702	2,161	1,702	459	262	6.5	4,997	2,333	月~土
心療内科	538	951	828	756	653	716	799	766	806	40	48	16.8	5,012	7,000	金
アレルギー科	112	90	64	62	93	88	107	153	134	19	262	0.5	391	4,443	月~土
居宅管理	194	298	1,824	1,415	1,394	0	0	0	0	0	0		0	0	月~金
訪問看護・リハ	3,873	4,858	3,854	2,967	3,043	4,051	3,912	4,182	5,108	926	313	16.3	56,577	13,966	随時
黒坂診療所	116	1,142	1,029	1,042	1,814	1,442	1,311	1,157	905	252	100	9.1	4,061	2,816	火・木
二部診療所	0	0	0	224	211	132	128	94	97	3	49	2.0	443	3,356	水
計	65,874	66,024	59,324	54,982	54,798	52,755	48,854	47,326	44,723	2,603	-	-	378,684	7,178	

収益	診療単価	備考
168,379	9,187	月~土
0	0	
6,107	6,395	水
5,804	4,603	木
16,450	5,344	月~金
0	0	
62,852	5,400	月~金
2,169	5,619	第2・4土
20,129	4,021	月~金
2,516	3,461	木
20,551	15,760	月
1,277	2,446	第1・3火
969	5,802	火・第1水
4,997	2,333	月~土
5,012	7,000	金
391	4,443	月~土
0	0	月~金
56,577	13,966	随時
4,061	2,816	火・木
443	3,356	水
378,684	7,178	



# 平成24年度 入院患者分析 (請求ベース)

(単位:人)

患者数	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	差引	稼働	平均	稼働率 (%)	平均在院日数
4月	2,806	3,065	2,701	2,314	2,149	2,158	2,233	1,960	2,131	171	30	71.0	71.8	20.2
5月	2,563	2,660	2,456	2,671	2,406	2,041	2,132	2,056	2,225	169	31	71.8	72.5	19.0
6月	2,709	2,689	2,736	2,454	2,340	2,304	1,872	2,129	1,977	152	30	65.9	66.6	15.2
7月	2,683	2,796	2,453	2,338	2,359	2,559	2,134	2,062	2,085	23	31	67.3	67.9	16.4
8月	2,819	2,359	2,166	2,352	2,387	2,450	2,062	2,006	2,153	147	31	69.5	70.2	18.3
9月	2,992	2,277	2,179	2,303	2,053	2,161	2,284	2,172	2,140	32	30	71.3	72.1	18.5
10月	2,658	2,661	2,351	2,122	2,230	2,266	2,252	2,363	2,323	40	31	74.9	75.7	17.8
11月	2,609	2,553	2,435	2,126	2,014	2,128	2,035	2,436	2,323	113	30	77.4	78.2	18.2
12月	2,669	2,589	2,359	2,325	2,393	2,571	2,379	2,246	2,220	26	31	71.6	72.3	18.6
1月	2,799	2,815	2,424	2,355	2,235	2,568	2,583	2,304	2,057	247	31	66.4	67.0	17.4
2月	2,936	2,434	2,355	2,197	2,136	2,452	2,373	2,487	2,070	417	28	73.9	74.7	16.5
3月	3,297	2,870	2,557	2,500	2,225	2,603	2,423	2,410	1,964	446	31	63.4	64.0	17.4
計	33,540	31,768	29,172	28,057	26,927	28,261	26,762	26,631	25,668	963	365	70.3	71.0	-

(内訳)

(単位:人)

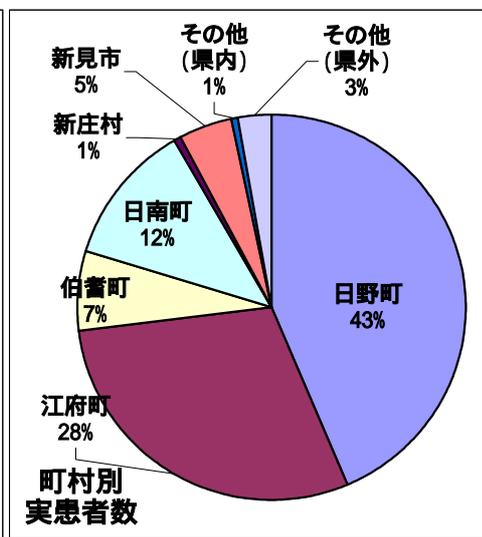
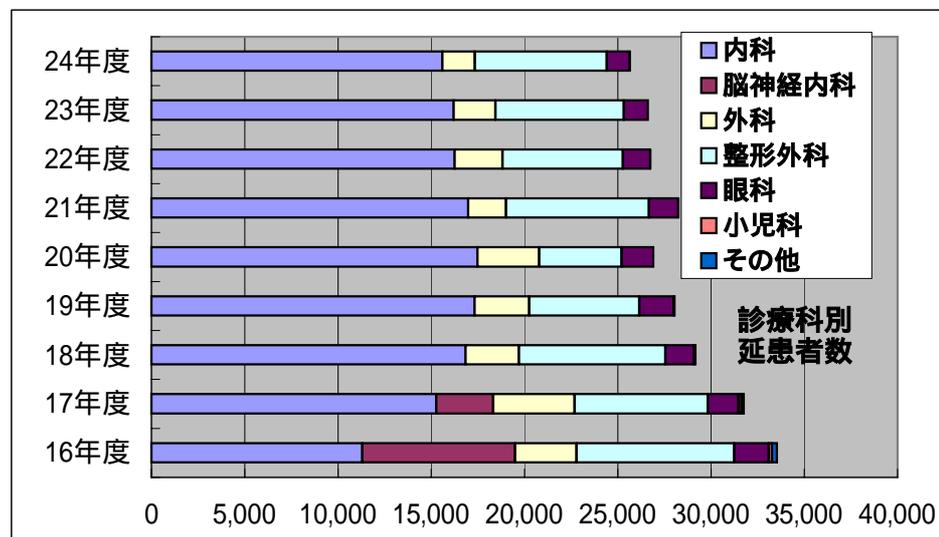
(単位:千円)

診療科	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	差引	稼働	平均	収益 (千円)	単価 (円)
内科	11,296	15,274	16,847	17,330	17,481	16,977	16,256	16,204	15,601	603	365	42.7	427,222	27,384
脳神経内科	8,206	3,048	0	0	0	0	0	0	0	0	365	0.0	0	-
外科	3,297	4,365	2,854	2,929	3,316	2,048	2,563	2,236	1,748	488	365	4.8	63,228	36,172
整形外科	8,450	7,152	7,859	5,904	4,411	7,655	6,464	6,895	7,060	165	365	19.3	221,316	31,348
眼科	1,855	1,636	1,533	1,842	1,706	1,566	1,467	1,291	1,236	55	365	3.4	50,513	40,868
小児科	165	152	79	52	13	15	12	5	23	18	365	0.1	677	29,435
その他	271	141	0	0	0	0	0	0	0	0	365	0.0	-	-
計	33,540	31,768	29,172	28,057	26,927	28,261	26,762	26,631	25,668	963	365	70.3	762,956	29,724
平均患者数	91.9	87.0	79.9	76.7	73.8	77.4	73.3	72.8	70.3	平成18年8月以前(一般病床101床・療養病床16床)				
稼働率	78.5	74.4	76.1	77.4	74.5	78.2	74.1	73.5	71.0	平成18年8月以後(一般病床99床)				

(内訳)

(単位:人・%)

町村別患者数	日野町	江府町	伯耆町	構成町(小計)	日南町	新庄村	新見市	その他(県内)	その他(県外)	構成町以外(小計)	合計
実患者数*	378	255	57	690	103	5	39	6	23	176	866
割合(%)	43.6	29.4	6.6	79.7	11.9	0.6	4.5	0.7	2.7	20.3	100.0



## 施設・設備等整備状況

## 施設・設備等整備状況

### 1、施設

購入物件(整備事業名)	契約金額	契約年月日	契約の相手方
サーバー室UPS電源増設工事	257,250 円 (内消費税 12,250円)	平成24年7月6日	(株)中電工
女性職員専用休憩室整備工事	997,500 円 (内消費税 47,500円)	平成24年9月20日	(株)先本組

### 2、設備

購入物品名	契約金額	契約年月日	契約の相手方
マイクロカプセル剪刀	143,850 円 (内消費税 6,850円)	平成24年5月30日	(株)エムバス
輸液ポンプ(3台分)	425,250 円 (内消費税 20,250円)	平成24年4月23日	村中医療器(株)
マイクロカプセル剪刀	143,850 円 (内消費税 6,850円)	平成24年4月12日	(株)エムバス
外来インフォメーションシステム携帯 端末表示機能作成	378,000 円 (内消費税 18,000円)	平成24年6月13日	オフィスオートメーションシ ステム(株)
充電式ハロゲン単眼倒像検眼鏡 ブライトスコープ	136,500 円 (内消費税 6,500円)	平成24年6月29日	小西医療器(株)
診察券発行機	1,522,500 円 (内消費税 72,500円)	平成24年6月28日	(株)ケイズ
電気メス	2,887,500 円 (内消費税 137,500円)	平成24年5月28日	村中医療器(株)
X線骨密度測定装置	6,982,500 円 (内消費税 332,500円)	平成24年5月15日	村中医療器(株)
個人用多用途透析装置システム1 式	3,517,500 円 (内消費税 167,500円)	平成24年6月12日	(株)ピーエムエス
輸液ポンプ	140,175 円 (内消費税 6,675円)	平成24年8月15日	村中医療器(株)
ストレッチャー	210,000 円 (内消費税 10,000円)	平成24年8月10日	村中医療器(株)
X線TV装置膝受け台	687,750 円 (内消費税 32,750円)	平成24年6月19日	村中医療器(株)
スケールベッド	777,000 円 (内消費税 37,000円)	平成24年6月12日	(株)ピーエムエス
ベッドサイドモニタ	1,396,500 円 (内消費税 66,500円)	平成24年7月26日	村中医療器(株)
SSP治療器アスピア	1,575,000 円 (内消費税 75,000円)	平成24年8月20日	村中医療器(株)
薬用冷蔵ショーケース	263,550 円 (内消費税 12,550円)	平成24年10月25日	(株)ムトウ
電子カルテシステム	90,720,000 円 (内消費税 4,320,000円)	平成24年5月31日	(株)ケイズ
電子カルテNXクライアント追加(2 台)	594,300 円 (内消費税 28,300円)	平成24年11月29日	(株)ケイズ
電子カルテ遠隔システム導入追加	997,500 円 (内消費税 47,500円)	平成24年11月29日	(株)ケイズ
逆浸透精製水製造システム	10,185,000 円 (内消費税 485,000円)	平成24年9月12日	(株)ピーエムエス
血液ガス分析装置	630,000 円 (内消費税 30,000円)	平成24年11月28日	小西医療器(株)
心電計	2,257,500 円 (内消費税 107,500円)	平成24年12月3日	村中医療器(株)

## 委員会活動状況

## 日野病院委員会(ワーキング)構成表

番号	会議・委員会	ワーキング
	管理者会議	幹事会
1	病院運営会議	人事委員会 倫理委員会
2	管理職会議	
3	情報システム管理委員会	
4	診療局運営会議	
5	看護局運営会議	
6	医療技術局運営会議	リハビリ運営委員会 放射線室運営委員会 検査室運営委員会 薬剤管理室運営委員会
7	地域連携推進委員会	
8	病院業務委員会	外来業務委員会 病棟運営委員会 手術室運営委員会 透析室運営委員会
9	輸血委員会	
10	物流委員会	薬事審議委員会 SPD委員会 委託業者連絡委員会
11	病院機能検討委員会	医師負担軽減対策委員会 医療機器購入検討委員会
12	経営企画委員会	保険診療委員会 クリニカルパス委員会 褥瘡委員会・NST委員会 がん研究及び対策委員会 生活習慣病対策委員会 ドック検診委員会 栄養管理委員会
13	医療安全管理委員会	医薬品安全管理委員会 医療機器安全管理委員会 医療ガス安全管理委員会 診療記録開示検討委員会
14	院内感染対策委員会	ICT委員会
15	労働安全衛生委員会	
16	診療記録管理委員会	電子カルテ導入検討委員会
17	サービス推進委員会	
18	接遇向上委員会	
19	教育・研修委員会	図書委員会
20	災害対策委員会	
21	個人情報保護対策委員会	

## 1. 病院運営会議

### 開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人数	内容
第74回	H24.4.18	7名	電子カルテ導入業者の選定結果について 診療報酬改定の影響及び対応について 職員休憩室の整備について 平成23年度部門別目標の評価及び平成24年度部門別目標の提出について (部署4/27まで・委員会5/31まで) 平成24年度各委員会及びワーキングの編成について(5月～) 地域連携連絡会の開催について(4/25) 5月1日付辞令交付について 患者さまの声について その他 ・松田先生へ感謝状贈呈 ・おしどりネット2の運用について ・診療局の委員会出席について ・管理職会議資料の医師全員配布について
第75回	H24.5.26	6名	平成23年度病院事業等決算について いちょうの木訪問診察の開始について(第2木曜日) 6月から女性診療科診察日変更について(毎週火曜日・第1水曜日) 7月から皮膚科診察日変更について(第2・4週 第1・3週) 外来インフォメーションシステムの携帯端末等表示機能追加について 6月1日付辞令交付について 患者さまの声について その他 ・平成22年度地方公営企業(病院事業)決算の概況について ・うの池マラソンの実施について(6/3) ・臨床工学士配置の検討について ・電子カルテ導入事業契約について ・給与改定について
第76回	H24.6.22	6名	日野病院組合臨時議会の結果について(6/11) 外来インフォメーションシステム携帯端末等表示機能追加について 整形外科の電話受付について(検討) 女性職員休憩室整備事業について 電子カルテ導入にかかる運用ワーキングについて 日野病院災害対策訓練の実施について 7月1日付辞令交付について 患者さまの声について その他 ・節電対策について ・職員の夏期休暇について ・診察室の変更について ・准看護師の募集(正職員)について ・職員駐車場(川側)の桜の整備について ・献血(全血)の実施について ・いちょうの木の訪問診察について ・軽自動車の寄付について(頭本医師から)
第77回	H24.7.20	6名	日野病院組合議会定例会の開催について(8/24) 外来インフォメーションシステム携帯端末等表示機能の追加及びアンケート結果について 整形外科の電話による受付の開始について(8月～) 病院機能評価受審について 8月1日付辞令交付について 患者さまの声について その他 ・ねう祭り参加について(7/21) ・副管理者(竹内町長)の再選について ・災害医療チーム派遣に対する感謝状について ・日野病院夕涼み会開催について(7/27)

			<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演会「笑い与健康」の開催について(7/31)</li> <li>・慶応大学学生交流事業に係る協力について</li> </ul>
第78回	H24.8.24	6名	<p>診察日予約の開始に伴う受付時間の変更について(10月～)</p> <p>電子カルテリハーサルの実施について(9/1・8)</p> <p>職員説明会の開催について(9/27・28)</p> <p>佐々木医師の代診に係る派遣協定書について(9月～)</p> <p>9月1日付辞令交付について</p> <p>患者さまの声について</p> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日野病院組合議会定例会開催について(8/24)</li> <li>・防災訓練実施について(10/7)</li> </ul>
第79回	H24.9.14	6名	<p>電子カルテ導入状況及びオープニングセレモニー(10/1)について</p> <p>日野病院災害対策訓練の実施について(10/7)</p> <p>インフルエンザ予防接種について</p> <p>10月1日付辞令交付について</p> <p>患者さまの声について</p> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員説明会の開催について(9/27・28)</li> <li>・職員研修会の開催について(10/25・26)</li> <li>・小児科予防接種の誤接種について(他病院)</li> <li>・松田先生の追悼作品展について(9/18～10/18)</li> </ul>
第80回	H24.10.26	6名	<p>日野病院組合議会定例会の開催について(11/30)</p> <p>平成25年度医療機器購入補助について</p> <p>女性職員休憩室の使用について</p> <p>人事評価の実施について</p> <p>平成23年度年報について</p> <p>11月1日付辞令交付について</p> <p>患者さまの声について</p> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日野町開運ウォーキングの開催に伴う体制について</li> </ul>
第81回	H24.11.16	6名	<p>平成25年度当初予算要求について</p> <p>日野病院職員表彰の推薦について</p> <p>日野病院組合議会定例会の開催について(11/30)</p> <p>12月1日付辞令交付について</p> <p>患者さまの声について</p> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クリスマスイベント(12/21)及び職員互助会忘年会(12/8)の開催について</li> <li>・死者に対するCT検査について</li> </ul>
第82回	H24.12.21	5名	<p>日野病院基本方針等の見直しについて</p> <p>負担金(地方交付税)の確定について</p> <p>日野病院組合看護師育成奨学生の募集について</p> <p>日野病院職員表彰の推薦について</p> <p>仕事納め式(12/28)及び仕事始め式(1/4)について</p> <p>1月1日付辞令交付について</p> <p>患者さまの声について</p> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クリスマスイベントの開催について(12/21)</li> <li>・初期被ばく医療機関について</li> <li>・読影結果の対応について</li> <li>・インフルエンザ予防接種の問診票の記入について</li> </ul>
第83回	H25.1.25	7名	<p>日野病院職員表彰の推薦について</p> <p>平成24年度決算見込み及び平成25年度当初予算状況について</p> <p>医療機器購入検討会の結果について(平成25年度購入予定)</p> <p>外来待合棟の利用について(感染対策委員会)</p> <p>在宅介護支援事業所について(土地・建物)</p> <p>2月1日付辞令交付について</p> <p>患者さまの声について</p> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成25年度医師の変更について</li> <li>・卒後臨床プログラム研修医の受入れについて(2月・3月)</li> </ul>
第84回	H25.2.20	7名	<p>医師及び外来診療体制の変更について</p> <p>平成25年4月1日付けの人事異動について</p> <p>日野病院職員表彰について</p> <p>日野病院組合議会定例会の開催について(2/27)</p> <p>3月1日付辞令交付について</p>

			患者さまの声について その他 ・地域医療研修医の受入れについて
第85回	H25.3.22	7名	3月31日及び4月1日付け辞令交付について 外来診察の変更について(4/1~) 平成25年度各委員会及びワーキングの編成について 平成24年度部門別目標の評価及び平成25年度部門別目標の提出について 患者さまの声について その他 ・職員表彰の実施について ・新入職員オリエンテーションの実施について(4/1) ・地域医療学との懇親会について ・米子北高校の看護実習生受け入れについて ・セルプひののバザー再開について ・看護の日イベントについて(5/10開催予定)

## (1)人事委員会

### 開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人数	内容
第1回	H24.4.18	1名	5月1日付辞令交付について
第2回	H24.5.26	6名	6月1日付辞令交付について その他 ・臨床工学士配置の検討について ・給与改定について
第3回	H24.6.22	6名	7月1日付辞令交付について その他 ・職員の夏期休暇について ・准看護師の募集(正職員)について
第4回	H24.7.20	6名	8月1日付辞令交付について
第5回	H24.8.24	6名	佐々木医師の代診に係る派遣協定書について(9月~) 9月1日付辞令交付について
第6回	H24.9.14	6名	10月1日付辞令交付について
第7回	H24.10.26	6名	人事評価の実施について 11月1日付辞令交付について
第8回	H24.11.16	6名	12月1日付辞令交付について
第9回	H24.12.21	5名	日野病院組合看護師育成奨学生の募集について 1月1日付辞令交付について
第10回	H25.1.25	7名	2月1日付辞令交付について その他 ・平成25年度医師の変更について
第11回	H25.2.20	7名	医師及び外来診療体制の変更について 平成25年4月1日付けの人事異動について 3月1日付辞令交付について
第12回	H25.3.22	7名	3月31日及び4月1日付け辞令交付について その他 ・新入職員オリエンテーションの実施について(4/1)

## (2)倫理委員会

### 開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人数	内容
第1回	H24.4.2	6名	<b>承認(2012-1)</b> 嚥下障害についてのアンケート
第2回	H24.6.22	6名	<b>承認(2012-2)</b> 聴覚障害のある患者の不安軽減に対する介入を試みて

## 2. 管理職会議 開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人数	内容
第1回	H24.4.26	12名	<ul style="list-style-type: none"> <li>( 1 ) 3 月末経営概況について</li> <li>( 2 ) 3 月分各種統計について</li> <li>( 3 ) 各種委員会の議事録について</li> <li>( 4 ) 5 月 1 日付辞令交付について</li> <li>( 5 ) 研修医の受入について</li> <li>( 6 ) 電子カルテ導入業者の選定結果について</li> <li>( 7 ) 診療報酬改定の影響及び対応について</li> <li>( 8 ) 職員休憩室の整備について</li> <li>( 9 ) 平成 2 4 年度各委員会及びワーキングの編成について</li> <li>( 10 ) 患者様の声について</li> </ul>
第2回	H24.5.30	11名	<ul style="list-style-type: none"> <li>( 1 ) 4 月末経営概況及び各種統計について</li> <li>( 2 ) 4 月末各種統計について</li> <li>( 3 ) 各種委員会の議事録について</li> <li>( 4 ) 6 月 1 日付け辞令交付について</li> <li>( 5 ) 6 月以降の研修医の受入について</li> <li>( 6 ) 平成 2 3 年度決算概要について</li> <li>( 7 ) 6 月から外来診察の変更について</li> <li>( 8 ) 外来インフォメーションシステムの携帯端末等表示機能追加について</li> <li>( 9 ) 電子カルテ導入に係る運用ワーキング会議について</li> <li>( 10 ) 臨床工学技士の募集について</li> <li>( 11 ) 患者さまの声について</li> <li>( 12 ) その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鵜の池マラソンについて</li> <li>・ 職員の給与に関する条例の一部改正について</li> </ul> </li> </ul>
第3回	H24.6.27	12名	<ul style="list-style-type: none"> <li>( 1 ) 5 月末経営概況について</li> <li>( 2 ) 5 月分各種統計について</li> <li>( 3 ) 各種委員会の議事録について</li> <li>( 4 ) 7 月 1 日付辞令交付について</li> <li>( 5 ) 研修医の受入について</li> <li>( 6 ) 日野病院組合臨時議会の結果について ( 6/11 )</li> <li>( 7 ) 整形外科外来診察電話受付について</li> <li>( 8 ) 女性職員休憩室整備事業について ( 工期 : 7/15(日) ~ 29(日) )</li> <li>( 9 ) 電子カルテ導入に係る運用ワーキングについて</li> <li>( 10 ) 日野病院災害対策訓練の実施について</li> <li>( 11 ) 患者様の声について</li> <li>( 12 ) その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日野病院の節電対策について</li> <li>・ 職員の夏季休暇について</li> <li>・ 外来診察の変更について</li> <li>・ 全血献血の実施について ( 7/11(水)15時15分から )</li> <li>・ 公用車の寄付について</li> </ul> </li> </ul>
第4回	H24.7.31	10名	<ul style="list-style-type: none"> <li>( 1 ) 6 月末経営概況及び各種統計について</li> <li>( 2 ) 6 月末各種統計について</li> <li>( 3 ) 各種委員会の議事録について</li> <li>( 4 ) 8 月 1 日付け辞令交付について</li> <li>( 5 ) 8 月以降の研修医の受入について</li> </ul>

			<ul style="list-style-type: none"> <li>( 6 ) 日野病院組合議会定例会の開催について</li> <li>( 7 ) 外来インフォメーションシステム携帯端末等表示機能追加及びアンケートの結果について</li> <li>( 8 ) 次回診察日予約等の開始について</li> <li>( 9 ) 内科・整形外科電話による受付について</li> <li>(10) 医療機器購入検討委員会の結果について</li> <li>(11) 病院機能評価受審について</li> <li>(12) 患者さまの声について</li> <li>(13) その他</li> </ul> <p>・被ばく医療機関の管理者向け研修会の報告</p>
第5回	H24.8.29	11名	<ul style="list-style-type: none"> <li>( 1 ) 7月末経営概況について</li> <li>( 2 ) 7月分各種統計について</li> <li>( 3 ) 各種委員会の議事録について</li> <li>( 4 ) 9月1日付辞令交付について</li> <li>( 5 ) 診察日予約の開始に伴う受付時間の変更について(10月～)</li> <li>( 6 ) 電子カルテリハーサルの実施について(9/1・8)</li> <li>( 7 ) 職員説明会の開催について(9/27・28)</li> <li>( 8 ) 佐々木医師の日南病院への派遣について(9月～)</li> <li>( 9 ) 患者様の声について</li> <li>(10) その他</li> </ul> <p>・日野病院組合定例会の結果について  ・女子職員休憩室の整備について(9月初旬から工事(1週間程度))  ・インフルエンザ予防接種について</p>
第6回	H24.9.26	11名	<ul style="list-style-type: none"> <li>( 1 ) 8月末経営概況について</li> <li>( 2 ) 8月分各種統計について</li> <li>( 3 ) 各種委員会の議事録について</li> <li>( 4 ) 10月1日付辞令交付について</li> <li>( 5 ) 電子カルテ導入状況及びオープニングセレモニーについて(10/1)</li> <li>( 6 ) 日野病院災害対策訓練について(10/7)</li> <li>( 7 ) インフルエンザ予防接種について</li> <li>( 8 ) 患者様の声について</li> <li>( 9 ) その他</li> </ul> <p>・職員説明会の開催について(9/27・28)  ・職員研修会 - コンプライアンス - の開催について(10/24・25)  ・鳥取大学医学部4年生地域医療学講座について</p>
第7回	H24.10.31	10名	<ul style="list-style-type: none"> <li>( 1 ) 9月末経営概況について</li> <li>( 2 ) 9月分各種統計について</li> <li>( 3 ) 各種委員会の議事録について</li> <li>( 4 ) 11月1日付辞令交付について</li> <li>( 5 ) 日野病院組合議会定例会について(11/30)</li> <li>( 6 ) 平成25年度医療機器購入補助について</li> <li>( 7 ) 人事評価の実施について</li> <li>( 8 ) 女性職員休憩室の使用について</li> <li>( 9 ) 患者様の声について</li> <li>(10) その他</li> </ul> <p>・開運ウォーキングについての開催について(11/10)</p>
第8回	H24.11.28	10名	<ul style="list-style-type: none"> <li>( 1 ) 10月末経営概況について</li> <li>( 2 ) 10月分各種統計について</li> <li>( 3 ) 各種委員会の議事録について</li> <li>( 4 ) 12月1日付辞令交付について</li> </ul>

			( 5 ) 平成 2 5 年度当初予算要求について ( 6 ) 患者様の声について
第9回	H24.12.26	11名	( 1 ) 1 1 月末経営概況について ( 2 ) 1 1 月分各種統計について ( 3 ) 各種委員会の議事録について ( 4 ) 1 月 1 日付辞令交付について ( 5 ) 仕事納め式及び仕事始め式について ( 6 ) 看護師育成奨学生募集について ( 7 ) 日野病院の基本理念等の見直しについて ( 8 ) 負担金(地方交付税)の確定について ( 9 ) 患者様の声について
第10回	H25.1.30	11名	( 1 ) 1 2 月末経営概況について ( 2 ) 1 2 月分各種統計について ( 3 ) 各種委員会の議事録について ( 4 ) 2 月 1 日付辞令交付について ( 5 ) 卒後臨床プログラム研修医の受入について( 2 月 ~ 3 月 ) ( 6 ) 平成 2 4 年度決算見込及び平成 2 5 年度当初予算状況について ( 7 ) 患者様の声について ( 8 ) その他 ・外来待合棟の利用について(感染対策委員会) ・3 0 1 号室の使用について
第11回	H25.3.6	12名	( 1 ) 1 月末経営概況について ( 2 ) 1 月分各種統計について ( 3 ) 各種委員会の議事録について ( 4 ) 3 月 1 日付辞令交付について ( 5 ) 4 月 1 日付看護局・医療技術局人事異動について ( 6 ) 卒後臨床プログラム研修医師の受入について(今後の予定) ( 7 ) 医師及び外来診療体制の変更について ( 8 ) 日野病院組合議会定例会の開催について ( 9 ) 子ども予防接種週間について ( 10 ) 職員表彰について ( 11 ) 患者様の声について
第12回	H25.3.27	12名	( 1 ) 2 月末経営概況について ( 2 ) 2 月分各種統計について ( 3 ) 各種委員会の議事録について ( 4 ) 3 月 3 1 日及び 4 月 1 日付辞令交付について ( 5 ) 外来診察の変更について( 4 月 1 日 ~ ) ( 6 ) 平成 2 4 年度部門別目標の評価及び平成 2 5 年度部門別目標の提出について ( 7 ) 患者様の声について ( 8 ) その他 ・新入職員オリエンテーションの実施について ・米子北高実習生の受入について ・看護の日イベントについて ・バザーの再開(セルフ日野)について

## (1) 病院機能評価受審委員会

### 開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人 数	内容
第1回	H25.3.22	15名	( 1 ) 評価項目解説集の配布について ( 2 ) 各項目(中項目)ごとの担当者一覧について ( 3 ) 病院機能の現況調査(部門別調査等)について ( 4 ) 今後のスケジュールについて ( 5 ) その他 ・ 前回の受審と変わった点の説明

### 3. 情報システム管理委員会

#### 委員会開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人 数	内容
第1回	H24.5.15	12名	委員会活動計画 要綱の確認、見直し

#### 活動報告

電子カルテ導入を控え、現状把握および電子カルテ導入後の委員会活動内容について検討を行った。  
現在別委員会で活動を行っている電子カルテ検討委員会、医療連携ネットワーク委員会を、来年度から当委員会のワーキング委員会とし、活動を行うこととする。

#### 4. 診療局会議

##### 開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人数	内容
第1回	H24.5.22	8名	医師からの報告事項 生活機能評価表について 医事課からの連絡事項(おしどりネット2の稼働等)
第2回	H24.6.26	8名	医師からの報告事項 医事課からの連絡事項
第3回	H24.7.24	8名	整形外科外来の電話受付について 電子カルテ操作説明会の日程報告 電子カルテ導入に係る予約体制等について 受付時間以外に来られた患者さんの対応について
第4回	H24.8.28	8名	医師からの報告事項 医事課からの連絡事項
第5回	H24.9.25	8名	医事課から連絡事項の確認 電子カルテの書類について 災害対策委員会からの報告事項
第6回	H24.10.23	8名	血圧手帳、血圧測定手帳の取扱いについて 読影結果の所見用紙について 内視鏡検査の実施について
第7回	H24.11.27	7名	指導料の電子カルテへの記載をどのようにしていくか 訪問看護にて医師より口頭で指示が出た際の流れ 30日制限のある向精神薬の扱いについて スキャナーの必要性の有無について
第8回	H24.12.25	8名	薬の処方日数の制限について 診療所のカルテについて 紙カルテの扱いについて 訪問看護指示書及び介護保険主治医意見書の電子カルテ上の入力について
第9回	H25.1.22	8名	総務課から医療機器購入についての説明 未承認のオーダーについて 尿量測定的时间について 電子カルテの運用統一のための話し合いについて
第10回	H25.2.26	9名	薬のみを取りに来院された患者さんの次回予約について
第11回	H25.3.26	9名	総合診療内科・血液内科の新設について
第12回	H25.4.23	10名	地域連携連絡会の開催について 電子カルテについての相談について 臨床研修医の受入について 平成25年度院内の委員会について あいごの入所者の健康診断及び診察の依頼について 病院機能評価受審について 当直代行(患者転送に同伴の為医師不在となる場合)について

## 5. 看護局運営会議

### 開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人数	内容
第1回	H24.4.13	6名	平成24年度 看護局運営方針 各委員会の活動について 平成24年度目標管理について 「看護の日」のイベントについて・ユニフォーム委員会からの報告
第2回	H24.5.18	11名	「看護の日」活動報告・鳥取県看護協会役員、認定看護管理者制度研修会参加者報告 職場体験実習依頼について・看護学校訪問(4校)スケジュール報告 各委員会活動計画報告・各部署目標管理活動報告について ユニフォーム検討委員会から(スケジュール説明) 電子カルテ導入委員会からワーキングメンバー決定
第3回	H24.6.8	10名	西部自治体病院看護部門懇談会開催報告 看護学校訪問報告 1日看護体験のご案内 各委員会活動報告・ユニフォーム検討委員会活動報告・フットケア開始
第4回	H24.7.13	7名	就職ガイダンス参加報告・電子カルテ導入委員会からの報告 各委員会報告 代休に対する基準について
第5回	H24.8.10	6名	看護職員採用試験実施報告 電子カルテ導入リハールについて 各委員会活動報告 ユニフォーム検討委員会から報告
第6回	H24.9.14	10名	西部自治体病院漢語部門懇親会報告 「鳥取県実践が活きる看護診断研究発表会」参加について 電子カルテ導入委員会報告・各委員会活動報告
第7回	H24.10.12	7名	電子カルテ導入委員会報告 各委員会活動報告
第8回	H24.11.16	9名	中間評価について・電子カルテ導入委員会について 各委員会活動報告 次年度の予算について
第9回	H24.12.14	8名	各委員会活動報告 各マニュアル整備について
第10回	H25.1.18	9名	各委員会活動報告 各種報告事項
第11回	H25.2.15	8名	看護助手採用試験について 病院機能評価受審予備講習会参加報告 各委員会活動報告
第12回	H25.3.8	11名	平成25年度看護局人事について 慶甲規約について・新ユニフォームの名札について・各委員会活動報告 *平成24年度看護局成果報告会(各部署・各委員会)・・・パワーポイントにてプレゼン

### 活動報告

- ・平成24年度 看護局運営方針 スローガン:ひとりの笑顔を支える魅力あるチームになろう!
- ・看護局教育・研修プログラムの企画運営
- ・鳥大コース研修会参加(がん看護・救急、災害看護・下肢救済ケア・感染対策・スキンケア・糖尿病)
- ・西部自治体病院かんぽ部門懇談会(6月・9月・1月)
- ・鳥取県実践が活きる看護診断研究会(11/10)口演1題

- ・全国自治体病院学会(11/7・8)ポスター2題
- ・看護体験(日野高校1名6/12.13.15)(日野中学2名6/20.21.22)
- ・吉備国際大学・順正看護学校・新見大学訪問(5/14)
- ・米子北高等学校専攻科2年生学校訪問(6/9)米子准看護学校訪問(6/4)
- ・就職ガイダンス(7/21)
- ・「看護の宅配便」毎月実施・・・全国自治体病院協議会雑誌投稿
- ・院内看護研究発表会(10/18)
- ・西部自治体病院看護研究発表会(12/1)2題
- ・鳥取県看護研究学会(3/3)1題
- ・ファーストレベル1名合格
- ・平成24年度 研修会履修報告会
- ・平成24年度 看護局成果報告会
- ・電子カルテ本稼動(10/1)

## (1) 看護助手会議

### 開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人数	内容
第1回	H24.5.14	7名	メンバー紹介 平成24年度活動計画
第2回	H24.10.15	8名	各部署からの報告 感染対策関連事項(ビニールエプロンの使用方法)
第3回	H25.2.26	6名	各部署からの報告 病衣・寝具類棚卸し報告 看護助手採用状況

### 活動報告

- ・寝具類棚卸し(10月・2月)
- ・ビニールエプロンの使用基準についての検討

## 6. 医療技術局会議

### 開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人 数	内容
第1回	H24.4.27	5名	各部署からの報告・管理職会議の報告・平成23年度各WGのまとめ
第2回	H24.5.31	5名	各部署からの報告・管理職会議の報告
第3回	H24.6.28	6名	各部署からの報告・管理職会議の報告、部門別中長期計画について
第4回	H24.8.2	5名	各部署からの報告・管理職会議の報告、医療監視について
第5回	H24.8.30	5名	各部署からの報告・管理職会議の報告、職員説明会の開催について
第6回	H24.9.27	6名	各部署からの報告・管理職会議の報告、災害対策訓練について
第7回	H24.11.1	6名	各部署からの報告・管理職会議の報告
第8回	H24.11.29	5名	各部署からの報告・管理職会議の報告、25年度予算要求について
第9回	H24.12.27	6名	各部署からの報告・管理職会議の報告、日野病院職員表彰規程について
第10回	H25.1.31	6名	各部署からの報告・管理職会議の報告、高額医療機器の購入について
第11回	H25.3.7	5名	各部署からの報告・管理職会議の報告、外来診療体制の変更につて
第12回	H25.3.28	6名	各部署からの報告・管理職会議の報告、来年度のワーキング編成について

### 活動報告

医療技術局内の医療機器の整備について各部門から意見を聞き整備を実施した  
電子カルテ導入により部門システムを導入した(給食管理システム・リハビリシステム)

## (1) 検査室運営委員会

### 開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人 数	内容
第1回	H24.7.13	7名	委員会要綱確認、平成24年度部門目標、電子カルテワーキング報告
第2回	H24.10.26	7名	AT - 検査中止について、自家検査結果入力について、交差試験用採血管取り扱いについて
第3回	H25.2.22	6名	心電計更新に伴う、カード登録手順について、退院後の残オーダーの取り扱いについて、検査中止の取り扱いについて

### 活動報告

- ・日本医師会精度管理調査参加
- ・鳥取県技師会精度管理調査参加
- ・メーカーサーベイ参加(ニットウポー、協和メデックス、東ソー、パイエルメディカル)
- ・鳥取県臨床検査技師会主催の学会、勉強会参加

## 7. 地域連携推進委員会

### 開催状況

会議名	開催年月日	出席人数	内容
第1回	H25.5.15	11名	(1) 昨年度運営状況 (2) 平成25年度の運営方針
第2回	H24.6.27	10名	(1) 日野病院ホームページ内の地域連携推進室紹介ページについて (2) 平成25年度在宅医療連携拠点事業について (3) 医療介護連携情報提供書の運用について (4) 介護老人保健施設あやめへの情報提供ツールの見直し
第3回	H24.8.1	8名	(1) 電子カルテ導入に伴う地域連携関連書式の扱いについて (2) 訪問診察予定表の扱いについて
第4回	H24.10.11	7名	(1) 院外薬局の訪問薬剤指導について (2) 退院援助依頼票・退院支援チェック票の取り扱いについて (3) 退院支援必要書類一覧について
第5回	H24.11.29	8名	(1) 訪問看護師指示料算定手順について

### 活動報告

<ul style="list-style-type: none"><li>・医療介護連携情報提供書の見直し 日野郡内地域リハビリテーション協議会内で見直しを行い、当委員会において運用等について協議した。</li><li>・日本医療社会事業協会全国大会 平成24年6月2日～3日参加(大阪市)</li><li>・介護老人保健施設あやめへの診療情報提供書の見直し 健康診断書の新書式を作成し、運用。</li><li>・院外薬局との連携 トミヤ調剤薬局とおしどり調剤薬局の訪問薬剤指導にあたる連携の確立を図った。</li><li>・看取りのパンフレットの作成 松波医師・MSWとの協働で作成</li></ul>
---

## 8. 病院業務委員会

### (1) 外来業務委員会

#### 開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人数	内容
第1回	H24.5.23	11名	「おしどりネット2」、6月から「いちょうの木」訪問診察開始について。XPの「日未定」の扱いについて。
第2回	H24.10.9	9名	依頼箋廃止について。血圧手帳の電カルになってからの取り扱い。電カル移行後の健診・ドックのレポート作成について。ECGの全科統一について
第3回	H25.1.16	9名	救外のECG撮るときID入力する事。予約時間札廃止について。患者満足度調査について。

#### 活動報告

\* H25～ECG全科統一  
 \* 鳥取県医療連携ネットワーク「おしどりネット2」へ参加  
 \* 電カル移行関連 1. 依頼箋の印刷廃止 2. 血圧手帳(複写)は外来ファイルに綴じる 3. 予約日変更の対応の統一 4. 健診・ドックは紙カルテ運用だが胃カメラ・エコーはレポート作成し、一部コピーする  
 5. 時間予約札廃止 6. 外注検査は医師確認後、検査室へ戻す  
 \* レントゲン室のカート点検は毎月第1木曜日  
 \* 患者満足度調査項目作成

### (2) 病棟運営委員会

#### 開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人数	内容
第1回	H25.1.7	9名	転科転棟時の看護サマリー作成について(情報共有)、電子カルテ移行後の各部署間の問題について

#### 活動報告

・平成24年10月に電子カルテ導入以後の医師との連携について再度見直しを行い、診療局へ説明会を開催予定とした。  
 ・転棟時の運用マニュアル作成  
 ・各種処置済入力の取り決め  
 ・尿・排便状況記入時間の統一及び医師への変更説明

### (3) 手術室運営委員会

#### 開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人数	内容
第1回	H24.5.17		手術の為、委員会中止議事配布とする。手術室使用状況・今年度購入予定について・今年度の委員会開催日について
第2回	H24.6.21		緊急手術の為、委員会中止議事配布とする。手術室使用状況・電気メス購入につて・術中録画のDVD等の保存期間について・手術看護学会鳥取分会参加報告
第3回	H24.7.19	10名	手術の為、委員会中止議事配布とする。手術室使用状況・眼科顕微鏡点検について・チューブ乾燥機フィルター交換報告

第4回	H24.8.16		手術の為、委員会中止議事配布とする。手術室使用状況・ストレッチャー購入について
第5回	H24.9.20		手術の為、委員会中止議事配布とする。手術室使用状況・作業環境測定結果報告・ジンマードリルバッテリー不良について・WD点検について・電子カルテ手術システムについて
第6回	H24.10.25		手術の為、委員会中止議事配布とする。手術室使用状況・オートクレープ点検報告・手術室電子カルテ導入後の流れ手順書作成について
第7回	H24.11.22	10名	手術室使用状況・病理検討会(2症例)
第8回	H24.12.20		外科手術の為、委員会中止議事配布とする。手術室使用状況・麻酔記録装置作動不良について・EOG滅菌器作動不良について
第9回	H25.1.17	10名	手術室使用状況
第10回	H25.2.25	6名	手術室使用状況・ジンマーハンドピース修理内容
第11回	H25.3.21		緊急手術の為、委員会中止議事配布とする。手術室使用状況・環境モニタリングの結果報告・ジンマーハンドピース修理について・麻酔器点検内容報告
第12回	H25.4.19	7名	手術室使用状況・作業環境測定結果報告・4月から手術室体制について・術前カンファレンス実施について・医療機器業者立会いについて

#### 活動報告

- ・電子カルテ導入後の看護記録手引き書作成
- ・DVD録画後20年間を保存期間とする(診療記録管理委員会で決定)
- ・病理検討会実施
- ・各機器の点検、修理

### (4) 透析室運営委員会

#### 開催状況

会議名	開催年月日	出席者人数	内容
第1回	H24.4.24	7名	透析室業務の確認・業務改善について・HDFの導入について
第2回	H24.9.24	4名	電子カルテ導入について・Drとの申し合わせ事項について
第3回	H25.4.19	4名	新年度の業務の確認・スタッフの体制について・感染対策について・救急カート配置

#### 活動報告

- ・業務確認事項・・・Drは主治医制(処方、検査、注射指示)・紹介患者は熊野Dr受診する・血圧管理(昇圧剤はDr指示で)
- ・業務改善点・・・開始時穿刺はNs 施行も可・回収時は生食回収とする・生食1300mlの採用
- ・電子カルテ導入確認事項・・・カルテ入力はHD担当Drが行う・HDオーダーはDr、HD予約はNsが行う
- ・感染対策・・・エプロン、マスク、手袋着用(ゴーグルは感染Ptのみ)感染症の検査実施の方向で。
- ・救急カートの配置あり
- ・HDF実施可能となる
- ・スタッフ応援体制・・・2F・3F からとなる。

## 9. 輸血委員会

### 開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人数	内容
第1回	H24.5.28	6名	平成23年度年間血液製剤使用状況について オーソ輸血新聞配布(4月、5月号) 開催日について 平成24年度の目標について
第2回	H24.7.23	8名	4月、5月、6月分血液製剤使用状況について オーソ輸血新聞配布(6月、7月号) 日赤からのお知らせ 電子カルテワーキングについて
第3回	H24.9.24	7名	7月、8月分血液製剤使用状況について オーソ輸血新聞配布(8月号) 日赤からのお知らせ 輸血マニュアルについて
第4回	H24.11.29	5名	9月、10月分血液製剤使用状況について オーソ輸血新聞配布(9月、10月、11月号) 輸血マニュアルについて 自己血採血について
第5回	H25.1.23	8名	11月、12月分血液製剤使用状況について オーソ輸血新聞配布(12月号) 輸血マニュアルについて 鳥取県合同輸血療法委員会主催研修会参加報告
第6回	H25.3.25	7名	1月、2月分血液製剤使用状況について オーソ輸血新聞配布(1月、2月、3月号) 輸血の説明書、同意書の改訂について 日本輸血学会作成の輸血説明書の使用について

### 活動報告

- \*血液製剤使用状況の報告
- \*輸血情報の発信(オーソ輸血新聞、日赤からのお知らせ)
- \*研修会参加
- \*輸血マニュアルの見直し

## 10. 物流委員会

### (1) 薬事審議委員会

#### 開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人数	内容
第1回	H24.4.24	4名	3月・4月新規採用薬(ラックビー錠、リピディル錠、ルネスタ錠、デュオトラバ配合点眼液) 必要時購入薬品について(ジアゲノグリーン、タゴシッド注) 製造中止(リン酸ニカリウム注)、 処方箋の書式変更について(一般名処方の開始)。 外来診察時のお薬手帳の活用の依頼。 院内での輸液配合時のルールについて(オメプラール注、フサン、ハンブ、バンコマイシン注)
第2回	H24.5.22	9名	4月・5月採用薬(リン酸Na補正液、ボナロン点滴バッグ、シンクル錠) 5月採用中止薬(ボナロン錠)
第3回	H24.6.26	9名	6月採用薬(ボラザG軟膏、アテレック錠10mg) 一般名処方ができるようになっているが、しばらくは品目は増やさない。
第4回	H24.10.1		8月・9月採用薬(パキシルC R12.5mg、25mg、エパデールS900、ネキシウムカプセル20mg) アルマール アロチノロール塩酸塩錠5へ名称変更。
第5回	H25.2.26	8名	11月・12月・1月採用薬(レザルトス配合錠HD、ジェニナック錠、アイミクス配合錠HD、ミラペックスLA0.375mg、1.5mg) アレビアチン注 ホストイン注へ。
第6回	H25.3.26	9名	2月採用薬(オゼックス細粒小児用15%、フェルマジンアルコールW) 3月採用薬(レキサプロ錠10mg) ノルバスク錠5mg OD錠5mgへ変更。 タココンブ タコシール組織接着シートへ名称変更。

### (2) SPD委員会

#### 開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人数	内容
第1回	H24.4.9	7名	診療材料使用状況報告 定数変更報告 新規材料採用報告 診療材料切替検討
第2回	H24.5.14	5名	診療材料使用状況報告 定数変更報告 新規材料採用報告 診療材料切替検討
第3回	H24.6.11	6名	診療材料使用状況報告 定数変更報告 新規材料採用報告 診療材料切替検討
第4回	H24.7.9	6名	診療材料使用状況報告 定数変更報告 新規材料採用報告

			診療材料切替検討
第5回	H24.8.13	6名	診療材料使用状況報告 定数変更報告 新規材料採用報告 診療材料切替検討
第6回	H24.9.10	7名	診療材料使用状況報告 定数変更報告 新規材料採用報告 診療材料切替検討
第7回	H24.10.15	7名	診療材料使用状況報告 定数変更報告 新規材料採用報告 診療材料切替検討
第8回	H24.11.12	7名	診療材料使用状況報告 定数変更報告 新規材料採用報告 診療材料切替検討
第9回	H24.12.10	6名	診療材料使用状況報告 定数変更報告 新規材料採用報告 診療材料切替検討
第10回	H25.1.21	6名	診療材料使用状況報告 定数変更報告 新規材料採用報告 診療材料切替検討
第11回	H25.2.18	4名	診療材料使用状況報告 定数変更報告 新規材料採用報告 診療材料切替検討
第12回	H25.3.11	6名	診療材料使用状況報告 定数変更報告 新規材料採用報告 診療材料切替検討

### (3) 委託業者連絡委員会

#### 開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人数	内容
第1回	H24.5.8	6名	各部署、サンクリーンからの連絡事項確認・検討
第2回	H24.6.12	10名	各部署、サンクリーンからの連絡事項確認・検討
第3回	H24.7.10	9名	各部署、サンクリーンからの連絡事項確認・検討
第4回	H24.8.7	7名	各部署、サンクリーンからの連絡事項確認・検討
第5回	H24.9.7	9名	各部署、サンクリーンからの連絡事項確認・検討
第6回	H24.10.9	9名	各部署、サンクリーンからの連絡事項確認・検討

第7回	H24.11.13	7名	各部署、サンクリーンからの連絡事項確認・検討
第8回	H24.12.11	7名	各部署、サンクリーンからの連絡事項確認・検討
第9回	H25.1.8	9名	各部署、サンクリーンからの連絡事項確認・検討
第10回	H25.2.12	7名	各部署、サンクリーンからの連絡事項確認・検討
第11回	H25.3.12	7名	各部署、サンクリーンからの連絡事項確認・検討
第12回	H25.4.9	7名	各部署、サンクリーンからの連絡事項確認・検討

## 11. 病院機能検討委員会

### 開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人 数	内容
第1回	H25.1.16	10名	ブレイクスルー思考を用いて病院の未来を考える～まとめ～
第2回	H25.1.31	10名	ブレイクスルー思考を用いて病院の未来を考える ～活動報告と今後の方針～

## 12. 経営企画委員会

### 開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人数	内容
第1回	H24.6.29	5名	ワーキング開催方法の確認とワーキング編成に伴う委員会要綱の見直し。
第2回	H25.1.30	4名	前回7月開催するも出席者少数のため中止、その後電子カルテ導入準備等のため委員会開催せず。1月になり開催しワーキング活動報告をする。
第3回	H25.2.28	5名	ワーキング活動報告。
第4回	H25.4.24	5名	ワーキング活動報告。

### (1) 褥瘡NST委員会

#### 開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人数	内容
第1回	H24.5.2	12名	委員会要綱一部修正 毎日褥瘡患者、リスク患者日誌にあげることとする。 NSTサポート加算とれるか検討 今年度の活動について検討。回診、委員会の開催曜日について検討。 栄養検討患者2階1人
第2回	H24.6.28	11名	褥瘡とNSTチーム分けて活動する(看護師のみ) 褥瘡専任看護師35人申請した。(褥瘡3回シリーズ研修終了) 褥瘡、NST活動報告 NST持ち回り研修会について検討 鳥大NST研修の報告、NSTフォーラム参加の報告。
第3回	H24.7.25	10名	褥瘡、NST活動報告 新しいドレッシング剤バーシバ採用について NST研修会について
第4回	H24.8.22	10名	褥瘡、NST活動報告 NST研修会について 日本静脈経腸栄養学会中国支部学術集会演題募集について NST稼働施設認定更新の書類提出について
第5回	H24.9.26	5名	褥瘡、NST活動報告 NST研修会について 電子カルテ運用について報告。
第6回	H24.10.24	7名	褥瘡、NST活動報告 NST研修会について 院外研修会の案内。NST専門療法士試験受験2人
第7回	H24.11.28	8名	褥瘡、NST活動報告 NST研修会について、褥瘡研修会について NSTフォーラム参加報告 NST専門療法士2人合格報告
第8回	H24.12.26	7名	褥瘡、NST活動報告 日本静脈経腸栄養学会中国支部学術集会参加報告
第9回	H25.1.23	9名	褥瘡、NST活動報告 院外研修会の案内 24年度予算でボスフィット購入。25年度の予算請求について

第10回	H25.2.27	9名	褥瘡、NST活動報告 NST研修について。院外研修会の案内。 日本静脈経腸栄養学会参加報告。
第11回	H25.3.27	7名	褥瘡、NST活動報告 NST研修について。院外研修会の案内。
第12回	H25.4.24	9名	褥瘡、NST活動報告 次年度の課題について DM外来日変更に伴い回診、ミ-ティングの日程変更について

## 活動報告

### 委員会活動実績

褥瘡回診延べ人数・・・38人

NST依頼患者人数・・・4人

栄養検討情報交換延べ人数・・・58人

NST専門療法士研修(鳥大HP)・・・山本薬剤師、安達看護師

NST専門療法士試験合格・・・山本薬剤師、白岩管理栄養士

褥瘡専任看護師申請...35人

NST稼働施設認定更新

学会発表、学会、研究会参加、セミナー参加

## (2)ドック健診委員会

### 開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人数	内容
第1回	H24.5.28	8名	24年度受託検診確認と電子カルテ導入に伴う問題点の検討
第2回	H24.11.30	5名	25年度の検診料金とアンケートの意見について検討
第3回	H25.4.25	4名	24年度のまとめとMRIが更新され稼働率を上げる利用方法の検討

## (3)栄養管理委員会

### 開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人数	内容
第1回	H24.5.23	10名	・第9回日野郡栄養士地域連携会議の報告 ・GFOのオーダーについて ・院内患者食事基準一覧表について ・患者さんからの退院時の声
第2回	H24.8.6	10名	・電子カルテ化に向けての濃厚流動食オーダー方法について ・給食システム更新について ・第10回日野郡栄養士地域連携会議の報告 ・患者さんからの退院時の声
第3回	H24.11.7	7名	・食事オーダー取り決め事項の確認 ・第10回日野郡栄養士地域連携会議の報告 ・栄養管理計画書について ・患者さんからの退院時の声
第4回	H25.3.6	9名	・退院時の栄養管理計画書の記入について

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・胃瘻患者のとりみ栄養について</li> <li>・第11回日野郡栄養士地域連携会議の報告</li> <li>・患者さんからの退院時の声</li> </ul>
--	--	--

## 活動報告

- ・院内栄養士会議を毎週開催し、入院患者の食事内容・残食量等を検討。
- ・新入院患者全員の栄養スクリーニングを行い、多職種で栄養状態を検討。
- ・日本病態栄養学会、日本静脈経腸栄養学会、栄養士会主催研修会、各種栄養関連研修会等への参加。
- ・第9回、第10回、第11回日野郡栄養士地域連携会議を開催
  - 第9回：出席者...11施設14名  
(日野町、江府町、江尾診療所、日南町、あかねの郷が加わり、11施設16名となった)  
内容...食事形態の検討、情報交換他。  
講演：『栄養指導について』  
講師：鳥取大学医学部附属病院栄養管理部副部長 成瀬隆弘管理栄養士
  - 第10回：出席者...8施設12名  
内容...各施設の好評献立の紹介、情報交換他。
  - 第11回：出席者...7施設10名  
(大山リハビリテーション病院が加わり、12施設18名となった)  
内容...食事形態の検討、各施設の好評献立の紹介、情報交換他。

### 13. 医療安全管理委員会

#### 開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人数	内容
第1回	H24.5.17	9名	H23年度ヒヤリハットレポート集計結果報告 H24.4月ヒヤリハットレポート集計結果報告 H24年度部門目標(案)提示及び決定 医療安全必須研修会予定月と主な内容について6月の薬剤に関する必須研修会の 内容検討
第2回	H24.6.21	7名	H24.5月ヒヤリハットレポート集計結果報告 事例共有4例 外来より4M4Eマトリックス分析報告 山陰リスクマネジメント研究会のお知らせ 各ワーキングから連絡 医療安全ニュース第1号発行 ヘッドギア購入検討 「造影剤及び副作用発生時における対処方法」の研修会開催(6/22)74人参加
第3回	H24.7.19	8名	H24.6月ヒヤリハットレポート集計結果報告 事例共有6例 6月必須研修会振り返り用紙集計報告 認知症患者用「転倒転落身体拘束フローチャート」について 「病院情報システムの導入効果と医療安全について」の必須研修会開催(7/18)69 人参加
第4回	H24.8.23	10名	H24.7月ヒヤリハットレポート集計結果報告 事例共有2例 6月必須研修会振り返り 全国自治体病院協議会「医療安全管理者養成研修会・第1回専門コース」参加メン バー選出について
第5回	H24.9.20	8名	H24.8月ヒヤリハットレポート集計結果報告 事例共有3例 電子カルティンシデントシステムについて(入力方法・公開情報など)
第6回	H24.10.18	10名	H24.9月ヒヤリハットレポート集計結果報告 事例共有2例及び医事課長より4M4Eマトリックス分析報告 医療安全ニュース第2号発行
第7回	H24.11.15	7名	H24.10月ヒヤリハットレポート集計結果報告 事例共有2例 11月必須研修会内容について 医療機器管理委員会より点検機器の連絡 事例共有時の注意事項
第8回	H24.12.20	7名	H24.11月ヒヤリハットレポート集計結果報告 事例共有2例 処方オーダー変更時の連絡について再確認 11月必須研修会「薬剤関係」の研修後アンケート結果報告 H25.1月の必須研修会内容について マニュアル整備について 医療現場で使用目的以外の使用方法をしているものの現状調査の報告
第9回	H25.1.17	9名	H24.12月ヒヤリハットレポート集計結果報告 事例共有4例検討・対策 医療機能評価機構の「MRI検査に関する事例報告」の紹介 MRI問診票について
第10回	H25.2.18	8名	H25.1月ヒヤリハットレポート集計結果報告 事例共有3例・対策 1月必須研修会振り返り用紙集計報告 医療安全ニュース第3号発行
第11回	H25.3.21	9名	H25.2月ヒヤリハットレポート集計結果報告 事例共有6例 全国自治体病院医療安全管理者養成研修会専門コース参加者の伝達講習 各ワーキングより報告
第12回	H25.4.18	8名	H25.3月ヒヤリハットレポート集計結果報告 事例共有1例 院内で医療事故が発生した場合の対策について H24年度部門目標に対する評価

## 活動報告

- \* ヒヤリハットレポート提出の促進及び集計・委員会での報告(1回/月)
- \* 委員会開催及び事例共有・対策案の検討・職員への周知
- \* 啓蒙ポスター発(3回/年)
- \* 医療安全必須研修会開催(4回/年)しリスク感性を高める
- \* 院外研修会参加(山陰リスクマネジメント研究会、日本医療マネジメント学会)
- \* 日本医療マネジメント学会学術集会発表
- \* インシデントシステムの公開情報より事例報告を閲覧可能とし院内で発生している事例を共有する

## (1) 医療機器安全管理委員会

### 開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人数	内容
			医療安全管理委員会開催時に、医療機器安全管理委員会を同時開催した

## 活動報告

- \* ME機器管理システムにより、新規導入機器・廃棄機器の登録を行い医療機器の管理を行った
- \* 定期点検及び修理状況をシステムに登録し機器の状態を確認した

## (2) 診療記録開示検討委員会

### 開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人数	内容
第1回	H25.2.27	6名	開示請求検討1名

## 活動報告

- \* 診療記録開示1件

## 14. 院内感染対策委員会

### 開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人数	内容
第1回	H24.5.9	13名	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス・24年度目標・針刺し事故マニュアルなど
第2回	H24.6.13	12名	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス、要綱の変更、ワクチン接種プログラムなど
第3回	H24.7.11	12名	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス、感染制御地域支援ネットワークなど
第4回	H24.8.8	10名	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス、合同カンファレンス、院内感染対策取組事項など
第5回	H24.9.12	13名	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス、ICT委員会より、ワクチン接種など
第6回	H24.10.10	12名	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス、抗菌薬サーベイランス、合同カンファレンス、山陰ICセミナーなど
第7回	H24.11.14	11名	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス、チーム医療実証事業、意見箱への対応など
第8回	H24.12.12	9名	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス、インフルエンザ薬予防投与、インフルエンザ、ノロウイルスなど
第9回	H25.1.9	10名	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス、ノロウイルス、インフルエンザなど
第10回	H25.2.13	9名	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス、感染制御地域支援ネットワーク、インフルエンザ研修会、機能評価など
第11回	H25.3.13	12名	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス、院内感染状況把握、合同カンファレンスなど
第12回	H25.4.10	8名	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス、感染症法の変更、鳥インフルエンザ(H7N9)など

### 活動報告

- ・鳥取県抗菌薬耐性サーベイランス事業 参加
- ・院内研修会開催
  - 4月 新入職員研修 講師:佐々木
  - 12月 インフルエンザ 講師:長尾
  - 2月 手指衛生 DVD鑑賞
- ・院外研修会参加
  - 5月 感染制御総合カンファレンス 6名参加
  - 5月 山陰インфекションコントロールセミナー 5名参加
  - 6月 西部医療圏感染制御地域支援ネットワーク会議 3名参加
  - 9月 鳥取県抗菌薬耐性サーベイランス報告会 2名参加
  - 10月 山陰インフェクションコントロールセミナー 2名参加
  - 11月 鳥取県院内感染対策講習会 木村看護師参加
  - 11月 厚労省院内感染対策研修会 三好看護師参加
  - 1月 西部医療圏感染制御地域支援ネットワーク会議 3名参加
  - 2月 インフルエンザ集団発生予防研修会 1名参加
  - 3月 環境感染学会総会 3名参加
- ・マニュアルの作成・改訂・周知徹底を行なった。

(1)ICT委員会  
開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人数	内容
第1回	H24.6.1	7名	委員会組織体制、院内感染対策指針、ワクチン接種プログラムなど
第2回	H24.7.6	4名	病棟ラウンド、インフルエンザ予防内服、リンクナースよりなど
第3回	H24.8.7	6名	合同カンファレンス、感染状況、インフルエンザ予防内服、リンクナースよりなど
第4回	H24.9.7	7名	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス、インフルエンザ、ノロウイルスなど
第5回	H24.10.5	7名	感染状況・抗菌薬使用状況・サーベイランス、研修会報告、院内研修会など
第6回	H24.11.16	6名	インフルエンザ予防内服、リンクナースよりなど
第7回	H24.12.7	6名	感染状況、インフルエンザ、ノロウイルス、インフルエンザ予防内服など
第8回	H25.1.25	6名	地域支援ネットワーク会議、手指衛生サーベイランス、針捨容器、リンクナースよりなど
第9回	H25.3.15	7名	院内感染状況の把握、手指衛生サーベイランス、機能評価、リンクナースよりなど

活動報告

・合同カンファレンス(鳥大病院、済生会境港病院、養和病院)  
 第1回(5月) 現況報告(MRSA検出率、抗菌薬使用状況など) 5名参加 西部医療圏合同会議  
 第2回(8月) 院内ラウンドについて 5名参加  
 第3回(10月) インフルエンザ、ノロウイルスについて 4名参加  
 第4回(2月) 針刺し事故について 5名参加

・ICTラウンド  
 1回/週

## 15. 労働安全衛生委員会

### 開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人数	内容
第1回	H24.5.28	7名	年間行事スケジュール及び目標について
第2回	H24.6.28	7名	職員健康診断要再検査受診結果とストレスチェックについて
第3回	H24.8.10	7名	職員健康診断要再検査状況等について
第4回	H24.8.30	6名	安全パトロールについて
第5回	H24.10.5	5名	特定従事者健康診断について メンタルヘルス研修会の報告について
第6回	H24.10.30	6名	特定従事者健康診断について
第7回	H24.11.30	5名	職員インフルエンザ等について
第8回	H24.12.27	6名	職員インフルエンザについて 特定従事者健診の再検査催促について メンタルヘルスについて
第9回	H25.1.31	4名	共済ドックについて 健康診断結果報告書の提出について
第10回	H25.3.8	3名	職員健康診断について 共済ドックについて
第11回	H25.3.28	5名	職員健康診断について
第12回	H25.4.30	3名	平成23年度委員会目標に対する評価について

### 活動報告

- ・ 職員定期健康診断(4月)
- ・ ストレス度調査(4月)
- ・ 院内安全衛生パトロール(8月)
- ・ 特定業務従事者検診(10月)
- ・ 職員インフルエンザ予防接種(11月～12月)

## 16. 診療記録管理委員会

### 開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人 数	内容
第1回	H24.5.29	8名	・電子カルテ導入について ・手術に係る録画テープ等諸記録の保存について ・鳥取県医療連携ネットワーク(おしどりネット2)について

### (1) 電子カルテ導入検討委員会

#### 開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人 数	内容
第1回	H24.4.8	15名	・24年度活動計画 ・仕様書について ・各端末台数について
第2回	H24.4.12	13名	・電子カルテ参加表明が1社からあった旨報告。 ・二次審査を4月17日に行う事等決定した。
第3回	H24.5.10	20名	・二次審査結果について報告。 ・ワーキングチーム編成(案) ・導入スケジュール案提示
第4回	H24.6.14	12名	・電子カルテ契約締結について報告 ・ワーキングチーム編成および日程承認
第5回	H24.7.12	15名	・機器搬入日および設置予定日報告 ・電子カルテ未導入診療科(眼科)取扱について ・導入後の外来カルテ運用について ・同意書等原本保存の取扱について
第6回	H24.8.9	15名	・眼科の取扱について ・他院からの紹介状等取扱について ・リハーサル日程について ・他媒体(USB等)の取扱について
第7回	H24.10.11	15名	・導入後の問題、運用について
第8回	H24.11.8	14名	・黒坂診療所遠隔操作システム導入について ・代行承認について ・情報系ネットワークから業務系ネットワークへの移行について ・問題点検討
第9回	H24.12.13	9名	・端末増設について ・問題点検討
第10回	H25.1.10	14名	・依頼箋の取扱について ・問題点検討
第11回	H25.3.14	11名	・不具合について報告 ・診療科追加について ・問題点検討
第12回	H25.4.11	10名	・リハビリり依頼箋運用について ・問題点検討

## 17. サービス推進委員会

### 開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人数	内容
第1回	H24.5.11	12名	日野病院サービス推進委員会要綱の確認について 委員会の開催方法について 平成24年度活動計画及び各事業(イベント関係・広報関係)の担当者について その他 鯉のぼり飾り付け片づけ
第2回	H24.6.7	11名	前回議事録確認 協議・報告 イベント関係について(5/25開催) ホームページ・広報関係について
第3回	H24.7.5	14名	前回議事録確認 協議・報告 イベント関係について(6/28開催) ホームページ・広報関係について その他 はんどべる部練習開始(7/6~)
第4回	H24.8.9	8名	前回議事録確認 協議・報告 イベント関係について(8/7開催) ホームページ・広報関係について(7/20開催)
第5回	H24.9.6	9名	前回議事録確認 協議・報告 イベント関係について ホームページ・広報関係について
第6回	H24.10.4	11名	前回議事録確認 協議・報告 イベント関係について(9/26開催) ホームページ・広報関係について その他 イベントと広報に対するご意見について(お褒め)
第7回	H24.11.1	7名	前回議事録確認 協議・報告 イベント関係について ホームページ・広報関係について
第8回	H24.12.6	10名	前回議事録確認 協議・報告 イベント関係について(11/21開催) ホームページ・広報関係について(11/16開催) その他 クリスマスイvent開催(12/21) 飾り付け(クリスマス 正月)12/28
第9回	H25.1.10	8名	前回議事録確認 協議・報告 イベント関係について ホームページ・広報関係について
第10回	H25.2.7	10名	前回議事録確認 協議・報告 イベント関係について ホームページ・広報関係について
第11回	H25.3.7	7名	前回議事録確認 協議・報告 イベント関係について(2/25開催) ホームページ・広報関係について
第12回	H25.4.4	11名	前回議事録確認 協議・報告 イベント関係について(4/3開催) ホームページ・広報関係について(3/15開催) その他 活動報告まとめ依頼 イベント関係評価の実施について

### 活動報告

#### イベント関係

夕涼み会  
クリスマス会

7月27日 トーンチャイム・アイスクリーム・踊り・ヨーヨー・ボーリングなど  
12月21日 トーンチャイム・ミュージカル・手品

看護の日イベント	5月10日 植樹際・トッキーノ来院・1日看護局長委嘱
バザー	中止
グランドゴルフ大会	中止 (電子カルテ導入のため)
開院記念日	中止 (電子カルテ導入のため)
飾りつけ	
七夕の飾り	7月 5日 ~ 8月 9日
クリスマス	11月25日 ~ 12月27日
お正月	12月28日 ~ 2月27日
ひな祭り	2月27日 ~ 4月 3日
鯉のぼり	4月 3日 ~ 6月

## (1) 広報委員会

### 開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人数	内容
第1回	H24.7.20	4名	せせらぎ45号(平成24年9月発行)の原稿について
第2回	H24.11.16	5名	せせらぎ46号(平成25年1月発行)の原稿について
第3回	H25.3.15	3名	せせらぎ47号(平成25年5月発行)の原稿について

### 活動報告

随時: ホームページ更新

5月: せせらぎ44号発行  
日野町広報5月号(看護師募集について)

6月: 日野町広報6月号(看護の日イベントについて)

7月: 日野町広報7月号(夕涼み会のご案内)

8月: 日野町広報8月号(電話受け付けの利用について等)

9月: せせらぎ45号発行  
日野町広報9月号(電子カルテシステムについて)

10月: 日野町広報10月号(インフルエンザ予防接種について)

11月: 日野町広報11月号(クリスマスイベントのご案内)

12月: 日野町広報12月号(年末年始の休診について)

1月: せせらぎ46号発行  
日野町広報1月号(看護師育成奨学金について)

2月: 日野町広報2月号(予約日の変更について)

3月: 日野町広報3月号(外来診療医師変更について)

4月: せせらぎ臨時号発行  
日野町広報4月号(看護の日イベントのお知らせ)

## (2) イベント実施委員会

### 開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人数	内容
第1回	H24.5.25	15名	看護の日反省 ・今年度の目標につて・イベントの流れと各担当者について
第2回	H24.6.28	15名	夕涼み会について・七夕の飾りについて
第3回	H24.8.7	12名	夕涼み会について・今後の活動について・グランドゴルフについて
第4回	H24.9.26	多数	グランドゴルフ大会について・開院記念日について・バザーについて
第5回	H24.11.21	11名	クリスマス会について
第6回	H25.2.25	11名	クリスマス会の反省 看護の日について・飾り付けについて・
第7回	H25.3.25	6名	今年度の反省について
			* 看護の日イベントは看護局で適宜話し合い

### 活動報告

活動	施行日	
夕涼み会	H24年7月27日	トーンチャイム・アイスクリーム・踊り・ヨーヨー・ボーリングなど
クリスマス	H24年12月21日	トーンチャイム・ミュージカル・手品
看護の日イベント		植樹際・トッキーノ来院・1日看護局長委嘱
バザー		中止
グランドゴルフ大会		電子カルテ導入のため中止
開院記念日		中止
	飾りつけ	
七夕飾り	7月5日～8月9日	
クリスマス	11月25日～12月27日	
お正月	12月28日～2月27日	
ひな祭り	2月27日～4月3日	
鯉のぼり	4月3日～6月	

## 18. 接遇向上委員会

### 開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人数	内容
第1回	H24.5.24	5名	今年度活動計画について ・接遇研修会について、(講師、内容、日程、担当者決め) ・接遇マニュアル見直しについて(1年間で修正、第2版作成を目標) ・接遇キャンペーンについて
第2回	H24.6.29	7名	接遇研修会、7/26について打ち合わせ(時間調整、必要物品等、担当確認) 講師KKセイエル顧客支援室)
第3回	H24.7.26	10名	H24年度接遇研修会終了後委員会開催(反省会兼)研修報告次回報告 接遇マニュアル見直しの調整
第4回	H24.7.14	6名	郊外学習 = 奥大山サントリー水工場見学にて、接遇を学ぶ 目的: 顧客目線で企業の接遇を学び、現場に生かす 委員会内のコミュニケーションを図る
第5回	H24.12.25	7名	接遇マニュアル検討 = 修正分を回覧する 接遇マナーチェック、アンケートを取り、評価する
第6回	H25.1.22	8名	接遇マナーチェック部署別アンケート集計結果を検討 次年度活動計画について話し合う
第7回	H25.2.19	9名	接遇マナーチェック部署別アンケート集計結果を検討 次年度活動計画について話し合う
第8回	H25.3.19	9名	接遇マニュアル第2版完成、随時各部署差し替えする 次年度に向けてのまとめ

### 活動報告

平成24年接遇向上委員会接遇研修 H24.7.26 日野病院会議室 参加者74名 講師:KKセイエル顧客支援室  
郊外学習 奥大山サントリー水工場見学 H24.7.14 6名参加 企業の顧客中心の接遇を顧客目線で学んだ。  
全部署対象に接遇マナーチェック(アンケート)実施。部署別アンケート集計を行い過去6回との比較、分析を行った。  
接遇キャンペーンポスター作成 (12月~1月 身だしなみ 2月~4月 言葉遣い)  
接遇マニュアル第2版作成 全部署差し替え分として配布した。

## 19. 教育研修委員会

### 開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人 数	内 容
第1回	H24.5.10	9名	教育研修委員会要綱の確認 平成24年度教育研修委員会目標の確認 教育研修年間スケジュール立案
第2回	H24.6.14	9名	医療安全必須研修会について 教育研修年間スケジュール確認
第3回	H24.7.12	11名	医療安全管理委員会・接遇向上委員会主催研修会について 教育研修年間スケジュール確認 医療安全研修会不参加者レポート提出
第4回	H24.8.9	10名	医療安全管理委員会主催研修会報告およびレポート提出について 接遇向上委員会主催研修会報告およびレポート提出について 教育研修年間スケジュール確認
第5回	H24.9.14	11名	職員必須研修(薬剤、電子カルテ、接遇)レポート提出状況について 教育研修年間スケジュールについて(コンプライアンス研修、人権研修)
第6回	H24.10.11	10名	平成23年度日野病院決算報告等参加状況について 人権研修会期日決定について(教育研修委員会主催)
第7回	H24.11.8	10名	コンプライアンス研修会(10月24、25日)参加状況について 教育研修年間スケジュールについて(感染対策研修会 10月 2月へ変更)
第8回	H24.12.13	10名	人権学習研修会(11月5日～9日開催) 医療安全研修会(薬剤について 11月26日開催)
第9回	H25.1.10	11名	感染対策研修会(インフルエンザについて) 年間スケジュール確認
第10回	H25.2.14	13名	医療安全研修会(職員間コミュニケーション 1月21日開催) 年間スケジュール確認
第11回	H25.3.14	10名	院内感染対策研修会(手洗いについて 2月25日開催) 年間スケジュール確認

### 活動報告

平成24年度第1回教育研修委員会にて決定された年間研修スケジュールは、予定通り開催できた。

平成24年度の主な活動内容としては

年間研修スケジュールの企画

職員への研修会開催日のアナウンス

各委員会が企画した主催研修会のマネージメント(必須研修会が同じ月に集中しないよう調整)

研修会場の設営・撤収協力

必須研修会不参加者へのレポート提出要請および回収

## 20. 災害対策委員会

### 開催状況

会議名	開催年月日	出席者 人数	内容
第1回	H24.5.25	12名	有事時連絡フローチャートについて 安否確認システム登録等について
第2回	H24.6.25	9名	安否確認システム登録等について 災害対策訓練について(実施日、実施内容)
第3回	H24.7.30	10名	テストメール送信について 災害対策訓練について(実施日、実施内容) 野田地区土砂災害ハザードマップについて
第4回	H24.8.27	11名	テストメール送信について 災害対策訓練について(実施内容、訓練までのスケジュール)
第5回	H24.9.24	10名	テストメール送信について 災害対策訓練について(実施内容、訓練後の院長講評、講習会、訓練までのスケジュール)
第6回	H24.10.22	9名	テストメール送信について 災害対策訓練について 災害対策訓練の反省点及び改善点について

### 活動報告

<p>災害対策訓練 (H24.10.7)</p>	<p>日野町一斉防災訓練に併せて、大雨による土砂災害警戒の避難勧告が発令された想定のもと、西部広域、野田地区自治会の協力も得て、災害対策本部の設置、病院の機能評価、患者の受入を中心に実施。また、訓練終了後は、病院長の講評、谷田医師による院内研修を実施。参加人数43名。</p>
------------------------------	--

## 2、統計

# 患者統計

外来患者数統計

1.地域別統計

(人)

区分	総数	日野町	日南町	江府町	伯耆町	他県内	新見市	真庭市	新庄村	他県外
患者数(人)	4,943	2,176	833	1,079	272	181	149	5	50	198
構成比(%)	100.0	44.0	16.9	21.8	5.5	3.7	3.0	0.1	1.0	4.0

2.年齢階層別統計

(人)

区分	総数	0歳	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳-
男	2,194	0	53	66	88	88	78	138	155	269	193	184	176	215	244	180	67
女	2,749	0	50	65	101	77	81	122	132	262	183	221	260	340	371	265	219
計	4,943	0	103	131	189	165	159	260	287	531	376	405	436	555	615	445	286
構成比(%)	100.0	0.0	2.1	2.7	3.8	3.3	3.2	5.3	5.8	10.7	7.6	8.2	8.8	11.2	12.4	9.0	5.8

実患者数(同一人が何度通院・入院しても1人)による

入院患者数統計

1.地域別統計

(人)

区分	総数	日野町	日南町	江府町	伯耆町	他県内	新見市	真庭市	新庄村	他県外
患者数(人)	700	302	93	200	46	8	30	0	3	18
構成比(%)	100.0	43.1	13.3	28.6	6.6	1.1	4.3	0.0	0.4	2.6

実患者数(同一人が何度通院・入院しても1人)による

2.診療科別・年齢階層別・入退院暦数

(人)

		総数	構成比(%)	平均年齢	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳-
総数	計	848	100.0	78.6	-	2	-	2	2	3	20	39	38	47	65	169	182	142	137
	男	377	44.5	76.1	-	2	-	2	1	2	10	22	27	22	32	81	81	57	38
	女	471	55.5	80.6	-	-	-	-	1	1	10	17	11	25	33	88	101	85	99
構成比(%)	計	100.0			-	0.2	-	0.2	0.2	0.4	2.4	4.6	4.5	5.5	7.7	19.9	21.5	16.7	16.2
	男	100.0			-	0.5	-	0.5	0.3	0.5	2.7	5.8	7.2	5.8	8.5	21.5	21.5	15.1	10.1
	女	100.0			-	-	-	-	0.2	0.2	2.1	3.6	2.3	5.3	7.0	18.7	21.4	18.0	21.0
内科	計	499	58.8	80.2	-	-	-	1	1	2	6	24	19	26	32	93	105	88	102
	男	226	59.9	77.9	-	-	-	1	-	1	4	13	16	14	14	44	51	37	31
	女	273	58.0	82.2	-	-	-	-	1	1	2	11	3	12	18	49	54	51	71
外科	計	80	9.4	74.7	-	-	-	-	-	1	5	7	6	4	6	12	20	8	11
	男	42	11.1	73.8	-	-	-	-	-	1	2	4	3	3	3	7	11	4	4
	女	38	8.1	75.7	-	-	-	-	-	-	3	3	3	1	3	5	9	4	7
整形外科	計	191	22.5	77.4	-	1	-	-	1	-	8	7	9	13	13	39	44	37	19
	男	72	19.1	74.4	-	1	-	-	1	-	3	4	5	5	7	16	13	14	3
	女	119	25.3	79.2	-	-	-	-	-	-	5	3	4	8	6	23	31	23	16
眼科	計	76	9.0	77.0	-	-	-	-	-	-	1	1	4	4	14	25	13	9	5
	男	35	9.3	74.5	-	-	-	-	-	-	1	1	3	-	8	14	6	2	-
	女	41	8.7	79.1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	6	11	7	7	5
小児科	計	2	0.2	12.0	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	2	0.5	12.0	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

3. 診療科別・在院期間別・入退院暦数

(人)

		総数	構成比 (%)	延べ在院日数	平均在院日数	1-8日	9-15日	16-22日	23-31日	32-61日	62-91日	3-6ヶ月	6ヶ月-1年	1-2年	2年-
総数	計	848	100.0	26,322	31.0	234	155	147	80	123	60	31	15	2	1
	男	377	44.5	10,496	27.8	104	75	57	31	62	29	16	3	-	-
	女	471	55.5	15,826	33.6	130	80	90	49	61	31	15	12	2	1
構成比 (%)	計	100.0				27.6	18.3	17.3	9.4	14.5	7.1	3.7	1.8	0.2	0.1
	男	100.0				27.6	19.9	15.1	8.2	16.4	7.7	4.2	0.8	-	-
	女	100.0				27.6	17.0	19.1	10.4	13.0	6.6	3.2	2.5	0.4	0.2
内科	計	499	58.8	16,540	33.1	157	91	62	45	77	32	22	10	2	1
	男	226	59.9	6,676	29.5	72	40	23	18	44	14	12	3	-	-
	女	273	58.0	9,864	36.1	85	51	39	27	33	18	10	7	2	1
外科	計	80	9.4	1,769	22.1	21	23	11	9	9	6	1	-	-	-
	男	42	11.1	929	22.1	12	11	5	4	6	4	-	-	-	-
	女	38	8.1	840	22.1	9	12	6	5	3	2	1	-	-	-
整形外科	計	191	22.5	6,795	35.6	53	26	17	23	37	22	8	5	-	-
	男	72	19.1	2,335	32.4	19	13	5	8	12	11	4	-	-	-
	女	119	25.3	4,460	37.5	34	13	12	15	25	11	4	5	-	-
眼科	計	76	9.0	1,195	15.7	2	15	56	3	-	-	-	-	-	-
	男	35	9.3	533	15.2	-	11	23	1	-	-	-	-	-	-
	女	41	8.7	662	16.1	2	4	33	2	-	-	-	-	-	-
小児科	計	2	0.2	23	11.5	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	男	2	0.5	23	11.5	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

4. 診療科別・退院月別・入退院暦数

(人)

		総数	構成比 (%)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	死亡	剖検
総数	計	848	100.0	62	71	81	70	71	77	71	76	71	57	72	69	90	-
	男	377	44.5	31	25	35	29	30	35	30	34	34	25	35	34	48	-
	女	471	55.5	31	46	46	41	41	42	41	42	37	32	37	35	42	-
構成比 (%)	計	100.0		7.3	8.4	9.6	8.3	8.4	9.1	8.4	9.0	8.4	6.7	8.5	8.1	10.6	-
	男	100.0		8.2	6.6	9.3	7.7	8.0	9.3	8.0	9.0	9.0	6.6	9.3	9.0	12.7	-
	女	100.0		6.6	9.8	9.8	8.7	8.7	8.9	8.7	8.9	7.9	6.8	7.9	7.4	8.9	-
内科	計	499	58.8	38	38	48	39	50	49	41	44	39	37	40	36	81	-
	男	226	59.9	17	11	23	19	20	25	25	20	14	21	15	16	42	-
	女	273	58.0	21	27	25	20	30	24	16	24	25	16	25	20	39	-
外科	計	80	9.4	6	10	6	12	6	8	3	6	6	3	5	9	6	-
	男	42	11.1	4	6	3	4	2	2	1	4	4	1	4	7	5	-
	女	38	8.1	2	4	3	8	4	6	2	2	2	2	1	2	1	-
整形外科	計	191	22.5	12	17	19	13	8	13	21	19	20	13	19	17	3	-
	男	72	19.1	7	7	6	5	3	4	2	7	13	1	9	8	1	-
	女	119	25.3	5	10	13	8	5	9	19	12	7	12	10	9	2	-
眼科	計	76	9.0	6	6	8	6	7	7	6	7	6	4	6	7	-	-
	男	35	9.3	3	1	3	1	5	4	2	3	3	2	5	3	-	-
	女	41	8.7	3	5	5	5	2	3	4	4	3	2	1	4	-	-
小児科	計	2	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
	男	2	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

## 疾病統計（入院患者）

## 1. 疾病大分類別・診療科別統計

(2012/04/01-2013/03/31)

		総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	小児科
総数	計	826	100.0	478	80	190	76	2
	男	369	44.7	218	42	72	35	2
	女	457	55.3	260	38	118	41	-
構成比(%)	計	100.0		57.9	9.7	23.0	9.2	0.2
	男	100.0		59.1	11.4	19.5	9.5	0.5
	女	100.0		56.9	8.3	25.8	9.0	-
感染症及び寄生虫症	計	17	2.1	15	1	1	-	-
	男	9	2.4	9	-	-	-	-
	女	8	1.8	6	1	1	-	-
新生物	計	70	8.5	50	18	2	-	-
	男	39	10.6	25	13	1	-	-
	女	31	6.8	25	5	1	-	-
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
内分泌、栄養及び代謝疾患	計	26	3.1	26	-	-	-	-
	男	16	4.3	16	-	-	-	-
	女	10	2.2	10	-	-	-	-
精神及び行動の障害	計	13	1.6	13	-	-	-	-
	男	4	1.1	4	-	-	-	-
	女	9	2.0	9	-	-	-	-
神経系の疾患	計	24	2.9	20	-	4	-	-
	男	10	2.7	8	-	2	-	-
	女	14	3.1	12	-	2	-	-
眼及び付属器の疾患	計	78	9.4	2	-	-	76	-
	男	36	9.8	1	-	-	35	-
	女	42	9.2	1	-	-	41	-
耳及び乳様突起の疾患	計	4	0.5	4	-	-	-	-
	男	3	0.8	3	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
循環器系の疾患	計	68	8.2	68	-	-	-	-
	男	27	7.3	27	-	-	-	-
	女	41	9.0	41	-	-	-	-
呼吸器系の疾患	計	104	12.6	101	1	-	-	2
	男	54	14.6	51	1	-	-	2
	女	50	10.9	50	-	-	-	-
消化器系の疾患	計	98	11.9	64	34	-	-	-
	男	44	11.9	29	15	-	-	-
	女	54	11.8	35	19	-	-	-
皮膚及び皮下組織の疾患	計	8	1.0	2	4	2	-	-
	男	3	0.8	-	3	-	-	-
	女	5	1.1	2	1	2	-	-
筋骨格系及び結合組織の疾患	計	78	9.4	10	3	65	-	-
	男	33	8.9	5	1	27	-	-
	女	45	9.8	5	2	38	-	-
腎尿路生殖器系の疾患	計	41	5.0	40	1	-	-	-
	男	18	4.9	18	-	-	-	-
	女	23	5.0	22	1	-	-	-
妊娠、分娩及び産じょく<褥>	計	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
周産期に発生した病態	計	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
先天奇形、変形及び染色体異常	計	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	計	48	5.8	44	3	1	-	-
	男	16	4.3	15	1	-	-	-
	女	32	7.0	29	2	1	-	-
損傷、中毒及びその他の外因の影響	計	126	15.3	12	10	104	-	-
	男	46	12.5	4	5	37	-	-
	女	80	17.5	8	5	67	-	-
傷病及び死亡の外因	計	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	計	22	2.7	6	5	11	-	-
	男	11	3.0	3	3	5	-	-
	女	11	2.4	3	2	6	-	-
特殊目的用コード	計	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-

2. 疾病別・診療科別・男女別統計  
(2012/04/01-2013/03/31)

		総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	小児科
総数	計	826	100.0	478	80	190	76	2
	男	369	44.7	218	42	72	35	2
	女	457	55.3	260	38	118	41	-
構成比(%)	計	100.0		57.9	9.7	23.0	9.2	0.2
	男	100.0		59.1	11.4	19.5	9.5	0.5
	女	100.0		56.9	8.3	25.8	9.0	-
A047 クロストリジウム・ディフィシルによる全腸炎	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
A049 細菌性腸管感染症、詳細不明	計	2	0.2	2	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
A09 感染症と推定される下痢及び胃腸炎	計	5	0.6	5	-	-	-	-
	男	2	0.5	2	-	-	-	-
	女	3	0.7	3	-	-	-	-
A169 詳細不明の呼吸器結核、細菌学的又は組織学的確認の記載がないもの	計	2	0.2	2	-	-	-	-
	男	2	0.5	2	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
A419 敗血症、詳細不明	計	2	0.2	2	-	-	-	-
	男	2	0.5	2	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
B029 帯状疱疹、合併症を伴わないもの	計	3	0.4	1	1	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	3	0.7	1	1	1	-	-
B169 急性B型肝炎、デルタ因子及び肝性昏睡を伴わないもの	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
B338 その他の明示されたウイルス疾患	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
C140 咽頭、部位不明【その他及び部位不明確の口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物】	計	2	0.2	2	-	-	-	-
	男	2	0.5	2	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
C159 食道、部位不明【食道の悪性新生物】	計	4	0.5	1	3	-	-	-
	男	4	1.1	1	3	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
C169 胃、部位不明【胃の悪性新生物】	計	5	0.6	3	2	-	-	-
	男	3	0.8	2	1	-	-	-
	女	2	0.4	1	1	-	-	-
C182 上行結腸【結腸の悪性新生物】	計	1	0.1	-	1	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	-	1	-	-	-
C184 横行結腸【結腸の悪性新生物】	計	2	0.2	-	2	-	-	-
	男	1	0.3	-	1	-	-	-
	女	1	0.2	-	1	-	-	-
C187 S状結腸【結腸の悪性新生物】	計	2	0.2	1	1	-	-	-
	男	1	0.3	-	1	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
C189 結腸、部位不明【結腸の悪性新生物】	計	5	0.6	5	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	5	1.1	5	-	-	-	-
C20 直腸の悪性新生物	計	2	0.2	-	2	-	-	-
	男	1	0.3	-	1	-	-	-
	女	1	0.2	-	1	-	-	-
C220 肝癌【肝及び肝内胆管の悪性新生物】	計	2	0.2	1	1	-	-	-
	男	1	0.3	-	1	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
C221 肝内胆管癌【肝及び肝内胆管の悪性新生物】	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
C23 胆のう<嚢>の悪性新生物	計	2	0.2	1	1	-	-	-
	男	1	0.3	-	1	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
C240 肝外胆管【その他及び部位不明の胆道の悪性新生物】	計	2	0.2	1	1	-	-	-
	男	2	0.5	1	1	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
C259 膵、部位不明【膵の悪性新生物】	計	6	0.7	6	-	-	-	-
	男	4	1.1	4	-	-	-	-
	女	2	0.4	2	-	-	-	-
C329 喉頭、部位不明【喉頭の悪性新生物】	計	2	0.2	2	-	-	-	-
	男	2	0.5	2	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-

		総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	小児科
C349 気管支又は肺、部位不明【気管支及び肺の悪性新生物】	計	9	1.1	9	-	-	-	-
	男	3	0.8	3	-	-	-	-
	女	6	1.3	6	-	-	-	-
C450 胸膜中皮腫	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
C480 後腹膜【後腹膜及び腹膜の悪性新生物】	計	1	0.1	-	1	-	-	-
	男	1	0.3	-	1	-	-	-
C65 腎盂の悪性新生物	計	1	0.1	-	1	-	-	-
	男	1	0.3	-	1	-	-	-
C66 尿管の悪性新生物	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
C780 肺の続発性悪性新生物	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
C859 非ホジキンリンパ腫、型不明	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
C900 多発性骨髄腫	計	3	0.4	2	-	1	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
C929 骨髄性白血病、詳細不明	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
D126 結腸、部位不明【結腸、直腸】	計	9	1.1	9	-	-	-	-
	男	5	1.4	5	-	-	-	-
	女	4	0.9	4	-	-	-	-
D133 その他及び部位不明の小腸【消化器系のその他及び部位不明確の良性新生物】	計	1	0.1	-	1	-	-	-
	男	1	0.3	-	1	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
D369 部位不明の良性新生物【その他の部位及び部位不明の良性新生物】	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
D376 肝、胆のうく囊>及び胆管【口腔及び消化器の性状不詳又は不明の新生物】	計	2	0.2	-	1	1	-	-
	男	1	0.3	-	-	1	-	-
	女	1	0.2	-	1	-	-	-
D70 無顆粒球症	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
E11 インスリン非依存性糖尿病<N I D D M >	計	4	0.5	4	-	-	-	-
	男	4	1.1	4	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
E14 詳細不明の糖尿病	計	6	0.7	6	-	-	-	-
	男	2	0.5	2	-	-	-	-
	女	4	0.9	4	-	-	-	-
E141 ケトアシドーシスを伴うもの【詳細不明の糖尿病】	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
E162 低血糖症、詳細不明	計	2	0.2	2	-	-	-	-
	男	2	0.5	2	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
E46 詳細不明のたんぱく<蛋白>エネルギー性栄養失調(症)	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
E512 ウェルニッケ脳症<エンセファロパチ>	計	2	0.2	2	-	-	-	-
	男	2	0.5	2	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
E86 体液量減少(症)	計	9	1.1	9	-	-	-	-
	男	4	1.1	4	-	-	-	-
	女	5	1.1	5	-	-	-	-
E876 低カリウム<K>血症	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
F03 詳細不明の認知症	計	5	0.6	5	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	4	0.9	4	-	-	-	-
F102 依存症候群【アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害】	計	2	0.2	2	-	-	-	-
	男	2	0.5	2	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
F329 うつ病エピソード、詳細不明	計	2	0.2	2	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-

		総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	小児科
F411 全般性不安障害	計	3	0.4	3	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	3	0.7	3	-	-	-	-
F459 身体表現性障害、詳細不明	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
G128 その他の脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	計	3	0.4	1	-	2	-	-
	男	2	0.5	-	-	2	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
G20 パーキンソン病	計	2	0.2	2	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
G459 一過性脳虚血発作、詳細不明	計	13	1.6	13	-	-	-	-
	男	4	1.1	4	-	-	-	-
	女	9	2.0	9	-	-	-	-
G473 睡眠時無呼吸	計	4	0.5	3	-	1	-	-
	男	2	0.5	2	-	-	-	-
	女	2	0.4	1	-	1	-	-
G570 坐骨神経の病変	計	1	0.1	-	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	-	-	1	-	-
G908 自律神経系のその他の障害	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
H050 眼窩の急性炎症	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
H110 翼状片	計	1	0.1	-	-	-	1	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	-	-	-	1	-
H259 老人性白内障、詳細不明	計	76	9.2	1	-	-	75	-
	男	36	9.8	1	-	-	35	-
	女	40	8.8	-	-	-	40	-
H811 良性発作性めまい<眩暈(症)>	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
H814 中枢性めまい<眩暈(症)>	計	3	0.4	3	-	-	-	-
	男	2	0.5	2	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
I051 リウマチ性僧帽弁閉鎖不全(症)	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
I209 狭心症、詳細不明	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
I219 急性心筋梗塞、詳細不明	計	2	0.2	2	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
I270 原発性肺高血圧(症)	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
I309 急性心膜炎、詳細不明	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
I340 僧帽弁閉鎖不全(症)	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
I350 大動脈弁狭窄(症)	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
I500 うっ血性心不全	計	2	0.2	2	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
I509 心不全、詳細不明	計	23	2.8	23	-	-	-	-
	男	7	1.9	7	-	-	-	-
	女	16	3.5	16	-	-	-	-
I619 脳内出血、詳細不明	計	4	0.5	4	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	4	0.9	4	-	-	-	-
I638 その他の脳梗塞	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
I639 脳梗塞、詳細不明	計	25	3.0	25	-	-	-	-
	男	15	4.1	15	-	-	-	-
	女	10	2.2	10	-	-	-	-

		総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	小児科
I678 その他の明示された脳血管疾患	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
I693 脳梗塞の続発・後遺症	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
I702 (四)肢の動脈のアテローム<じゅく><粥>状<硬化>(症)	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
I729 部位不明の動脈瘤	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
I849 合併症を伴わない痔核、詳細不明	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
J069 急性上気道感染症、詳細不明	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
その他の呼吸器症状を伴うインフルエンザ、インフルエンザウイルスが分離されたもの	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
J14 インフルエンザ菌による肺炎	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
J157 マイコプラズマ肺炎	計	3	0.4	2	-	-	-	1
	男	3	0.8	2	-	-	-	1
	女	-	-	-	-	-	-	-
J189 肺炎、詳細不明	計	55	6.7	54	-	-	-	1
	男	30	8.1	29	-	-	-	1
	女	25	5.5	25	-	-	-	-
J209 急性気管支炎、詳細不明	計	6	0.7	6	-	-	-	-
	男	2	0.5	2	-	-	-	-
	女	4	0.9	4	-	-	-	-
J40 気管支炎、急性又は慢性と明示されないもの	計	2	0.2	2	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
J441 急性増悪を伴う慢性閉塞性肺疾患、詳細不明	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
J448 その他の明示された慢性閉塞性肺疾患	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
J449 慢性閉塞性肺疾患、詳細不明	計	2	0.2	2	-	-	-	-
	男	2	0.5	2	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
J459 喘息、詳細不明	計	3	0.4	3	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	3	0.7	3	-	-	-	-
J46 喘息発作重積状態	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
J47 気管支拡張症	計	2	0.2	2	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
J690 食物及び吐物による肺臓炎	計	14	1.7	14	-	-	-	-
	男	5	1.4	5	-	-	-	-
	女	9	2.0	9	-	-	-	-
J80 成人呼吸窮<促>迫症候群<ARDS>	計	2	0.2	2	-	-	-	-
	男	2	0.5	2	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
J841 肺線維症を伴うその他の間質性肺疾患	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
J869 瘻(孔)を伴わない膿胸(症)	計	2	0.2	2	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
J931 その他の自然気胸	計	1	0.1	-	1	-	-	-
	男	1	0.3	-	1	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
J939 気胸、詳細不明	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
J954 メンデルソン症候群	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-

		総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	小児科
J961 慢性呼吸不全	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
J969 呼吸不全、詳細不明	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
J988 その他の明示された呼吸器障害	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
K117 唾液の分泌障害	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
K219 食道炎を伴わない胃食道逆流症	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
K221 食道潰瘍	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
K250 急性、出血を伴うもの【胃潰瘍】	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
K254 慢性又は詳細不明、出血を伴うもの【胃潰瘍】	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
K264 慢性又は詳細不明、出血を伴うもの【十二指腸潰瘍】	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
K291 その他の急性胃炎	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
K295 慢性胃炎、詳細不明	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
K359 急性虫垂炎、詳細不明	計	4	0.5	-	4	-	-	-
	男	1	0.3	-	1	-	-	-
	女	3	0.7	-	3	-	-	-
K402 両側性そけい<峯径>ヘルニア、閉塞又はえ<壊>疝を伴わないもの	計	1	0.1	-	1	-	-	-
	男	1	0.3	-	1	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
K409 一側性又は患側不明のそけい<峯径>ヘルニア、閉塞又はえ<壊>疝を伴わないもの	計	11	1.3	-	11	-	-	-
	男	9	2.4	-	9	-	-	-
	女	2	0.4	-	2	-	-	-
K413 一側性又は患側不明の大腿<股>ヘルニア、閉塞を伴い	計	1	0.1	-	1	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	-	1	-	-	-
K529 非感染性胃腸炎及び非感染性大腸炎、詳細不明	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
K550 腸の急性血行障害	計	1	0.1	-	1	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	-	1	-	-	-
K559 腸の血行障害、詳細不明	計	3	0.4	3	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	3	0.7	3	-	-	-	-
K562 軸捻(転)	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
K565 閉塞を伴う腸癒着[索条物]	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
K567 イレウス、詳細不明	計	6	0.7	4	2	-	-	-
	男	2	0.5	-	2	-	-	-
	女	4	0.9	4	-	-	-	-
K573 穿孔又は膿瘍を伴わない大腸の憩室性疾患	計	5	0.6	5	-	-	-	-
	男	3	0.8	3	-	-	-	-
	女	2	0.4	2	-	-	-	-
K579 腸の憩室性疾患、部位不明	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
K589 下痢を伴わない過敏性腸症候群	計	3	0.4	3	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	2	0.4	2	-	-	-	-
K590 便秘	計	2	0.2	2	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-

		総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	小児科
K610 肛門膿瘍	計	1	0.1	-	1	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	-	1	-	-	-
K635 大腸<結腸>のポリープ	計	16	1.9	16	-	-	-	-
	男	10	2.7	10	-	-	-	-
	女	6	1.3	6	-	-	-	-
K650 急性腹膜炎	計	2	0.2	-	2	-	-	-
	男	1	0.3	-	1	-	-	-
	女	1	0.2	-	1	-	-	-
K701 アルコール性肝炎	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
K703 アルコール性肝硬変	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
K709 アルコール性肝疾患、詳細不明	計	2	0.2	2	-	-	-	-
	男	2	0.5	2	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
K720 急性及び亜急性肝不全	計	2	0.2	2	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	0.4	2	-	-	-	-
K769 肝疾患、詳細不明	計	1	0.1	-	1	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	-	1	-	-	-
K805 胆管炎又は胆のう<嚢>炎を伴わない胆管結石	計	4	0.5	2	2	-	-	-
	男	2	0.5	2	-	-	-	-
	女	2	0.4	-	2	-	-	-
K808 その他の胆石症	計	2	0.2	-	2	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	0.4	-	2	-	-	-
K810 急性胆のう<嚢>炎	計	8	1.0	4	4	-	-	-
	男	2	0.5	1	1	-	-	-
	女	6	1.3	3	3	-	-	-
K819 胆のう<嚢>炎、詳細不明	計	1	0.1	-	1	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	-	1	-	-	-
K828 胆のう<嚢>のその他の明示された疾患	計	1	0.1	-	1	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	-	1	-	-	-
K830 胆管炎	計	3	0.4	3	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	3	0.7	3	-	-	-	-
K831 胆管閉塞	計	2	0.2	2	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
K922 胃腸出血、詳細不明	計	2	0.2	2	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
L039 蜂巣炎<蜂窩織炎>、詳細不明	計	2	0.2	1	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	0.4	1	-	1	-	-
L089 皮膚及び皮下組織の局所感染症、詳細不明	計	1	0.1	-	1	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	-	1	-	-	-
L89 じょく<褥>瘡性潰瘍	計	4	0.5	1	3	-	-	-
	男	3	0.8	-	3	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
L984 皮膚の慢性潰瘍、他に分類されないもの	計	1	0.1	-	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	-	-	1	-	-
M068 その他の明示された関節リウマチ	計	2	0.2	-	-	2	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	0.4	-	-	2	-	-
M112 その他の軟骨石灰化症	計	2	0.2	2	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	0.4	2	-	-	-	-
M1126 その他の軟骨石灰化症(膝関節偽痛風)	計	1	0.1	-	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	-	-	1	-	-
M1316 単(発性)関節炎、他に分類されないもの(膝関節症)	計	1	0.1	-	-	1	-	-
	男	1	0.3	-	-	1	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
M139 関節炎、詳細不明	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-

		総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	小児科
M169 股関節症、詳細不明	計	3	0.4	-	-	3	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	3	0.7	-	-	3	-	-
M179 膝関節症、詳細不明	計	10	1.2	2	-	8	-	-
	男	5	1.4	2	-	3	-	-
	女	5	1.1	-	-	5	-	-
M1999 関節症、詳細不明(変形性関節症)	計	1	0.1	-	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	-	-	1	-	-
M245 関節拘縮	計	1	0.1	-	-	1	-	-
	男	1	0.3	-	-	1	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
M255 関節痛	計	1	0.1	-	1	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	-	1	-	-	-
M353 リウマチ性多発筋痛症	計	3	0.4	2	-	1	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	2	0.4	1	-	1	-	-
M4659 その他の感染性脊椎障害(化膿性脊椎炎)	計	1	0.1	-	-	1	-	-
	男	1	0.3	-	-	1	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
M4712 ミエロパチ<シ>-<脊髄障害>を伴うその他の脊椎症(頸椎症性脊髄症)	計	4	0.5	-	-	4	-	-
	男	1	0.3	-	-	1	-	-
	女	3	0.7	-	-	3	-	-
M478 その他の脊椎症	計	1	0.1	-	-	1	-	-
	男	1	0.3	-	-	1	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
M4786 その他の脊椎症(腰椎症)	計	2	0.2	1	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	0.4	1	-	1	-	-
M480 脊柱管狭窄(症)	計	10	1.2	1	1	8	-	-
	男	7	1.9	1	1	5	-	-
	女	3	0.7	-	-	3	-	-
M4806 脊柱管狭窄(症)(腰部脊柱管狭窄症)	計	12	1.5	-	-	12	-	-
	男	6	1.6	-	-	6	-	-
	女	6	1.3	-	-	6	-	-
M511 腰部及びその他の部位の椎間板障害、神経根障害を伴うもの(G 5 5 . 1 *)	計	7	0.8	1	-	6	-	-
	男	3	0.8	-	-	3	-	-
	女	4	0.9	1	-	3	-	-
M512 その他の明示された椎間板ヘルニア<変位>	計	6	0.7	-	-	6	-	-
	男	3	0.8	-	-	3	-	-
	女	3	0.7	-	-	3	-	-
M545 下背部痛	計	1	0.1	-	1	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	-	1	-	-	-
M5456 下背部痛(急性腰痛症)	計	1	0.1	-	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	-	-	1	-	-
M6259 筋の消耗及び萎縮、他に分類されないもの(廃用症候群)	計	1	0.1	-	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	-	-	1	-	-
M654 橈骨茎状突起腱鞘炎[ドゥケルバン病]	計	1	0.1	-	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	-	-	1	-	-
M7199 滑液包障害、詳細不明(滑液包炎)	計	2	0.2	-	-	2	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	0.4	-	-	2	-	-
M790 リウマチ、詳細不明	計	1	0.1	-	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	-	-	1	-	-
M8415 骨折の骨癒合不全[偽関節](大腿骨偽関節)	計	1	0.1	-	-	1	-	-
	男	1	0.3	-	-	1	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
M8448 病的骨折、他に分類されないもの(脊椎病的骨折)	計	1	0.1	-	-	1	-	-
	男	1	0.3	-	-	1	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
N10 急性尿管間質性腎炎	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
N12 尿管間質性腎炎、急性又は慢性と明示されないもの	計	5	0.6	4	1	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	5	1.1	4	1	-	-	-
N179 急性腎不全、詳細不明	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-

		総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	小児科
N189 慢性腎不全、詳細不明	計	14	1.7	14	-	-	-	-
	男	9	2.4	9	-	-	-	-
	女	5	1.1	5	-	-	-	-
N19 詳細不明の腎不全	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
N201 尿管結石	計	2	0.2	2	-	-	-	-
	男	2	0.5	2	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
N390 尿路感染症、部位不明	計	16	1.9	16	-	-	-	-
	男	4	1.1	4	-	-	-	-
	女	12	2.6	12	-	-	-	-
N459 膿瘍を伴わない精巣<睾丸>炎、精巣上体<副睾丸>炎及び精巣上体精巣<副睾丸>炎	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
R040 鼻出血	計	3	0.4	1	1	1	-	-
	男	2	0.5	1	1	-	-	-
	女	1	0.2	-	-	1	-	-
R100 急性腹症	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
R11 悪心及び嘔吐	計	4	0.5	4	-	-	-	-
	男	2	0.5	2	-	-	-	-
	女	2	0.4	2	-	-	-	-
R13 えん<嚥>下障害	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
R31 詳細不明の血尿	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
R33 尿閉	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
R402 昏睡、詳細不明	計	6	0.7	6	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	5	1.1	5	-	-	-	-
R42 めまい<眩暈>感及びよるめき感	計	10	1.2	10	-	-	-	-
	男	3	0.8	3	-	-	-	-
	女	7	1.5	7	-	-	-	-
R51 頭痛	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
R53 倦怠(感)及び疲労	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
R54 老衰	計	9	1.1	9	-	-	-	-
	男	2	0.5	2	-	-	-	-
	女	7	1.5	7	-	-	-	-
R55 失神及び虚脱	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
R568 その他及び詳細不明のけいれん<痙攣>	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
R600 限局性浮腫	計	1	0.1	-	1	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	-	1	-	-	-
R630 食欲不振	計	4	0.5	3	1	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	3	0.7	2	1	-	-	-
R633 栄養補給の困難及び不適當な管理	計	3	0.4	3	-	-	-	-
	男	2	0.5	2	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
S019 頭部の開放創、部位不明	計	1	0.1	-	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	-	-	1	-	-
S060 振とう<盪>(症)	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
S0650 外傷性硬膜下出血(閉鎖性硬膜下血腫)	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
S066 外傷性くも膜下出血	計	2	0.2	1	1	-	-	-
	男	2	0.5	1	1	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-

		総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	小児科
S1220 その他の明示された頸椎骨折（第3頸椎破裂骨折）	計	1	0.1	-	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	-	-	1	-	-
S141 頸髄のその他及び詳細不明の損傷	計	2	0.2	-	1	1	-	-
	男	2	0.5	-	1	1	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
S2200 胸椎骨折（胸椎圧迫骨折）	計	9	1.1	-	-	9	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	9	2.0	-	-	9	-	-
S2230 肋骨骨折（肋骨不全骨折）	計	1	0.1	-	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	-	-	1	-	-
S299 胸部＜郭＞の詳細不明の損傷	計	1	0.1	-	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	-	-	1	-	-
S318 腹部のその他及び部位不明の開放創【腹部、下背部及び骨盤部の開放創】	計	1	0.1	-	1	-	-	-
	男	1	0.3	-	1	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
S3200 腰椎骨折（腰椎圧迫骨折）	計	18	2.2	1	-	17	-	-
	男	9	2.4	1	-	8	-	-
	女	9	2.0	-	-	9	-	-
S325 恥骨骨折	計	2	0.2	-	-	2	-	-
	男	1	0.3	-	-	1	-	-
	女	1	0.2	-	-	1	-	-
S3250 恥骨骨折（開放骨折）	計	1	0.1	-	-	1	-	-
	男	1	0.3	-	-	1	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
S400 肩及び上腕の挫傷	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
S460 肩(回旋筋)腱板の腱損傷	計	1	0.1	-	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	-	-	1	-	-
S518 前腕のその他の部位の開放創	計	1	0.1	-	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	-	-	1	-	-
S5200 尺骨近位端骨折（肘関節骨折）	計	1	0.1	-	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	-	-	1	-	-
S5230 橈骨骨幹部骨折（橈骨亀裂骨折）	計	1	0.1	-	1	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	-	1	-	-	-
S525 橈骨遠位端骨折	計	1	0.1	-	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	-	-	1	-	-
S5250 橈骨遠位端骨折（橈骨遠位端粉碎骨折）	計	1	0.1	-	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	-	-	1	-	-
S5281 前腕のその他の部位の骨折（橈骨開放骨折）	計	1	0.1	-	-	1	-	-
	男	1	0.3	-	-	1	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
S618 手首及び手のその他の部位の開放創	計	1	0.1	-	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	-	-	1	-	-
S619 手首及び手の開放創、部位不明	計	1	0.1	-	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	-	-	1	-	-
S681 その他の単指の外傷性切断（完全）（部分的）	計	1	0.1	-	-	1	-	-
	男	1	0.3	-	-	1	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
S701 大腿の挫傷	計	1	0.1	-	-	1	-	-
	男	1	0.3	-	-	1	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
S7200 大腿骨頸部骨折（股関節骨折）	計	8	1.0	1	-	7	-	-
	男	4	1.1	-	-	4	-	-
	女	4	0.9	1	-	3	-	-
S7210 転子貫通骨折（大腿骨転子部骨折）	計	13	1.6	-	-	13	-	-
	男	3	0.8	-	-	3	-	-
	女	10	2.2	-	-	10	-	-
S7240 大腿骨遠位端骨折（大腿骨顆上骨折）	計	4	0.5	-	-	4	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	4	0.9	-	-	4	-	-
S731 股関節部の捻挫及びストレイン	計	1	0.1	-	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	-	-	1	-	-

		総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	小児科
S800 膝の挫傷	計	2	0.2	-	-	2	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	0.4	-	-	2	-	-
S819 下腿の開放創、部位不明	計	1	0.1	-	1	-	-	-
	男	1	0.3	-	1	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
S820 膝蓋骨骨折	計	1	0.1	-	-	1	-	-
	男	1	0.3	-	-	1	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
S8200 膝蓋骨骨折(膝関節骨折)	計	3	0.4	-	-	3	-	-
	男	2	0.5	-	-	2	-	-
	女	1	0.2	-	-	1	-	-
S8210 脛骨近位端骨折(脛骨顆剥離骨折)	計	4	0.5	-	-	4	-	-
	男	2	0.5	-	-	2	-	-
	女	2	0.4	-	-	2	-	-
S8220 脛骨骨幹部骨折(脛骨粉碎骨折)	計	3	0.4	-	-	3	-	-
	男	1	0.3	-	-	1	-	-
	女	2	0.4	-	-	2	-	-
S8250 内果骨折(足関節内果骨折)	計	3	0.4	-	-	3	-	-
	男	2	0.5	-	-	2	-	-
	女	1	0.2	-	-	1	-	-
S8260 外果骨折(足関節外果骨折)	計	2	0.2	-	-	2	-	-
	男	1	0.3	-	-	1	-	-
	女	1	0.2	-	-	1	-	-
S832 半月裂傷<断裂>、新鮮損傷	計	3	0.4	-	-	3	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	3	0.7	-	-	3	-	-
S836 膝のその他及び部位不明の捻挫及び ストレイン	計	1	0.1	-	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	-	-	1	-	-
S860 アキレス腱損傷	計	1	0.1	-	-	1	-	-
	男	1	0.3	-	-	1	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
S913 足のその他の部位の開放創	計	1	0.1	-	-	1	-	-
	男	1	0.3	-	-	1	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
S920 踵骨骨折	計	2	0.2	-	-	2	-	-
	男	1	0.3	-	-	1	-	-
	女	1	0.2	-	-	1	-	-
T009 多発性表在損傷、詳細不明	計	1	0.1	-	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	-	-	1	-	-
T0210 胸部<郭>の骨折、下背部及び骨盤 部の骨折を伴うもの(胸腰椎圧迫骨 折)	計	2	0.2	-	-	2	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	0.4	-	-	2	-	-
T090 体幹の表在損傷、部位不明	計	1	0.1	-	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	-	-	1	-	-
T140 部位不明の表在損傷	計	1	0.1	-	-	1	-	-
	男	1	0.3	-	-	1	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
T149 損傷、詳細不明	計	1	0.1	-	1	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	-	1	-	-	-
T220 肩及び上肢の程度不明の熱傷、手首 及び手を除く	計	1	0.1	-	-	1	-	-
	男	1	0.3	-	-	1	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
T240 股関節部及び下肢の程度不明の熱 傷、足首及び足を除く	計	1	0.1	-	-	1	-	-
	男	1	0.3	-	-	1	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
T509 その他及び詳細不明の薬物、薬剤及 び生物学的製剤【利尿薬、その他及 び詳細不明の薬物】	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
T630 ヘビ毒【有毒動物との接触による毒 作用】	計	2	0.2	-	2	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	0.4	-	2	-	-	-
T634 その他の節足動物の毒【有毒動物との 接触による毒作用】	計	2	0.2	1	1	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	0.4	1	1	-	-	-
T678 熱及び光線のその他の作用【熱及び 光線の作用】	計	2	0.2	2	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
T68 低体温(症)	計	1	0.1	-	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	-	-	1	-	-

		総数	構成比(%)	内科	外科	整形外	眼科	小児科
T795 外傷性無尿	計	1	0.1	-	-	1	-	-
	男	1	0.3	-	-	1	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
T827 その他の心臓及び血管の人工器具、挿入物及び移植片による感染症及び炎症性反応	計	2	0.2	2	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	0.4	2	-	-	-	-
T855 胃腸プロステーシス、挿入物及び移植片による機械的合併症	計	1	0.1	-	1	-	-	-
	男	1	0.3	-	1	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
Z080 悪性新生物の術後の経過観察<フォローアップ>検査	計	3	0.4	1	2	-	-	-
	男	2	0.5	1	1	-	-	-
	女	1	0.2	-	1	-	-	-
Z470 骨折プレート及びその他の内固定器具の除去に関する経過観察<フォローアップ>ケア	計	5	0.6	-	-	5	-	-
	男	1	0.3	-	-	1	-	-
	女	4	0.9	-	-	4	-	-
Z501 その他の理学療法	計	9	1.1	3	3	3	-	-
	男	5	1.4	1	2	2	-	-
	女	4	0.9	2	1	1	-	-
Z960 泌尿生殖器の挿入物の存在	計	1	0.1	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	-	-	-	-
Z988 その他の明示された術後状態	計	4	0.5	1	-	3	-	-
	男	3	0.8	1	-	2	-	-
	女	1	0.2	-	-	1	-	-

## 3. 疾病別・年齢階層別・男女別統計

(2012/04/01-2013/03/31)

		総数	構成比 (%)	平均年齢	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳-
総数	計	826	100.0	78.5	2	-	2	2	3	20	37	37	47	64	166	178	136	132
	男	369	44.7	76.1	2	-	2	1	2	10	21	26	22	32	78	79	56	38
	女	457	55.3	80.5	-	-	-	1	1	10	16	11	25	32	88	99	80	94
構成比 (%)	計	100.0			0.2	-	0.2	0.2	0.4	2.4	4.5	4.5	5.7	7.7	20.1	21.5	16.5	16.0
	男	100.0			0.5	-	0.5	0.3	0.5	2.7	5.7	7.0	6.0	8.7	21.1	21.4	15.2	10.3
	女	100.0			-	-	-	0.2	0.2	2.2	3.5	2.4	5.5	7.0	19.3	21.7	17.5	20.6
A047 クロストリジウム・ディフィシルによる全腸炎	計	1	0.1	87.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	男	1	0.3	87.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A049 細菌性腸管感染症、詳細不明	計	2	0.2	86.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-
	男	1	0.3	86.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	女	1	0.2	86.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
A09 感染症と推定される下痢及び胃腸炎	計	5	0.6	79.4	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	1	1
	男	2	0.5	86.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
	女	3	0.7	75.0	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	1	-
A169 詳細不明の呼吸器結核、細菌学的又は組織学的確認の記載がないもの	計	2	0.2	82.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
	男	2	0.5	82.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A419 敗血症、詳細不明	計	2	0.2	90.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
	男	2	0.5	90.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
B029 帯状疱疹、合併症を伴わないもの	計	3	0.4	78.7	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	1
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	3	0.7	78.7	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	1
B169 急性B型肝炎、デルタ因子及び肝性昏睡を伴わないもの	計	1	0.1	84.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	84.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
B338 その他の明示されたウイルス疾患	計	1	0.1	77.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	男	1	0.3	77.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C140 咽頭、部位不明【その他及び部位不明確の口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物】	計	2	0.2	77.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
	男	2	0.5	77.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C159 食道、部位不明【食道の悪性新生物】	計	4	0.5	73.5	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-
	男	4	1.1	73.5	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C169 胃、部位不明【胃の悪性新生物】	計	5	0.6	78.2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	2	1
	男	3	0.8	88.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1
	女	2	0.4	62.5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
C182 上行結腸【結腸の悪性新生物】	計	1	0.1	74.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	74.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
C184 横行結腸【結腸の悪性新生物】	計	2	0.2	68.5	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-
	男	1	0.3	75.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	女	1	0.2	62.0	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
C187 S状結腸【結腸の悪性新生物】	計	2	0.2	84.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-
	男	1	0.3	82.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	女	1	0.2	86.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
C189 結腸、部位不明【結腸の悪性新生物】	計	5	0.6	78.6	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	-	1
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	5	1.1	78.6	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	-	1
C20 直腸の悪性新生物	計	2	0.2	87.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
	男	1	0.3	80.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	女	1	0.2	94.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
C220 肝癌【肝及び肝内胆管の悪性新生物】	計	2	0.2	81.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-
	男	1	0.3	87.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	女	1	0.2	76.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
C221 肝内胆管癌【肝及び肝内胆管の悪性新生物】	計	1	0.1	72.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	72.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C23 胆のう<嚢>の悪性新生物	計	2	0.2	75.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-
	男	1	0.3	74.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	女	1	0.2	77.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
C240 肝外胆管【その他及び部位不明の胆道の悪性新生物】	計	2	0.2	83.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-
	男	2	0.5	83.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C259 膵、部位不明【膵の悪性新生物】	計	6	0.7	79.0	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2	2	-
	男	4	1.1	81.3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	2	-
	女	2	0.4	74.5	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-
C329 喉頭、部位不明【喉頭の悪性新生物】	計	2	0.2	77.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
	男	2	0.5	77.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C349 気管支又は肺、部位不明【気管支及び肺の悪性新生物】	計	9	1.1	77.1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	5	2	-	-
	男	3	0.8	77.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-
	女	6	1.3	77.2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	1	-	-
C450 胸膜中皮腫	計	1	0.1	79.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	79.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
C480 後腹膜【後腹膜及び腹膜の悪性新生物】	計	1	0.1	43.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	43.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

		総数	構成比 (%)	平均年齢	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳-
C65 腎盂の悪性新生物	計	1	0.1	86.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	男	1	0.3	86.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C66 尿管の悪性新生物	計	1	0.1	91.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	91.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
C780 肺の続発性悪性新生物	計	1	0.1	93.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	93.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
C859 非ホジキンリンパ腫、型不明	計	1	0.1	81.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	男	1	0.3	81.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C900 多発性骨髄腫	計	3	0.4	79.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-
	男	1	0.3	76.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	女	2	0.4	81.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
C929 骨髄性白血病、詳細不明	計	1	0.1	84.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	男	1	0.3	84.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
D126 結腸、部位不明【結腸、直腸】	計	9	1.1	76.8	-	-	-	-	-	-	1	1	2	-	2	3	-	
	男	5	1.4	81.2	-	-	-	-	-	-	1	2	1	-	2	2	-	
	女	4	0.9	71.3	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	1	-	
D133 その他及び部位不明の小腸【消化器系のその他及び部位不明の良性新生物】	計	1	0.1	80.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	男	1	0.3	80.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
D369 部位不明の良性新生物【その他の部位及び部位不明の良性新生物】	計	1	0.1	79.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	男	1	0.3	79.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
D376 肝、胆のうく囊>及び胆管【口腔及び消化器の性状不詳又は不明の新生物】	計	2	0.2	76.0	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	
	男	1	0.3	87.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
	女	1	0.2	65.0	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
D70 無顆粒球症	計	1	0.1	66.0	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	1	0.2	66.0	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
E11 インスリン非依存性糖尿病<NIDDM>	計	4	0.5	65.8	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	1	-	
	男	4	1.1	65.8	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	1	-	
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
E14 詳細不明の糖尿病	計	6	0.7	72.2	-	-	-	-	-	1	1	-	1	2	-	-	1	
	男	2	0.5	66.5	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	
	女	4	0.9	75.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	1	
E141 ケトアシドーシスを伴うもの【詳細不明の糖尿病】	計	1	0.1	55.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
	男	1	0.3	55.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
E162 低血糖症、詳細不明	計	2	0.2	70.5	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	
	男	2	0.5	70.5	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
E46 詳細不明のたんぱく<蛋白>エネルギー栄養失調(症)	計	1	0.1	84.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
	男	1	0.3	84.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
E512 ウェルニッケ脳症<エンセファロパチ<シ>->	計	2	0.2	63.5	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	
	男	2	0.5	63.5	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
E86 体液量減少(症)	計	9	1.1	81.4	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	2	3	2	
	男	4	1.1	71.5	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	1	1	-	
	女	5	1.1	89.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	2	
E876 低カリウム<K>血症	計	1	0.1	72.0	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	1	0.2	72.0	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
F03 詳細不明の認知症	計	5	0.6	86.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	1
	男	1	0.3	88.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	女	4	0.9	86.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	1
F102 依存症候群【アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害】	計	2	0.2	59.0	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	
	男	2	0.5	59.0	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
F329 うつ病エピソード、詳細不明	計	2	0.2	81.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	
	男	1	0.3	84.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
	女	1	0.2	79.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
F411 全般性不安障害	計	3	0.4	88.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	3	0.7	88.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2
F459 身体表現性障害、詳細不明	計	1	0.1	36.0	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	1	0.2	36.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
G128 その他の脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	計	3	0.4	74.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	
	男	2	0.5	74.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	
	女	1	0.2	76.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
G20 パーキンソン病	計	2	0.2	89.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
	男	1	0.3	87.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	女	1	0.2	91.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
G459 一過性脳虚血発作、詳細不明	計	13	1.6	80.9	-	-	-	-	-	-	2	-	2	1	2	3	3	
	男	4	1.1	73.3	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	1	-	-	
	女	9	2.0	84.3	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	3	3	
G473 睡眠時無呼吸	計	4	0.5	56.3	-	-	-	-	2	-	1	1	-	-	-	-	-	
	男	2	0.5	54.0	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	
	女	2	0.4	58.5	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	

		総数	構成比 (%)	平均年齢	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳-
G570 坐骨神経の病変	計	1	0.1	90.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	90.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
G908 自律神経系のその他の障害	計	1	0.1	92.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	男	1	0.3	92.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H050 眼窩の急性炎症	計	1	0.1	79.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	79.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
H110 翼状片	計	1	0.1	67.0	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	67.0	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
H259 老人性白内障、詳細不明	計	76	9.2	77.1	-	-	-	-	-	1	1	4	3	14	25	14	9	5
	男	36	9.8	74.6	-	-	-	-	-	1	1	3	-	8	14	7	2	-
	女	40	8.8	79.4	-	-	-	-	-	-	-	1	3	6	11	7	7	5
H811 良性発作性めまい<眩暈(症)>	計	1	0.1	43.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	43.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H814 中枢性めまい<眩暈(症)>	計	3	0.4	65.7	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	1	-	-	-
	男	2	0.5	75.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-
	女	1	0.2	47.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
I051 リウマチ性僧帽弁閉鎖不全(症)	計	1	0.1	87.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	87.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
I209 狭心症、詳細不明	計	1	0.1	75.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	75.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
I219 急性心筋梗塞、詳細不明	計	2	0.2	86.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
	男	1	0.3	91.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	女	1	0.2	82.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
I270 原発性肺高血圧(症)	計	1	0.1	73.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	73.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
I309 急性心膜炎、詳細不明	計	1	0.1	80.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	80.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
I340 僧帽弁閉鎖不全(症)	計	1	0.1	64.0	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	64.0	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
I350 大動脈弁狭窄(症)	計	1	0.1	76.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	76.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
I500 うっ血性心不全	計	2	0.2	90.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
	男	1	0.3	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	女	1	0.2	81.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
I509 心不全、詳細不明	計	23	2.8	87.0	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	6	4	10
	男	7	1.9	82.7	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	2	2
	女	16	3.5	88.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	2	8
I619 脳内出血、詳細不明	計	4	0.5	79.3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	4	0.9	79.3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	-
I638 その他の脳梗塞	計	1	0.1	78.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	78.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
I639 脳梗塞、詳細不明	計	25	3.0	82.4	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	4	5	5	7
	男	15	4.1	80.9	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	2	4	2	4
	女	10	2.2	84.5	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	1	3	3
I678 その他の明示された脳血管疾患	計	1	0.1	77.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	男	1	0.3	77.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
I693 脳梗塞の続発・後遺症	計	1	0.1	78.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	男	1	0.3	78.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
I702 (四)肢の動脈のアテローム<じゅく<粥>状>硬化(症)	計	1	0.1	84.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	84.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
I729 部位不明の動脈瘤	計	1	0.1	97.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	97.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
I849 合併症を伴わない痔核、詳細不明	計	1	0.1	80.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	80.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
J069 急性上気道感染症、詳細不明	計	1	0.1	87.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	87.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
J101 その他の呼吸器症状を伴うインフルエンザ、インフルエンザウイルスが分離されたもの	計	1	0.1	90.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	90.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
J14 インフルエンザ菌による肺炎	計	1	0.1	83.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	男	1	0.3	83.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
J157 マイコプラズマ肺炎	計	3	0.4	22.3	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	3	0.8	22.3	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

		総数	構成比 (%)	平均年齢	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳-
J189 肺炎、詳細不明	計	55	6.7	82.6	-	-	1	-	-	-	-	1	1	4	9	15	11	13
	男	30	8.1	79.7	-	-	1	-	-	-	-	1	1	2	7	7	5	6
	女	25	5.5	86.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	8	6	7
J209 急性気管支炎、詳細不明	計	6	0.7	87.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	2
	男	2	0.5	83.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-
	女	4	0.9	89.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2
J40 気管支炎、急性又は慢性と明示されないもの	計	2	0.2	86.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
	男	1	0.3	91.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	女	1	0.2	81.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
J441 急性増悪を伴う慢性閉塞性肺疾患、詳細不明	計	1	0.1	78.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	男	1	0.3	78.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
J448 その他の明示された慢性閉塞性肺疾患	計	1	0.1	90.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	90.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
J449 慢性閉塞性肺疾患、詳細不明	計	2	0.2	73.5	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-
	男	2	0.5	73.5	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
J459 喘息、詳細不明	計	3	0.4	79.0	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	1
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	3	0.7	79.0	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	1
J46 喘息発作重積状態	計	1	0.1	79.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	79.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
J47 気管支拡張症	計	2	0.2	77.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
	男	1	0.3	80.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	女	1	0.2	74.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
J690 食物及び吐物による肺臓炎	計	14	1.7	88.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	4	6
	男	5	1.4	88.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	2
	女	9	2.0	88.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	3	4
J80 成人呼吸窮<促>迫症候群<ARDS>	計	2	0.2	90.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	男	2	0.5	90.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
J841 肺線維症を伴うその他の間質性肺疾患	計	1	0.1	94.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	男	1	0.3	94.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
J869 瘻(孔)を伴わない膿胸(症)	計	2	0.2	90.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
	男	1	0.3	88.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	女	1	0.2	92.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
J931 その他の自然気胸	計	1	0.1	83.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	男	1	0.3	83.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
J939 気胸、詳細不明	計	1	0.1	84.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	男	1	0.3	84.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
J954 メンデルソン症候群	計	1	0.1	78.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	78.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
J961 慢性呼吸不全	計	1	0.1	82.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	男	1	0.3	82.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
J969 呼吸不全、詳細不明	計	1	0.1	84.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	男	1	0.3	84.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
J988 その他の明示された呼吸器障害	計	1	0.1	84.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	84.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
K117 唾液の分泌障害	計	1	0.1	89.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	男	1	0.3	89.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
K219 食道炎を伴わない胃食道逆流症	計	1	0.1	90.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	90.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
K221 食道潰瘍	計	1	0.1	78.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	78.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
K250 急性、出血を伴うもの【胃潰瘍】	計	1	0.1	79.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	79.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
K254 慢性又は詳細不明、出血を伴うもの【胃潰瘍】	計	1	0.1	78.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	78.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
K264 慢性又は詳細不明、出血を伴うもの【十二指腸潰瘍】	計	1	0.1	96.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	男	1	0.3	96.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
K291 その他の急性胃炎	計	1	0.1	83.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	83.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
K295 慢性胃炎、詳細不明	計	1	0.1	97.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	男	1	0.3	97.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
K359 急性虫垂炎、詳細不明	計	4	0.5	61.8	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	2	-	-	-
	男	1	0.3	36.0	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	3	0.7	70.3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-	-	-

		総数	構成比 (%)	平均年齢	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳-
K402 両側性そけい<鼠径>ヘルニア、閉塞又はえ<壊>瘻を伴わないもの	計	1	0.1	80.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	男	1	0.3	80.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
K409 一側性又は患側不明のそけい<鼠径>ヘルニア、閉塞又はえ<壊>瘻を伴わないもの	計	11	1.3	70.9	-	-	-	-	-	-	2	1	1	2	2	3	-	-
	男	9	2.4	69.1	-	-	-	-	-	-	2	1	1	2	1	2	-	-
	女	2	0.4	79.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
K413 一側性又は患側不明の大腿<股>ヘルニア、閉塞を伴い	計	1	0.1	85.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	85.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
K529 非感染性胃腸炎及び非感染性大腸炎、詳細不明	計	1	0.1	93.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	93.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
K550 腸の急性血行障害	計	1	0.1	74.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	74.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
K559 腸の血行障害、詳細不明	計	3	0.4	87.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	3	0.7	87.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2
K562 軸捻(転)	計	1	0.1	73.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	73.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
K565 閉塞を伴う腸癒着[索条物]	計	1	0.1	66.0	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	66.0	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
K567 イレウス、詳細不明	計	6	0.7	84.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	2	1
	男	2	0.5	84.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-
	女	4	0.9	84.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	1
K573 穿孔又は膿瘍を伴わない大腸の憩室性疾患	計	5	0.6	76.0	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	-	2	-
	男	3	0.8	68.0	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	-	-	-
	女	2	0.4	88.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-
K579 腸の憩室性疾患、部位不明	計	1	0.1	64.0	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	64.0	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
K589 下痢を伴わない過敏性腸症候群	計	3	0.4	82.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1
	男	1	0.3	90.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	女	2	0.4	79.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
K590 便秘	計	2	0.2	62.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-
	男	1	0.3	78.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	女	1	0.2	46.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
K610 肛門膿瘍	計	1	0.1	82.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	82.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
K635 大腸<結腸>のポリープ	計	16	1.9	76.0	-	-	-	-	-	-	1	1	3	-	7	1	2	1
	男	10	2.7	76.7	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	4	-	2	1
	女	6	1.3	74.8	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	3	1	-	-
K650 急性腹膜炎	計	2	0.2	72.5	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
	男	1	0.3	64.0	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	81.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
K701 アルコール性肝炎	計	1	0.1	52.0	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	52.0	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
K703 アルコール性肝硬変	計	1	0.1	63.0	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	63.0	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
K709 アルコール性肝疾患、詳細不明	計	2	0.2	60.5	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-
	男	2	0.5	60.5	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
K720 急性及び亜急性肝不全	計	2	0.2	80.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	0.4	80.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
K769 肝疾患、詳細不明	計	1	0.1	98.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	98.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
K805 胆管炎又は胆のう<嚢>炎を伴わない胆管結石	計	4	0.5	86.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2
	男	2	0.5	81.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
	女	2	0.4	90.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
K808 その他の胆石症	計	2	0.2	79.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	0.4	79.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
K810 急性胆のう<嚢>炎	計	8	1.0	81.8	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	1	1	3
	男	2	0.5	68.5	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-
	女	6	1.3	86.2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	1	3
K819 胆のう<嚢>炎、詳細不明	計	1	0.1	96.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	96.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
K828 胆のう<嚢>のその他の明示された疾患	計	1	0.1	80.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	80.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
K830 胆管炎	計	3	0.4	82.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	3	0.7	82.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-
K831 胆管閉塞	計	2	0.2	81.0	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
	男	1	0.3	96.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	女	1	0.2	66.0	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-

		総数	構成比 (%)	平均年齢	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳-
K922 胃腸出血、詳細不明	計	2	0.2	92.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	男	1	0.3	92.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	女	1	0.2	93.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
L039 蜂巣炎<蜂窩織炎>、詳細不明	計	2	0.2	79.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	0.4	79.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
L089 皮膚及び皮下組織の局所感染症、詳細不明	計	1	0.1	83.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	83.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
L89 じょく<褥>瘡性潰瘍	計	4	0.5	87.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2
	男	3	0.8	87.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2
	女	1	0.2	87.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
L984 皮膚の慢性潰瘍、他に分類されないもの	計	1	0.1	73.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	73.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
M068 その他の明示された関節リウマチ	計	2	0.2	77.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	0.4	77.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
M112 その他の軟骨石灰化症	計	2	0.2	84.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	0.4	84.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
M1126 その他の軟骨石灰化症(膝関節偽痛風)	計	1	0.1	87.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	87.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
M1316 単(発性)関節炎、他に分類されないもの(膝関節症)	計	1	0.1	77.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	77.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
M139 関節炎、詳細不明	計	1	0.1	69.0	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	69.0	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
M169 股関節症、詳細不明	計	3	0.4	72.7	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	3	0.7	72.7	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1	-	-	-
M179 膝関節症、詳細不明	計	10	1.2	79.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	3	2	-
	男	5	1.4	82.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	2	-
	女	5	1.1	77.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1	-	-	-
M1999 関節症、詳細不明(変形性関節症)	計	1	0.1	59.0	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	59.0	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
M245 関節拘縮	計	1	0.1	68.0	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	68.0	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
M255 関節痛	計	1	0.1	88.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	88.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
M353 リウマチ性多発筋痛症	計	3	0.4	75.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-
	男	1	0.3	77.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	女	2	0.4	74.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-
M4659 その他の感染性脊椎障害(化膿性脊椎炎)	計	1	0.1	75.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	75.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
M4712 ミエロパチ<シ>-<脊髄障害>を伴うその他の脊椎症(頰椎症性脊椎症)	計	4	0.5	76.8	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	1	-
	男	1	0.3	86.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	女	3	0.7	73.7	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-
M478 その他の脊椎症	計	1	0.1	82.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	男	1	0.3	82.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
M4786 その他の脊椎症(腰椎症)	計	2	0.2	89.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	0.4	89.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
M480 脊柱管狭窄(症)	計	10	1.2	77.4	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	2	4	-
	男	7	1.9	79.0	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2	3	-
	女	3	0.7	73.7	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-
M4806 脊柱管狭窄(症)(腰部脊柱管狭窄症)	計	12	1.5	75.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	7	1	-	-
	男	6	1.6	76.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	4	-	-	-
	女	6	1.3	75.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	1	-	-
M511 腰部及びその他の部位の椎間板障害、神経根障害を伴うもの(G55.1*)	計	7	0.8	74.1	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	2	2	-
	男	3	0.8	61.0	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-
	女	4	0.9	84.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-
M512 その他の明示された椎間板ヘルニア<変位>	計	6	0.7	67.2	-	-	-	-	-	-	2	3	-	1	-	-	-	-
	男	3	0.8	66.0	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-
	女	3	0.7	68.3	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-
M545 下背部痛	計	1	0.1	53.0	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	53.0	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
M5456 下背部痛(急性腰痛症)	計	1	0.1	84.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	84.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
M6259 筋の消耗及び萎縮、他に分類されないもの(廃用症候群)	計	1	0.1	93.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	93.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
M654 橈骨茎状突起腱鞘炎[ドゥケルパン病]	計	1	0.1	69.0	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	69.0	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-

		総数	構成比 (%)	平均年齢	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳-
M7199 滑液包障害、詳細不明(滑液包炎)	計	2	0.2	87.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	0.4	87.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-
M790 リウマチ、詳細不明	計	1	0.1	76.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	76.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
M8415 骨折の骨癒合不全[偽関節](大腿骨偽関節)	計	1	0.1	56.0	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	56.0	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
M8448 病的骨折、他に分類されないもの(脊椎病的骨折)	計	1	0.1	76.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	男	1	0.3	76.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
N10 急性尿管間質性腎炎	計	1	0.1	96.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	96.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
N12 尿管間質性腎炎、急性又は慢性と明示されないもの	計	5	0.6	82.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	1
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	5	1.1	82.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	1
N179 急性腎不全、詳細不明	計	1	0.1	67.0	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	67.0	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
N189 慢性腎不全、詳細不明	計	14	1.7	70.4	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	2	5	1	-
	男	9	2.4	76.2	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	5	1	-
	女	5	1.1	60.0	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1	-	-	-
N19 詳細不明の腎不全	計	1	0.1	75.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	男	1	0.3	75.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
N201 尿管結石	計	2	0.2	59.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	男	2	0.5	59.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
N390 尿路感染症、部位不明	計	16	1.9	84.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	1	7	2
	男	4	1.1	81.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-
	女	12	2.6	85.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	1	5	2
N459 膿瘍を伴わない精巣<睾丸>炎、精巣上体<副睾丸>炎及び精巣上体精巣<副睾丸>炎	計	1	0.1	87.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	男	1	0.3	87.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
R040 鼻出血	計	3	0.4	74.0	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	-	-
	男	2	0.5	71.0	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-
	女	1	0.2	80.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
R100 急性腹症	計	1	0.1	22.0	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	22.0	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
R11 悪心及び嘔吐	計	4	0.5	79.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	1	-
	男	2	0.5	85.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-
	女	2	0.4	73.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
R13 えん<嚔>下障害	計	1	0.1	83.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	男	1	0.3	83.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
R31 詳細不明の血尿	計	1	0.1	80.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	80.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
R33 尿閉	計	1	0.1	79.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	79.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
R402 昏睡、詳細不明	計	6	0.7	79.7	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	1	1
	男	1	0.3	69.0	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	女	5	1.1	81.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	1
R42 めまい<眩暈>感及びよろめき感	計	10	1.2	73.7	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	4	2	1	-
	男	3	0.8	79.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-
	女	7	1.5	71.3	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	2	1	1	-
R51 頭痛	計	1	0.1	59.0	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	59.0	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
R53 倦怠(感)及び疲労	計	1	0.1	84.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	84.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
R54 老衰	計	9	1.1	93.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	7
	男	2	0.5	87.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
	女	7	1.5	95.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	6
R55 失神及び虚脱	計	1	0.1	82.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	82.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
R568 その他及び詳細不明のけいれん<痙攣>	計	1	0.1	71.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	71.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
R600 限局性浮腫	計	1	0.1	92.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	92.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
R630 食欲不振	計	4	0.5	84.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	1
	男	1	0.3	74.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	女	3	0.7	87.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1
R633 栄養補給の困難及び不適當な管理	計	3	0.4	83.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-
	男	2	0.5	85.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-
	女	1	0.2	79.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-

		総数	構成比 (%)	平均年齢	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳-
S019 頭部の開放創、部位不明	計	1	0.1	90.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	90.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
S060 振とう<盪>(症)	計	1	0.1	97.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	97.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
S0650 外傷性硬膜下出血(閉鎖性硬膜下血腫)	計	1	0.1	59.0	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	59.0	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S066 外傷性くも膜下出血	計	2	0.2	66.0	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-
	男	2	0.5	66.0	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S1220 その他の明示された頸椎骨折(第3頸椎破裂骨折)	計	1	0.1	78.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	78.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
S141 頸髄のその他及び詳細不明の損傷	計	2	0.2	60.5	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
	男	2	0.5	60.5	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S2200 胸椎骨折(胸椎圧迫骨折)	計	9	1.1	84.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	1	2
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	9	2.0	84.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	1	2
S2230 肋骨骨折(肋骨不全骨折)	計	1	0.1	85.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	85.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
S299 胸部<郭>の詳細不明の損傷	計	1	0.1	81.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	81.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
S318 腹部のその他及び部位不明の開放創【腹部、下背部及び骨盤部の開放創】	計	1	0.1	96.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	男	1	0.3	96.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S3200 腰椎骨折(腰椎圧迫骨折)	計	18	2.2	83.6	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	5	5	3
	男	9	2.4	84.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	4	1
	女	9	2.0	82.8	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	3	1	2
S325 恥骨骨折	計	2	0.2	83.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
	男	1	0.3	84.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	女	1	0.2	82.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
S3250 恥骨骨折(開放骨折)	計	1	0.1	87.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	男	1	0.3	87.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S400 肩及び上腕の挫傷	計	1	0.1	56.0	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	56.0	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
S460 肩(回旋筋)腱板の腱損傷	計	1	0.1	75.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	75.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
S518 前腕のその他の部位の開放創	計	1	0.1	80.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	80.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
S5200 尺骨近位端骨折(肘関節骨折)	計	1	0.1	86.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	86.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
S5230 橈骨骨幹部骨折(橈骨亀裂骨折)	計	1	0.1	60.0	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	60.0	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
S525 橈骨遠位端骨折	計	1	0.1	81.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	81.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
S5250 橈骨遠位端骨折(橈骨遠位端粉碎骨折)	計	1	0.1	78.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	78.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
S5281 前腕のその他の部位の骨折(橈骨開放骨折)	計	1	0.1	66.0	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	66.0	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S618 手首及び手のその他の部位の開放創	計	1	0.1	83.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	83.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
S619 手首及び手の開放創、部位不明	計	1	0.1	42.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	42.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
S681 その他の単指の外傷性切断(完全)(部分的)	計	1	0.1	60.0	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	60.0	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S701 大腿の挫傷	計	1	0.1	88.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	男	1	0.3	88.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S7200 大腿骨頸部骨折(股関節骨折)	計	8	1.0	84.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	2	2
	男	4	1.1	89.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2
	女	4	0.9	79.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	2	-
S7210 転子貫通骨折(大腿骨転子部骨折)	計	13	1.6	86.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	2	4
	男	3	0.8	79.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-
	女	10	2.2	88.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	2	4
S7240 大腿骨遠位端骨折(大腿骨顆上骨折)	計	4	0.5	89.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	4	0.9	89.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3

		総数	構成比 (%)	平均年齢	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳-
S731 股関節部の捻挫及びストレイン	計	1	0.1	92.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	92.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
S800 膝の挫傷	計	2	0.2	91.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	0.4	91.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
S819 下腿の開放創、部位不明	計	1	0.1	46.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	46.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S820 膝蓋骨骨折	計	1	0.1	43.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	43.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S8200 膝蓋骨骨折 (膝関節骨折)	計	3	0.4	80.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-
	男	2	0.5	77.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
	女	1	0.2	86.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
S8210 脛骨近位端骨折 (脛骨顆剥離骨折)	計	4	0.5	81.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-
	男	2	0.5	80.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-
	女	2	0.4	82.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-
S8220 脛骨骨幹部骨折 (脛骨粉碎骨折)	計	3	0.4	73.7	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	1	-
	男	1	0.3	55.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	0.4	83.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-
S8250 内果骨折 (足関節内果骨折)	計	3	0.4	62.7	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
	男	2	0.5	55.0	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	女	1	0.2	78.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
S8260 外果骨折 (足関節外果骨折)	計	2	0.2	67.5	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	72.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	女	1	0.2	63.0	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
S832 半月裂傷<断裂>、新鮮損傷	計	3	0.4	59.7	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	3	0.7	59.7	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-
S836 膝のその他及び部位不明の捻挫及びストレイン	計	1	0.1	69.0	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	69.0	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
S860 アキレス腱損傷	計	1	0.1	88.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	男	1	0.3	88.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S913 足のその他の部位の開放創	計	1	0.1	59.0	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	59.0	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S920 踵骨骨折	計	2	0.2	77.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
	男	1	0.3	74.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	女	1	0.2	81.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
T009 多発性表在損傷、詳細不明	計	1	0.1	46.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	46.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
T0210 胸部<郭>の骨折、下背部及び骨盤部の骨折を伴うもの (胸腰椎圧迫骨折)	計	2	0.2	87.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	0.4	87.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-
T090 体幹の表在損傷、部位不明	計	1	0.1	89.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	89.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
T140 部位不明の表在損傷	計	1	0.1	8.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	8.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
T149 損傷、詳細不明	計	1	0.1	47.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	47.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
T220 肩及び上肢の程度不明の熱傷、手首及び手を除く	計	1	0.1	83.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	男	1	0.3	83.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
T240 股関節部及び下肢の程度不明の熱傷、足首及び足を除く	計	1	0.1	87.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	男	1	0.3	87.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
T509 その他及び詳細不明の薬物、薬剤及び生物学的製剤【利尿薬、その他及び詳細不明の薬物】	計	1	0.1	80.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	80.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
T630 ヘビ毒【有毒動物との接触による毒作用】	計	2	0.2	68.0	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	0.4	68.0	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-
T634 その他の節足動物の毒【有毒動物との接触による毒作用】	計	2	0.2	80.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	0.4	80.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
T678 熱及び光線のその他の作用【熱及び光線の作用】	計	2	0.2	68.5	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-
	男	1	0.3	82.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	女	1	0.2	55.0	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
T68 低体温 (症)	計	1	0.1	83.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	83.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
T795 外傷性無尿	計	1	0.1	84.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	男	1	0.3	84.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
T827 その他の心臓及び血管の人工器具、挿入物及び移植片による感染症及び炎症性反応	計	2	0.2	78.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	0.4	78.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-

		総数	構成比 (%)	平均年 齢	5-9歳	10-14 歳	15-19 歳	20-29 歳	30-39 歳	40-49 歳	50-59 歳	60-64 歳	65-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85-89 歳	90歳-
T855 胃腸プロステーシス、挿入物及び移植片による機械的合併症	計	1	0.1	85.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	男	1	0.3	85.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Z080 悪性新生物の術後の経過観察<フォローアップ>検査	計	3	0.4	65.3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-	-	-
	男	2	0.5	77.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
	女	1	0.2	42.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
Z470 骨折プレート及びその他の内固定器具の除去に関する経過観察<フォローアップ>ケア	計	5	0.6	78.2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	2	-
	男	1	0.3	74.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	女	4	0.9	79.3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	2	-
Z501 その他の理学療法	計	9	1.1	69.3	-	-	-	-	-	2	-	-	1	1	3	2	-	-
	男	5	1.4	64.4	-	-	-	-	-	2	-	-	1	-	1	1	-	-
	女	4	0.9	75.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	-	-
Z960 泌尿生殖器の挿入物の存在	計	1	0.1	89.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	89.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
Z988 その他の明示された術後状態	計	4	0.5	70.8	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	1	-	-
	男	3	0.8	79.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-
	女	1	0.2	46.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-

## 4. 疾病別・在院期間別・男女別統計

(2012/04/01-2013/03/31)

		総数	構成比 (%)	延べ在院日数	平均在院日数	1-8日	9-15日	16-22日	23-31日	32-61日	62-91日	3-6ヶ月	6ヶ月-1年	1-2年	2年-
総数	計	826	100.0	25,417	30.8	228	152	146	77	119	58	29	14	2	1
	男	369	44.7	10,202	27.6	103	74	56	29	61	28	15	3	-	-
	女	457	55.3	15,215	33.3	125	78	90	48	58	30	14	11	2	1
構成比 (%)	計	100.0				27.6	18.4	17.7	9.3	14.4	7.0	3.5	1.7	0.2	0.1
	男	100.0				27.9	20.1	15.2	7.9	16.5	7.6	4.1	0.8	-	-
	女	100.0				27.4	17.1	19.7	10.5	12.7	6.6	3.1	2.4	0.4	0.2
A047 クロストリジウム・ディフィシルによる全腸炎	計	1	0.1	42	42.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	42	42.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A049 細菌性腸管感染症、詳細不明	計	2	0.2	41	20.5	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	16	16.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	25	25.0	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
A09 感染症と推定される下痢及び胃腸炎	計	5	0.6	56	11.2	4	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	男	2	0.5	13	6.5	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	3	0.7	43	14.3	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-
A169 詳細不明の呼吸器結核、細菌学的又は組織学的確認の記載がないもの	計	2	0.2	84	42.0	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	男	2	0.5	84	42.0	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A419 敗血症、詳細不明	計	2	0.2	21	10.5	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	男	2	0.5	21	10.5	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
B029 帯状疱疹、合併症を伴わないもの	計	3	0.4	136	45.3	-	1	-	-	1	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	3	0.7	136	45.3	-	1	-	-	1	1	-	-	-	-
B169 急性B型肝炎、デルタ因子及び肝性昏睡を伴わないもの	計	1	0.1	30	30.0	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	30	30.0	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
B338 その他の明示されたウイルス疾患	計	1	0.1	97	97.0	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	男	1	0.3	97	97.0	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C140 咽頭、部位不明【その他及び部位不明の口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物】	計	2	0.2	55	27.5	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	男	2	0.5	55	27.5	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C159 食道、部位不明【食道の悪性新生物】	計	4	0.5	227	56.8	1	1	-	-	1	-	1	-	-	-
	男	4	1.1	227	56.8	1	1	-	-	1	-	1	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C169 胃、部位不明【胃の悪性新生物】	計	5	0.6	130	26.0	-	-	2	2	1	-	-	-	-	-
	男	3	0.8	90	30.0	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-
	女	2	0.4	40	20.0	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
C182 上行結腸【結腸の悪性新生物】	計	1	0.1	20	20.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	20	20.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
C184 横行結腸【結腸の悪性新生物】	計	2	0.2	64	32.0	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	42	42.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	22	22.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
C187 S状結腸【結腸の悪性新生物】	計	2	0.2	281	140.5	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
	男	1	0.3	23	23.0	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	258	258.0	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
C189 結腸、部位不明【結腸の悪性新生物】	計	5	0.6	19	3.8	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	5	1.1	19	3.8	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C20 直腸の悪性新生物	計	2	0.2	72	36.0	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	46	46.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	26	26.0	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
C220 肝癌【肝及び肝内胆管の悪性新生物】	計	2	0.2	75	37.5	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	42	42.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	33	33.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
C221 肝内胆管癌【肝及び肝内胆管の悪性新生物】	計	1	0.1	24	24.0	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	24	24.0	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C23 胆のう<嚢>の悪性新生物	計	2	0.2	34	17.0	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	19	19.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	15	15.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
C240 肝外胆管【その他及び部位不明の胆道の悪性新生物】	計	2	0.2	36	18.0	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	男	2	0.5	36	18.0	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C259 膵、部位不明【膵の悪性新生物】	計	6	0.7	293	48.8	-	1	-	-	3	2	-	-	-	-
	男	4	1.1	136	34.0	-	1	-	-	3	-	-	-	-	-
	女	2	0.4	157	78.5	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
C329 喉頭、部位不明【喉頭の悪性新生物】	計	2	0.2	68	34.0	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-
	男	2	0.5	68	34.0	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C349 気管支又は肺、部位不明【気管支及び肺の悪性新生物】	計	9	1.1	179	19.9	2	1	4	1	1	-	-	-	-	-
	男	3	0.8	89	29.7	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-
	女	6	1.3	90	15.0	2	1	3	-	-	-	-	-	-	-
C450 胸膜中皮腫	計	1	0.1	16	16.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	16	16.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
C480 後腹膜【後腹膜及び腹膜の悪性新生物】	計	1	0.1	6	6.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	6	6.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

		総数	構成比 (%)	延べ在院日数	平均在院日数	1-8日	9-15日	16-22日	23-31日	32-61日	62-91日	3-6ヶ月	6ヶ月-1年	1-2年	2年-
C65 腎盂の悪性新生物	計	1	0.1	65	65.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	65	65.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C66 尿管の悪性新生物	計	1	0.1	2	2.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	2	2.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C780 肺の続発性悪性新生物	計	1	0.1	18	18.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	18	18.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
C859 非ホジキンリンパ腫、型不明	計	1	0.1	16	16.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	16	16.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C900 多発性骨髄腫	計	3	0.4	404	134.7	-	-	1	-	1	-	-	1	-	-
	男	1	0.3	44	44.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	女	2	0.4	360	180.0	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-
C929 骨髄性白血病、詳細不明	計	1	0.1	71	71.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	71	71.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
D126 結腸、部位不明【結腸、直腸】	計	9	1.1	25	2.8	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	5	1.4	15	3.0	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	4	0.9	10	2.5	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
D133 その他及び部位不明の小腸【消化器系のその他及び部位不明の良性新生物】	計	1	0.1	83	83.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	83	83.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
D369 部位不明の良性新生物【その他の部位及び部位不明の良性新生物】	計	1	0.1	3	3.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	3	3.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
D376 肝、胆のうく囊>及び胆管【口腔及び消化器の性状不詳又は不明の新生物】	計	2	0.2	24	12.0	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	1	1.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	23	23.0	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
D70 無顆粒球症	計	1	0.1	9	9.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	9	9.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
E11 インスリン非依存性糖尿病<NIID DM>	計	4	0.5	76	19.0	1	2	-	-	1	-	-	-	-	-
	男	4	1.1	76	19.0	1	2	-	-	1	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
E14 詳細不明の糖尿病	計	6	0.7	157	26.2	-	4	1	-	-	1	-	-	-	-
	男	2	0.5	28	14.0	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	4	0.9	129	32.3	-	2	1	-	-	1	-	-	-	-
E141 ケトアシドーシスを伴うもの【詳細不明の糖尿病】	計	1	0.1	86	86.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	86	86.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
E162 低血糖症、詳細不明	計	2	0.2	11	5.5	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	2	0.5	11	5.5	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
E46 詳細不明のたんぱく<蛋白>エネルギー性栄養失調(症)	計	1	0.1	57	57.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	57	57.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
E512 ウェルニッケ脳症<エンセファロパチ<シ>->	計	2	0.2	45	22.5	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
	男	2	0.5	45	22.5	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
E86 体液量減少(症)	計	9	1.1	77	8.6	7	-	1	-	1	-	-	-	-	-
	男	4	1.1	16	4.0	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	5	1.1	61	12.2	3	-	1	-	1	-	-	-	-	-
E876 低カリウム<K>血症	計	1	0.1	23	23.0	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	23	23.0	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
F03 詳細不明の認知症	計	5	0.6	388	77.6	2	-	-	-	1	-	1	1	-	-
	男	1	0.3	3	3.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	4	0.9	385	96.3	1	-	-	-	1	-	1	1	-	-
F102 依存症候群【アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害】	計	2	0.2	20	10.0	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	2	0.5	20	10.0	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
F329 うつ病エピソード、詳細不明	計	2	0.2	97	48.5	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	19	19.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	78	78.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
F411 全般性不安障害	計	3	0.4	34	11.3	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	3	0.7	34	11.3	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-
F459 身体表現性障害、詳細不明	計	1	0.1	13	13.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	13	13.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
G128 その他の脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	計	3	0.4	77	25.7	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-
	男	2	0.5	20	10.0	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	57	57.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
G20 パーキンソン病	計	2	0.2	87	43.5	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	10	10.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	77	77.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
G459 一過性脳虚血発作、詳細不明	計	13	1.6	157	12.1	7	2	3	-	1	-	-	-	-	-
	男	4	1.1	60	15.0	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	女	9	2.0	97	10.8	4	2	3	-	-	-	-	-	-	-
G473 睡眠時無呼吸	計	4	0.5	8	2.0	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	2	0.5	4	2.0	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	0.4	4	2.0	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-

		総数	構成比 (%)	延べ在院日数	平均在院日数	1-8日	9-15日	16-22日	23-31日	32-61日	62-91日	3-6ヶ月	6ヶ月-1年	1-2年	2年-
G570 坐骨神経の病変	計	1	0.1	24	24.0	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	24	24.0	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
G908 自律神経系のその他の障害	計	1	0.1	12	12.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	12	12.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H050 眼窩の急性炎症	計	1	0.1	1	1.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	1.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H110 翼状片	計	1	0.1	16	16.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	16	16.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
H259 老人性白内障、詳細不明	計	76	9.2	1,190	15.7	2	16	55	3	-	-	-	-	-	-
	男	36	9.8	544	15.1	-	12	23	1	-	-	-	-	-	-
	女	40	8.8	646	16.2	2	4	32	2	-	-	-	-	-	-
H811 良性発作性めまい<眩暈(症)>	計	1	0.1	4	4.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	4	4.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H814 中枢性めまい<眩暈(症)>	計	3	0.4	20	6.7	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	2	0.5	11	5.5	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	9	9.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
I051 リウマチ性僧帽弁閉鎖不全(症)	計	1	0.1	6	6.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	6	6.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
I209 狭心症、詳細不明	計	1	0.1	2	2.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	2	2.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
I219 急性心筋梗塞、詳細不明	計	2	0.2	3	1.5	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	2	2.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	1.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
I270 原発性肺高血圧(症)	計	1	0.1	2	2.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	2	2.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
I309 急性心膜炎、詳細不明	計	1	0.1	21	21.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	21	21.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
I340 僧帽弁閉鎖不全(症)	計	1	0.1	2	2.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	2	2.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
I350 大動脈弁狭窄(症)	計	1	0.1	6	6.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	6	6.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
I500 うっ血性心不全	計	2	0.2	19	9.5	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	7	7.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	12	12.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
I509 心不全、詳細不明	計	23	2.8	781	34.0	3	3	4	2	8	2	1	-	-	-
	男	7	1.9	221	31.6	1	1	1	1	2	1	-	-	-	-
	女	16	3.5	560	35.0	2	2	3	1	6	1	1	-	-	-
I619 脳内出血、詳細不明	計	4	0.5	351	87.8	1	-	-	1	-	1	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	4	0.9	351	87.8	1	-	-	1	-	1	-	1	-	-
I638 その他の脳梗塞	計	1	0.1	92	92.0	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	92	92.0	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
I639 脳梗塞、詳細不明	計	25	3.0	1,089	43.6	1	3	2	2	12	3	2	-	-	-
	男	15	4.1	556	37.1	-	3	1	1	8	2	-	-	-	-
	女	10	2.2	533	53.3	1	-	1	1	4	1	2	-	-	-
I678 その他の明示された脳血管疾患	計	1	0.1	10	10.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	10	10.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
I693 脳梗塞の続発・後遺症	計	1	0.1	116	116.0	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	男	1	0.3	116	116.0	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
I702 (四)肢の動脈のアテローム<じゅく<粥>状>硬化(症)	計	1	0.1	46	46.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	46	46.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
I729 部位不明の動脈瘤	計	1	0.1	54	54.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	54	54.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
I849 合併症を伴わない痔核、詳細不明	計	1	0.1	4	4.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	4	4.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
J069 急性上気道感染症、詳細不明	計	1	0.1	4	4.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	4	4.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
J101 その他の呼吸器症状を伴うインフルエンザ、インフルエンザウイルスが分離されたもの	計	1	0.1	5	5.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	5	5.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
J14 インフルエンザ菌による肺炎	計	1	0.1	78	78.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	78	78.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
J157 マイコプラズマ肺炎	計	3	0.4	32	10.7	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	男	3	0.8	32	10.7	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

		総数	構成比 (%)	延べ在院日数	平均在院日数	1-8日	9-15日	16-22日	23-31日	32-61日	62-91日	3-6ヶ月	6ヶ月-1年	1-2年	2年-
J189 肺炎、詳細不明	計	55	6.7	1,975	35.9	9	16	7	9	5	4	2	3	-	-
	男	30	8.1	1,121	37.4	3	10	4	3	5	2	2	1	-	-
	女	25	5.5	854	34.2	6	6	3	6	-	2	-	2	-	-
J209 急性気管支炎、詳細不明	計	6	0.7	101	16.8	1	-	5	-	-	-	-	-	-	-
	男	2	0.5	26	13.0	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	女	4	0.9	75	18.8	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-
J40 気管支炎、急性又は慢性と明示されないもの	計	2	0.2	141	70.5	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	50	50.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	91	91.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
J441 急性増悪を伴う慢性閉塞性肺疾患、詳細不明	計	1	0.1	25	25.0	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	25	25.0	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
J448 その他の明示された慢性閉塞性肺疾患	計	1	0.1	31	31.0	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	31	31.0	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
J449 慢性閉塞性肺疾患、詳細不明	計	2	0.2	21	10.5	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	男	2	0.5	21	10.5	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
J459 喘息、詳細不明	計	3	0.4	154	51.3	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	3	0.7	154	51.3	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-
J46 喘息発作重積状態	計	1	0.1	8	8.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	8	8.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
J47 気管支拡張症	計	2	0.2	671	335.5	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-
	男	1	0.3	93	93.0	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	女	1	0.2	578	578.0	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
J690 食物及び吐物による肺臓炎	計	14	1.7	429	30.6	1	3	3	3	2	1	1	-	-	-
	男	5	1.4	100	20.0	-	1	2	2	-	-	-	-	-	-
	女	9	2.0	329	36.6	1	2	1	1	2	1	1	-	-	-
J80 成人呼吸窮<促>迫症候群<ARDS>	計	2	0.2	26	13.0	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	男	2	0.5	26	13.0	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
J841 肺線維症を伴うその他の間質性肺疾患	計	1	0.1	42	42.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	42	42.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
J869 瘻(孔)を伴わない膿胸(症)	計	2	0.2	136	68.0	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	47	47.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	89	89.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
J931 その他の自然気胸	計	1	0.1	7	7.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	7	7.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
J939 気胸、詳細不明	計	1	0.1	98	98.0	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	男	1	0.3	98	98.0	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
J954 メンデルソン症候群	計	1	0.1	7	7.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	7	7.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
J961 慢性呼吸不全	計	1	0.1	14	14.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	14	14.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
J969 呼吸不全、詳細不明	計	1	0.1	99	99.0	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	男	1	0.3	99	99.0	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
J988 その他の明示された呼吸器障害	計	1	0.1	63	63.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	63	63.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
K117 唾液の分泌障害	計	1	0.1	76	76.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	76	76.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
K219 食道炎を伴わない胃食道逆流症	計	1	0.1	12	12.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	12	12.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
K221 食道潰瘍	計	1	0.1	8	8.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	8	8.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
K250 急性、出血を伴うもの【胃潰瘍】	計	1	0.1	6	6.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	6	6.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
K254 慢性又は詳細不明、出血を伴うもの【胃潰瘍】	計	1	0.1	16	16.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	16	16.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
K264 慢性又は詳細不明、出血を伴うもの【十二指腸潰瘍】	計	1	0.1	32	32.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	32	32.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
K291 その他の急性胃炎	計	1	0.1	5	5.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	5	5.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
K295 慢性胃炎、詳細不明	計	1	0.1	14	14.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	14	14.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
K359 急性虫垂炎、詳細不明	計	4	0.5	41	10.3	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	11	11.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	3	0.7	30	10.0	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-

		総数	構成比 (%)	延べ在院日数	平均在院日数	1-8日	9-15日	16-22日	23-31日	32-61日	62-91日	3-6ヶ月	6ヶ月-1年	1-2年	2年-
K402 両側性そけい<単径>ヘルニア、閉塞又はえ<壊>疝を伴わないもの	計	1	0.1	10	10.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	10	10.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
K409 一側性又は患側不明のそけい<単径>ヘルニア、閉塞又はえ<壊>疝を伴わないもの	計	11	1.3	123	11.2	2	7	1	1	-	-	-	-	-	-
	男	9	2.4	107	11.9	1	6	1	1	-	-	-	-	-	-
	女	2	0.4	16	8.0	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
K413 一側性又は患側不明の大腿<股>ヘルニア、閉塞を伴い	計	1	0.1	19	19.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	19	19.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
K529 非感染性胃腸炎及び非感染性大腸炎、詳細不明	計	1	0.1	40	40.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	40	40.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
K550 腸の急性血行障害	計	1	0.1	20	20.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	20	20.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
K559 腸の血行障害、詳細不明	計	3	0.4	45	15.0	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	3	0.7	45	15.0	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-
K562 軸捻(転)	計	1	0.1	19	19.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	19	19.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
K565 閉塞を伴う腸癒着[索条物]	計	1	0.1	8	8.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	8	8.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
K567 イレウス、詳細不明	計	6	0.7	98	16.3	3	1	1	-	1	-	-	-	-	-
	男	2	0.5	7	3.5	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	4	0.9	91	22.8	1	1	1	-	1	-	-	-	-	-
K573 穿孔又は膿瘍を伴わない大腸の憩室性疾患	計	5	0.6	35	7.0	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	3	0.8	22	7.3	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	0.4	13	6.5	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
K579 腸の憩室性疾患、部位不明	計	1	0.1	8	8.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	8	8.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
K589 下痢を伴わない過敏性腸症候群	計	3	0.4	24	8.0	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	5	5.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	0.4	19	9.5	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
K590 便秘	計	2	0.2	37	18.5	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	28	28.0	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	9	9.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
K610 肛門膿瘍	計	1	0.1	8	8.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	8	8.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
K635 大腸<結腸>のポリープ	計	16	1.9	62	3.9	15	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	10	2.7	31	3.1	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	6	1.3	31	5.2	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-
K650 急性腹膜炎	計	2	0.2	59	29.5	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	31	31.0	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	28	28.0	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
K701 アルコール性肝炎	計	1	0.1	37	37.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	37	37.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
K703 アルコール性肝硬変	計	1	0.1	3	3.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	3	3.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
K709 アルコール性肝疾患、詳細不明	計	2	0.2	16	8.0	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	2	0.5	16	8.0	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
K720 急性及び亜急性肝不全	計	2	0.2	37	18.5	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	0.4	37	18.5	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
K769 肝疾患、詳細不明	計	1	0.1	26	26.0	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	26	26.0	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
K805 胆管炎又は胆のう<嚢>炎を伴わない胆管結石	計	4	0.5	96	24.0	2	-	-	1	-	1	-	-	-	-
	男	2	0.5	7	3.5	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	0.4	89	44.5	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
K808 その他の胆石症	計	2	0.2	23	11.5	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	0.4	23	11.5	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
K810 急性胆のう<嚢>炎	計	8	1.0	189	23.6	-	5	-	2	-	1	-	-	-	-
	男	2	0.5	39	19.5	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
	女	6	1.3	150	25.0	-	4	-	1	-	1	-	-	-	-
K819 胆のう<嚢>炎、詳細不明	計	1	0.1	140	140.0	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	140	140.0	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
K828 胆のう<嚢>のその他の明示された疾患	計	1	0.1	9	9.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	9	9.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
K830 胆管炎	計	3	0.4	17	5.7	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	3	0.7	17	5.7	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
K831 胆管閉塞	計	2	0.2	50	25.0	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	48	48.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	2	2.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-

		総数	構成比 (%)	延べ在院日数	平均在院日数	1-8日	9-15日	16-22日	23-31日	32-61日	62-91日	3-6ヶ月	6ヶ月-1年	1-2年	2年-
K922 胃腸出血、詳細不明	計	2	0.2	15	7.5	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	9	9.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	6	6.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
L039 蜂巣炎<蜂窩織炎>、詳細不明	計	2	0.2	45	22.5	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	0.4	45	22.5	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
L089 皮膚及び皮下組織の局所感染症、詳細不明	計	1	0.1	12	12.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	12	12.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
L89 じょく<褥>瘡性潰瘍	計	4	0.5	974	243.5	1	-	-	-	-	2	-	-	-	1
	男	3	0.8	157	52.3	1	-	-	-	-	2	-	-	-	-
	女	1	0.2	817	817.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
L984 皮膚の慢性潰瘍、他に分類されないもの	計	1	0.1	53	53.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	53	53.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
M068 その他の明示された関節リウマチ	計	2	0.2	58	29.0	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	0.4	58	29.0	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-
M112 その他の軟骨石灰化症	計	2	0.2	53	26.5	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	0.4	53	26.5	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-
M1126 その他の軟骨石灰化症(膝関節偽痛風)	計	1	0.1	6	6.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	6	6.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
M1316 単(発性)関節炎、他に分類されないもの(膝関節症)	計	1	0.1	5	5.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	5	5.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
M139 関節炎、詳細不明	計	1	0.1	2	2.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	2	2.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
M169 股関節症、詳細不明	計	3	0.4	118	39.3	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	3	0.7	118	39.3	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-
M179 膝関節症、詳細不明	計	10	1.2	399	39.9	-	-	1	2	5	2	-	-	-	-
	男	5	1.4	144	28.8	-	-	1	2	2	-	-	-	-	-
	女	5	1.1	255	51.0	-	-	-	-	3	2	-	-	-	-
M1999 関節症、詳細不明(変形性関節症)	計	1	0.1	10	10.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	10	10.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
M245 関節拘縮	計	1	0.1	16	16.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	16	16.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
M255 関節痛	計	1	0.1	36	36.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	36	36.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
M353 リウマチ性多発筋痛症	計	3	0.4	46	15.3	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	10	10.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	0.4	36	18.0	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
M4659 その他の感染性脊椎障害(化膿性脊椎炎)	計	1	0.1	163	163.0	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	男	1	0.3	163	163.0	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
M4712 ミエロパチ<シ>-<脊髄障害>を伴うその他の脊椎症(頸椎症性脊髄症)	計	4	0.5	119	29.8	1	-	-	2	-	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	29	29.0	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	女	3	0.7	90	30.0	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-
M478 その他の脊椎症	計	1	0.1	13	13.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	13	13.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
M4786 その他の脊椎症(腰椎症)	計	2	0.2	26	13.0	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	0.4	26	13.0	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
M480 脊柱管狭窄(症)	計	10	1.2	90	9.0	5	3	2	-	-	-	-	-	-	-
	男	7	1.9	71	10.1	3	2	2	-	-	-	-	-	-	-
	女	3	0.7	19	6.3	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-
M4806 脊柱管狭窄(症)(腰部脊柱管狭窄症)	計	12	1.5	131	10.9	8	-	2	-	2	-	-	-	-	-
	男	6	1.6	68	11.3	4	-	1	-	1	-	-	-	-	-
	女	6	1.3	63	10.5	4	-	1	-	1	-	-	-	-	-
M511 腰部及びその他の部位の椎間板障害、神経根障害を伴うもの(G 5 5.1*)	計	7	0.8	90	12.9	3	2	-	1	1	-	-	-	-	-
	男	3	0.8	49	16.3	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-
	女	4	0.9	41	10.3	2	1	-	1	-	-	-	-	-	-
M512 その他の明示された椎間板ヘルニア<変位>	計	6	0.7	73	12.2	2	2	1	1	-	-	-	-	-	-
	男	3	0.8	27	9.0	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	3	0.7	46	15.3	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-
M545 下背部痛	計	1	0.1	8	8.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	8	8.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
M5456 下背部痛(急性腰痛症)	計	1	0.1	9	9.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	9	9.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
M6259 筋の消耗及び萎縮、他に分類されないもの(廃用症候群)	計	1	0.1	67	67.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	67	67.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
M654 橈骨茎状突起腱鞘炎[ドゥケルバン病]	計	1	0.1	2	2.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	2	2.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-

		総数	構成比 (%)	延べ在院日数	平均在院日数	1-8日	9-15日	16-22日	23-31日	32-61日	62-91日	3-6ヶ月	6ヶ月-1年	1-2年	2年-
M7199 滑液包障害、詳細不明(滑液包炎)	計	2	0.2	20	10.0	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	0.4	20	10.0	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
M790 リウマチ、詳細不明	計	1	0.1	198	198.0	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	198	198.0	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
M8415 骨折の骨癒合不全[偽関節](大腿骨偽関節)	計	1	0.1	65	65.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	65	65.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
M8448 病的骨折、他に分類されないもの(脊椎病的骨折)	計	1	0.1	36	36.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	36	36.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
N10 急性尿管間質性腎炎	計	1	0.1	36	36.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	36	36.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
N12 尿管間質性腎炎、急性又は慢性と明示されないもの	計	5	0.6	381	76.2	1	1	1	1	-	-	-	1	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	5	1.1	381	76.2	1	1	1	1	-	-	-	1	-	-
N179 急性腎不全、詳細不明	計	1	0.1	9	9.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	9	9.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
N189 慢性腎不全、詳細不明	計	14	1.7	950	67.9	3	3	-	1	1	1	3	2	-	-
	男	9	2.4	811	90.1	1	1	-	1	1	1	2	2	-	-
	女	5	1.1	139	27.8	2	2	-	-	-	-	1	-	-	-
N19 詳細不明の腎不全	計	1	0.1	37	37.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	37	37.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
N201 尿管結石	計	2	0.2	5	2.5	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	2	0.5	5	2.5	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
N390 尿路感染症、部位不明	計	16	1.9	744	46.5	5	5	2	2	1	-	-	-	1	-
	男	4	1.1	47	11.8	3	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	女	12	2.6	697	58.1	2	5	2	1	1	-	-	-	1	-
N459 膿瘍を伴わない精巣<睾丸>炎、精巣上体<副睾丸>炎及び精巣上体精巣<副睾丸>炎	計	1	0.1	17	17.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	17	17.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
R040 鼻出血	計	3	0.4	21	7.0	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	男	2	0.5	4	2.0	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	17	17.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
R100 急性腹症	計	1	0.1	2	2.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	2	2.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
R11 悪心及び嘔吐	計	4	0.5	122	30.5	1	-	-	2	1	-	-	-	-	-
	男	2	0.5	66	33.0	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	女	2	0.4	56	28.0	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
R13 えん<嚥>下障害	計	1	0.1	15	15.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	15	15.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
R31 詳細不明の血尿	計	1	0.1	5	5.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	5	5.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
R33 尿閉	計	1	0.1	40	40.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	40	40.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
R402 昏睡、詳細不明	計	6	0.7	52	8.7	2	4	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	9	9.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	5	1.1	43	8.6	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-
R42 めまい<眩暈>感及びよろめき感	計	10	1.2	162	16.2	4	4	1	-	-	1	-	-	-	-
	男	3	0.8	24	8.0	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	7	1.5	138	19.7	2	3	1	-	-	1	-	-	-	-
R51 頭痛	計	1	0.1	3	3.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	3	3.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
R53 倦怠(感)及び疲労	計	1	0.1	21	21.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	21	21.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
R54 老衰	計	9	1.1	277	30.8	1	1	2	1	3	1	-	-	-	-
	男	2	0.5	117	58.5	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
	女	7	1.5	160	22.9	1	1	2	1	2	-	-	-	-	-
R55 失神及び虚脱	計	1	0.1	4	4.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	4	4.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
R568 その他及び詳細不明のけいれん<痙攣>	計	1	0.1	106	106.0	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	男	1	0.3	106	106.0	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
R600 限局性浮腫	計	1	0.1	66	66.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	66	66.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
R630 食欲不振	計	4	0.5	85	21.3	1	-	2	-	1	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	44	44.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	女	3	0.7	41	13.7	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-
R633 栄養補給の困難及び不適当な管理	計	3	0.4	198	66.0	-	-	-	-	2	1	-	-	-	-
	男	2	0.5	147	73.5	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
	女	1	0.2	51	51.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-

		総数	構成比 (%)	延べ在院日数	平均在院日数	1-8日	9-15日	16-22日	23-31日	32-61日	62-91日	3-6ヶ月	6ヶ月-1年	1-2年	2年-
S019 頭部の開放創、部位不明	計	1	0.1	3	3.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	3	3.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S060 振とう<盪>(症)	計	1	0.1	2	2.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	2	2.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S0650 外傷性硬膜下出血(閉鎖性硬膜下血腫)	計	1	0.1	2	2.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	2	2.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S066 外傷性くも膜下出血	計	2	0.2	58	29.0	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	男	2	0.5	58	29.0	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S1220 その他の明示された頸椎骨折(第3頸椎破裂骨折)	計	1	0.1	36	36.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	36	36.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
S141 頸髄のその他及び詳細不明の損傷	計	2	0.2	44	22.0	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
	男	2	0.5	44	22.0	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S2200 胸椎骨折(胸椎圧迫骨折)	計	9	1.1	151	16.8	2	2	2	2	1	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	9	2.0	151	16.8	2	2	2	2	1	-	-	-	-	-
S2230 肋骨骨折(肋骨不全骨折)	計	1	0.1	11	11.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	11	11.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
S299 胸部<郭>の詳細不明の損傷	計	1	0.1	5	5.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	5	5.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S318 腹部のその他及び部位不明の開放創【腹部、下背部及び骨盤部の開放創】	計	1	0.1	22	22.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	22	22.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S3200 腰椎骨折(腰椎圧迫骨折)	計	18	2.2	817	45.4	1	1	2	5	6	1	1	1	-	-
	男	9	2.4	388	43.1	1	1	-	2	3	1	1	-	-	-
	女	9	2.0	429	47.7	-	-	2	3	3	-	-	1	-	-
S325 恥骨骨折	計	2	0.2	102	51.0	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	30	30.0	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	72	72.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
S3250 恥骨骨折(開放骨折)	計	1	0.1	4	4.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	4	4.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S400 肩及び上腕の挫傷	計	1	0.1	20	20.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	20	20.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
S460 肩(回旋筋)腱板の腱損傷	計	1	0.1	57	57.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	57	57.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
S518 前腕のその他の部位の開放創	計	1	0.1	59	59.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	59	59.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
S5200 尺骨近位端骨折(肘関節骨折)	計	1	0.1	23	23.0	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	23	23.0	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
S5230 橈骨骨幹部骨折(橈骨亀裂骨折)	計	1	0.1	4	4.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	4	4.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S525 橈骨遠位端骨折	計	1	0.1	2	2.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	2	2.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S5250 橈骨遠位端骨折(橈骨遠位端粉碎骨折)	計	1	0.1	5	5.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	5	5.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S5281 前腕のその他の部位の骨折(橈骨開放骨折)	計	1	0.1	76	76.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	76	76.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S618 手首及び手のその他の部位の開放創	計	1	0.1	29	29.0	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	29	29.0	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
S619 手首及び手の開放創、部位不明	計	1	0.1	2	2.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	2	2.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S681 その他の単指の外傷性切断(完全)(部分的)	計	1	0.1	4	4.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	4	4.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S701 大腿の挫傷	計	1	0.1	19	19.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	19	19.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S7200 大腿骨頸部骨折(股関節骨折)	計	8	1.0	363	45.4	2	-	-	-	2	4	-	-	-	-
	男	4	1.1	183	45.8	1	-	-	-	1	2	-	-	-	-
	女	4	0.9	180	45.0	1	-	-	-	1	2	-	-	-	-
S7210 転子貫通骨折(大腿骨転子部骨折)	計	13	1.6	784	60.3	1	-	1	1	4	3	3	-	-	-
	男	3	0.8	179	59.7	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-
	女	10	2.2	605	60.5	1	-	1	1	3	1	3	-	-	-
S7240 大腿骨遠位端骨折(大腿骨顆上骨折)	計	4	0.5	304	76.0	1	-	-	-	-	2	1	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	4	0.9	304	76.0	1	-	-	-	-	2	1	-	-	-

		総数	構成比 (%)	延べ在院日数	平均在院日数	1-8日	9-15日	16-22日	23-31日	32-61日	62-91日	3-6ヶ月	6ヶ月-1年	1-2年	2年-
S731 股関節部の捻挫及びストレイン	計	1	0.1	21	21.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	21	21.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
S800 膝の挫傷	計	2	0.2	10	5.0	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	0.4	10	5.0	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S819 下腿の開放創、部位不明	計	1	0.1	4	4.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	4	4.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S820 膝蓋骨骨折	計	1	0.1	3	3.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	3	3.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S8200 膝蓋骨骨折(膝関節骨折)	計	3	0.4	142	47.3	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-
	男	2	0.5	123	61.5	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-
	女	1	0.2	19	19.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
S8210 脛骨近位端骨折(脛骨顆剥離骨折)	計	4	0.5	223	55.8	-	-	-	1	2	1	-	-	-	-
	男	2	0.5	136	68.0	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
	女	2	0.4	87	43.5	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-
S8220 脛骨骨幹部骨折(脛骨粉碎骨折)	計	3	0.4	341	113.7	-	-	1	-	-	1	-	1	-	-
	男	1	0.3	80	80.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	女	2	0.4	261	130.5	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-
S8250 内果骨折(足関節内果骨折)	計	3	0.4	154	51.3	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-
	男	2	0.5	99	49.5	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
	女	1	0.2	55	55.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
S8260 外果骨折(足関節外果骨折)	計	2	0.2	55	27.5	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	23	23.0	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	32	32.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
S832 半月裂傷<断裂>、新鮮損傷	計	3	0.4	26	8.7	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	3	0.7	26	8.7	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-
S836 膝のその他及び部位不明の捻挫及びストレイン	計	1	0.1	23	23.0	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	23	23.0	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
S860 アキレス腱損傷	計	1	0.1	45	45.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	45	45.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S913 足のその他の部位の開放創	計	1	0.1	15	15.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	15	15.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S920 踵骨骨折	計	2	0.2	110	55.0	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	62	62.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	女	1	0.2	48	48.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
T009 多発性表在損傷、詳細不明	計	1	0.1	3	3.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	3	3.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
T0210 胸部<郭>の骨折、下背部及び骨盤部の骨折を伴うもの(胸腰椎圧迫骨折)	計	2	0.2	68	34.0	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	0.4	68	34.0	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-
T090 体幹の表在損傷、部位不明	計	1	0.1	6	6.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	6	6.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
T140 部位不明の表在損傷	計	1	0.1	6	6.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	6	6.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
T149 損傷、詳細不明	計	1	0.1	2	2.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	2	2.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
T220 肩及び上肢の程度不明の熱傷、手首及び手を除く	計	1	0.1	16	16.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	16	16.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
T240 股関節部及び下肢の程度不明の熱傷、足首及び足を除く	計	1	0.1	11	11.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	11	11.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
T509 その他及び詳細不明の薬物、薬剤及び生物学的製剤【利尿薬、その他及び詳細不明の薬物】	計	1	0.1	6	6.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	6	6.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
T630 ヘビ毒【有毒動物との接触による毒作用】	計	2	0.2	17	8.5	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	0.4	17	8.5	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
T634 その他の節足動物の毒【有毒動物との接触による毒作用】	計	2	0.2	5	2.5	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	0.4	5	2.5	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
T678 熱及び光線のその他の作用【熱及び光線の作用】	計	2	0.2	16	8.0	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	11	11.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	5	5.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
T68 低体温(症)	計	1	0.1	1	1.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	1	1.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
T795 外傷性無尿	計	1	0.1	2	2.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	2	2.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
T827 その他の心臓及び血管の人工器具、挿入物及び移植片による感染症及び炎症性反応	計	2	0.2	43	21.5	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	0.4	43	21.5	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-

		総数	構成比 (%)	延べ在 院日数	平均在 院日数	1-8日	9-15日	16-22 日	23-31 日	32-61 日	62-91 日	3-6ヶ 月	6ヶ月- 1年	1-2年	2年-
T855 胃腸プロステシス、挿入物及び移植片による機械的合併症	計	1	0.1	2	2.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	0.3	2	2.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Z080 悪性新生物の術後の経過観察<フォローアップ>検査	計	3	0.4	55	18.3	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-
	男	2	0.5	40	20.0	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	15	15.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
Z470 骨折プレート及びその他の内固定器具の除去に関する経過観察<フォローアップ>ケア	計	5	0.6	100	20.0	3	1	-	-	-	1	-	-	-	-
	男	1	0.3	12	12.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	4	0.9	88	22.0	3	-	-	-	-	1	-	-	-	-
Z501 その他の理学療法	計	9	1.1	534	59.3	-	2	-	-	5	-	1	1	-	-
	男	5	1.4	130	26.0	-	2	-	-	3	-	-	-	-	-
	女	4	0.9	404	101.0	-	-	-	-	2	-	1	1	-	-
Z960 泌尿生殖器の挿入物の存在	計	1	0.1	9	9.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	0.2	9	9.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
Z988 その他の明示された術後状態	計	4	0.5	274	68.5	-	1	-	-	2	-	1	-	-	-
	男	3	0.8	215	71.7	-	1	-	-	1	-	1	-	-	-
	女	1	0.2	59	59.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-

## 5 . 上位疾病別 ( 中分類 ) 統計

(2012/04/01-2013/03/31)

順位	コード	分類名	件数	構成比(%)	延べ在院 日数	平均在院 日数	平均年齢
1	079	水晶体の障害	76	9.2	1,190	15.7	77.1
2	102	インフルエンザ及び肺炎	60	7.3	2,090	34.8	79.7
3	116	腸のその他の疾患	40	4.8	364	9.1	77.4
4	023	消化器の悪性新生物	34	4.1	1,275	37.5	78.1
5	097	脳血管疾患	32	3.9	1,658	51.8	81.5
6	135	脊椎障害	30	3.6	542	18.1	77.5
7	096	その他の型の心疾患	28	3.4	829	29.6	85.8
8	204	股関節部及び大腿の損傷	27	3.3	1,491	55.2	86.4
9	205	膝及び下腿の損傷	24	2.9	1,026	42.8	71.6
10	200	腹部、下背部、腰椎及び骨盤部の損傷	22	2.7	945	43.0	84.2
11	119	胆のう<嚢>、胆管及び膵の障害	21	2.5	524	25.0	83.0
11	191	全身症状及び徴候	21	2.5	760	36.2	86.7
13	070	挿間性及び発作性障害	17	2.1	165	9.7	75.1
14	146	腎不全	16	1.9	996	62.3	70.5
14	149	尿路系のその他の疾患	16	1.9	744	46.5	84.1
14	189	認識、知覚、情緒状態及び行動に関する 症状及び徴候	16	1.9	214	13.4	75.9
17	136	その他の脊柱障害	15	1.8	180	12.0	70.6
18	106	外的因子による肺疾患	14	1.7	429	30.6	88.1
18	131	関節症	14	1.7	527	37.6	76.9
18	223	特定の処置及び保健ケアのための保健 サービスの利用者	14	1.7	634	45.3	72.5

# 部門別統計

# 日野病院部門別各種統計調べ( 1 )

(単位:件)

(単位:件)

手術件数	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	差引
外科	99	105	81	81	75	65	10
整形外科	110	69	190	130	155	110	45
眼科	197	192	177	161	151	140	11
泌尿器科	0	0	0	2	0	0	0
耳鼻咽喉科	0	0	0	0	0	0	0
計	406	366	448	374	381	315	66

(単位:件)

内視鏡検査	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	差引
胃カメラ	815	698	819	729	655	695	40
胃透視	38	28	35	24	23	16	7
大腸ファイバー	131	73	89	89	77	132	55
大腸透視	13	5	0	2	1	0	1
気管支鏡	20	6	9	7	12	18	6
胃造瘻手術	18	20	17	19	18	12	6
計	1,035	830	969	870	786	873	87

(単位:件)

超音波検査	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	差引
腹部エコー	843	714	804	773	642	589	53
心エコー	264	348	383	244	237	246	9
計	1,107	1,062	1,187	1,017	879	835	44

(単位:件)

薬状	同況	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	差引
服薬指導(人指数)		689	529	581	551	571	378	193
服薬指導(件指数)		1,229	927	1,071	1,036	1,074	643	431
訪問服薬指導		82	79	110	127	97	100	3
処方箋枚数		10,440	9,705	10,067	10,209	10,010	11,141	1,131
薬剤数		28,096	26,949	27,608	25,471	27,567	30,693	3,126
注射箋枚数		17,164	18,408	18,685	16,159	14,976	14,190	786
製剤数		1,057	912	889	665	877	862	15
I V H本数		4,028	5,236	4,820	3,131	1,902	1,831	71
疑義照会		575	776	599	539	587	629	42

放射線状況	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	差引
単純撮影	6,159	5,704	6,014	5,293	5,563	5,729	166
ポータブル撮影	936	1,360	887	888	845	803	42
外科用イメージ撮影	46	48	97	57	72	45	27
骨塩定量	361	318	266	332	321	578	257
マンモ撮影	264	230	231	51	36	29	7
訪問撮影	89	68	47	33	52	83	31
C T検査	1,678	1,595	1,512	1,564	1,657	1,732	75
M R I検査	736	646	738	600	640	838	198
遠隔読影	0	0	0	1,300	1,530	1,698	168

(単位:件)

理学療法状況	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	差引
運動器リハ( )	11,475	8,158	16,049	9,500	8,689	9,463	774
運動器リハ( )				4,890	5,020	3,383	1,637
呼吸器リハ( )	3,036	1,424	1,260	1,410	1,529	1,960	431
脳血管リハ( )	11,765	10,988	10,945	10,077	11,023	12,877	1,854
脳血管リハ( )廃用				3,615	3,020	2,192	828
退院時指導	258	262	331	286	284	228	56
退院前指導	67	53	108	69	96	91	5
徒手の処置	1,516	1,562	1,483	1,520	1,230	853	377
器具の処置	3,111	2,635	1,863	1,617	1,388	744	644

(単位:件)

作業療法状況	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	差引
運動器リハ( )			1,581	1,243	1,275	881	394
運動器リハ( )		理学療法	0	543	1,220	564	656
呼吸器リハ( )		状況数値	101	55	78	248	170
脳血管リハ( )脳		に計上	2,038	2,250	2,647	2,666	19
脳血管リハ( )廃用			0	494	1,277	284	993

(単位:件)

言語聴覚状況	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	差引
脳血管リハ( )脳	193	2,083	2,235	1,982	3,657	4,048	391
脳血管リハ( )廃用	0	0	0	438	398	254	144
摂食機能療法	1,117	208	922	525	737	785	48

## 日野病院部門別各種統計調べ( 2)

(単位:件)

(単位:人)

栄養管理 状況	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	差引
入院時 食事療養	65,080	58,541	64,905	63,016	66,148	64,536	1,612
特別食加算	41,589	37,574	39,577	32,181	32,364	34,346	1,982
食堂加算	22,187	19,971	22,141	21,447	22,514	21,917	597
入院時 延べ食数	65,080	58,541	64,905	63,016	66,148	64,536	1,612
外来透 析数	755	802	878	955	881	806	75
栄養指 導	658	578	557	586	532	541	9
訪問栄 養指導	0	0	2	6	3	4	1
特定健 診指導	0	10	26	5	11	1	10
その他 検査等 指	83	47	9	6	25	120	95

(単位:件)

検査 状況	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	差引
生化学 セット	7,750	8,182	8,669	8,441	7,936	8,715	779
C B C	8,455	8,589	8,647	8,126	7,694	7,844	150
凝固 検査	2,204	1,874	1,898	2,326	2,259	2,421	162
尿 検査	4,797	5,189	5,992	6,020	5,785	5,346	439
心電 図	1,996	1,830	2,022	1,758	1,740	1,727	13
呼吸 機能	489	477	605	451	435	562	127
誘発 筋電図	26	30	33	74	98	118	20
眼底 カメラ	276	276	364	312	277	292	15
脳 波	27	10	10	18	15	19	4
血圧 脈波	41	28	32	44	62	58	4

### 在宅介護支援事業関係

(単位:人)

訪問 看護	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	差引
実 人 員	374	432	411	370	373	455	82
延 べ 人 員	2,039	2,577	2,062	1,897	1,822	2,062	240

(単位:人)

訪 問 リハビ リ	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	差引
実 人 員	98	85	467	482	515	586	71
延 べ 人 員	598	435	1,938	2,015	2,360	3,046	686

人工 透析 状況	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	差引
実 人 員	108	107	109	142	157	178	21
延 べ 人 員	1,130	1,150	1,217	1,536	1,734	1,938	204

(単位:件)

検査 実施 状況	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	差引
人間 ドック	116	97	116	136	86	116	30
人間 ドック (MRI 含)	11	19	20	19	22	17	5
共 済 組 合 ク ッ	79	69	128	65	71	76	5
脳 ド ク ク	61	91	82	88	88	74	14
生 活 習 慣 病 診	98	124	129	124	136	128	8
婦 人 が ん 診	730	591	636	66	20	72	52
(子 宮 が ん)	279	238	230	9	5	36	31
(乳 が ん ・ マ ン モ)	222	165	191	19	3	5	2
(骨 塩)	8	24	24	22	12	31	19
原 爆 検 診	6	10	6	6	7	8	1
原 爆 二 世 診	0	0	0	1	1	1	0
結 核 管 理 ・ 家 族 検 診	0	0	0	0	0	0	0
予 防 接 種	871	1,058	1,719	1,628	1,722	1,542	180
特 定 検 診	0	33	12	13	9	9	0
事 業 所 健 診	0	0	37	36	34	29	5

(単位:件)

居 宅 支 援 (介 護)	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	差引
件 数	564	568	614	770	775	741	34

(単位:件)

居 宅 支 援 (予 防)	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	差引
件 数	84	110	229	267	288	344	56

メディカルソーシャルワーカー活動状況

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
援助 件数		267	350	303	334	336	273	359	331	290	328	310	238	3,719
入・外	入院	218	286	231	277	277	217	271	277	234	293	264	190	3,035
	外来	49	52	72	57	59	56	88	54	56	35	46	48	672
新・継	新規	48	53	61	64	67	50	64	59	56	34	55	42	653
	継続	210	274	236	262	253	213	284	265	230	291	251	192	2,961
	再	10	13	6	8	16	10	12	7	4	3	4	4	97
援助内容	経済的・社会的問題の解決調整	28	46	32	43	4	30	42	39	30	88	30	131	543
	診療関係の援助	215	279	273	289	275	220	235	226	221	280	255	193	2,961
	人間関係の援助	57	75	46	78	73	59	61	52	33	93	31	34	692
	心理情緒的問題の援助	27	44	38	42	46	32	17	34	11	68	6	17	382
	社会復帰・退院援助	169	216	169	191	207	170	213	216	229	230	251	157	2,418
	関係(者)機関との連携・協力	215	246	220	247	231	232	236	212	217	246	251	149	2,702
面接等対象者	医師	181	256	261	269	281	202	235	245	202	234	263	156	2,785
	看護師	72	74	77	79	93	76	72	59	85	83	150	38	958
	職員	77	82	72	93	87	70	77	70	83	94	39	41	885
	本人	126	157	112	129	155	133	139	161	162	252	176	161	1,863
	家族	139	215	137	150	150	140	169	159	175	258	180	165	2,037
	関係機関	193	233	229	253	244	188	250	218	196	248	253	144	2,649
	その他	0	14	0	0	7	0	0	0	14	0	0	0	5
援助方法	面接	178	220	207	231	245	198	241	336	215	269	271	152	2,763
	協議	57	65	55	65	75	60	52	51	43	58	37	39	657
	訪問	8	14	3	11	11	7	8	20	20	4	3	1	110
	電話	156	213	195	201	199	166	228	198	190	224	250	168	2,388
	文書	35	59	45	44	54	30	85	71	39	43	84	39	628
新規紹介経路	医師	6	5	7	12	13	7	24	20	16	11	11	14	146
	看護師	1	0	0	2	3	0	0	1	0	1	2	1	11
	職員	9	9	11	8	10	10	9	11	5	4	14	8	108
	本人	3	2	3	6	8	4	5	2	4	0	4	2	43
	家族	3	5	5	5	2	3	6	5	8	4	5	1	52
	関係機関	19	27	32	21	27	26	20	20	19	15	20	18	264
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

# 3、業績

## 誌上発表

### ご近所のお医者さん 色覚検査にかける思い

玉井 嗣彦

毎日新聞鳥取版 第 46553 号 (平成 24 年 4 月 17 日発行) p22, 2012

### ご近所のお医者さん りんご病流行大人もご用心

櫃田 豊

毎日新聞鳥取版 第 46574 号 (平成 24 年 5 月 8 日発行) p24, 2012

### 昨年度を振り返って - “あやめ” 指定管理者の更新、へき地医療拠点病院の指定など -

櫃田 豊

日野病院組合だより せせらぎ 第 44 号 (平成 24 年 5 月発行) p2, 2012

### 風薫る 5 月を迎えて - さらば「五月病よ」 -

玉井 嗣彦

日野病院組合だより せせらぎ 第 44 号 (平成 24 年 5 月発行) p3, 2012

### りはにゅーす 22 - 認知症について -

佐山 久美子

日野病院組合だより せせらぎ 第 44 号 (平成 24 年 5 月発行) p6-7, 2012

### ご近所のお医者さん 「色環境」に関心を

玉井 嗣彦

毎日新聞鳥取版 第 46595 号 (平成 24 年 5 月 29 日発行) p24, 2012

### ご近所のお医者さん 熱中症と高齢者

櫃田 豊

毎日新聞鳥取版 第 46609 号 (平成 24 年 6 月 12 日発行) p24, 2012

### 米子ロータリークラブ第 2942 回例会 (2011-2012 年度最終夜間例会) 乾杯挨拶 (ロータリー参加は人生の一つの生きがい)

玉井 嗣彦

米子ロータリークラブ週報 2099 号 (平成 24 年 6 月 29 日発行) p1, 2012

### ご近所のお医者さん 後天性の色覚異常

玉井 嗣彦

毎日新聞鳥取版 第 46630 号 (平成 24 年 7 月 3 日発行) p24, 2012

## **米山記念奨学会委員会**

玉井 嗣彦

2012-13年度クラブ活動状況報告書(米子ロータリークラブ、平成24年7月20日発行) p44, 2012

## **ご近所のお医者さん 高齢者の熱中症対策 節電はほどほどに**

櫃田 豊

毎日新聞鳥取版 第46651号(平成24年7月24日発行) p24, 2012

## **米子ロータリークラブ第2946回例会 「米山記念奨学会委員会」委員長就任挨拶 (「奉仕を通じて平和」へのご理解とご支援をお願いして)**

玉井 嗣彦

米子ロータリークラブ週報 2103号(平成24年7月27日発行) p2, 2012

## **ご近所のお医者さん 妊婦への目薬投与**

玉井 嗣彦

毎日新聞鳥取版 第46693号(平成24年9月4日発行) p20, 2012

## **患者数から見える日野病院のこれから**

櫃田 豊

日野病院組合だより せせらぎ 第45号(平成24年9月発行) p2, 2012

## **副腎皮質ステロイド薬の眼局所副作用**

玉井 嗣彦

日野病院組合だより せせらぎ 第45号(平成24年9月発行) p3, 2012

## **栄養ニュース 1 あなたの必要エネルギーは？**

仲石 康子

日野病院組合だより せせらぎ 第45号(平成24年9月発行) p7, 2012

## **ご近所のお医者さん 在宅での終末期医療**

櫃田 豊

毎日新聞鳥取版 第46714号(平成24年9月25日発行) p24, 2012

## **眼科医が治療に活用！ 納豆は血栓を溶かし網膜血管閉塞症の予防・改善に効果な優秀食材**

玉井 嗣彦

健康月刊誌「はつらつ元気」第10巻(第10号)(平成24年10月12日発行) p66-67, 2012

### **出血が完全消失！ 視力向上！ 「納豆食」臨床報告**

玉井 嗣彦

健康月刊誌「はつらつ元気」第 10 巻（第 10 号）（平成 24 年 10 月 12 日発行）p68-69, 2012

### **米子ロータリークラブ第 2955 回例会 プログラム講演**

**（米山月間にちなんで）**

玉井 嗣彦

米子ロータリークラブ週報 2112 号（平成 24 年 10 月 12 日発行）p1-2, 2012

### **米山月間によせて**

玉井 嗣彦

米子ロータリークラブ月報 685 号（平成 24 年 10 月 28 日発行）p1-2, 2012

### **診療科の紹介 日野病院組合の診療所活動について**

檀田 豊

鳥取県西部医師会報 第 165 号：p25-26, 2012

### **ご近所のお医者さん 目薬をめぐる話題**

玉井 嗣彦

毎日新聞鳥取版 第 46749 号（平成 24 年 10 月 30 日発行）p22, 2012

### **ご近所のお医者さん 在宅での終末期医療**

檀田 豊

毎日新聞鳥取版 第 46763 号（平成 24 年 11 月 13 日発行）p26, 2012

### **米子ロータリークラブ第 2961 回例会 「夜間例会」乾杯挨拶**

**（ロータリークラブ行事への参加の意義）**

玉井 嗣彦

米子ロータリークラブ週報 2118 号（平成 24 年 11 月 30 日発行）p1-2, 2012

### **瀬戸川朝一先生を偲んで**

玉井 嗣彦

鳥取大学医学部眼科同門会だより 第 29 号（平成 24 年 11 月発行）p48-49, 2012

### **ご近所のお医者さん 悩ましい閃輝暗点**

玉井 嗣彦

毎日新聞鳥取版 第 46784 号（平成 24 年 12 月 4 日発行）p24, 2012

## **色覚異常に関する話題**

玉井 嗣彦

豊瞳（高知大学医学部眼科学教室同門会誌）第 15 号（平成 24 年 12 月発行）p43-46,2012

## **生涯現役**

玉井 嗣彦

日本医事新報 4628 号（平成 25 年 1 月 5 日発行）p130,2013

## **年頭のご挨拶 - 在宅医療から地域包括ケアシステムへ -**

檀田 豊

日野病院組合だより せせらぎ 第 46 号（平成 25 年 1 月発行）p2,2013

## **新春所感 - おみくじのご利益を信じつつ -**

玉井 嗣彦

日野病院組合だより せせらぎ 第 46 号（平成 25 年 1 月発行）p3,2013

## **栄養ニュース 2 消費エネルギー量について**

仲石 康子

日野病院組合だより せせらぎ 第 46 号（平成 25 年 1 月発行）p5,2013

## **ご近所のお医者さん 在宅での終末期医療**

檀田 豊

毎日新聞鳥取版 第 46832 号（平成 25 年 1 月 22 日発行）p24,2013

## **納豆が効く！ 網膜血管閉塞症の眼底出血や視野欠損が回復したと眼科医が確認**

玉井 嗣彦

健康月刊誌「壮快」第 40 巻（第 2 号）（平成 25 年 2 月 16 日発行）p90-92,2013

## **「看護の宅配便」をはじめました ～地域を知って、患者を知る～**

小村 裕美子、山形 睦美、今倉 早苗、山川 千秋、川上 靖、生田 哲二

全国自治体病院協議会雑誌 2013.2 月号（平成 25 年 2 月 1 日発行）p8-15,2013

## **ご近所のお医者さん ステロイド白内障の例**

玉井 嗣彦

毎日新聞鳥取版 第 46860 号（平成 25 年 2 月 19 日発行）p24,2013

**60年の歩み 2010.7-2011.6の思いで**

玉井 嗣彦

米子ロータリークラブ創立 60 周年記念誌 米子ロータリークラブ

(平成 25 年 3 月 1 日発行) p46-47, 2013

**血栓を溶かす納豆は網膜血管閉塞症の改善に有効！ 眼科医が治療に活用して臨床例が続出！**

玉井 嗣彦

健康月刊誌「はつらつ元気」第 11 巻 (第 3 号) (平成 25 年 3 月 2 日発行) p68-69, 2013

**出血が消えた！ 視力も大幅アップ！ 「納豆食」臨床報告**

玉井 嗣彦

健康月刊誌「はつらつ元気」第 11 巻 (第 3 号) (平成 25 年 3 月 2 日発行) p70-71, 2013

**ご近所のお医者さん 在宅での終末期医療**

櫃田 豊

毎日新聞鳥取版 第 46874 号 (平成 25 年 3 月 5 日発行) p22, 2013

## 学会等発表

### 1. 学会

**第17回 緩和医療学会学術大会**（平成24年6月22日 神戸 神戸国際展示場他）

オピオイド投与におけるノンアドヒアランス症例の検討

山本 直子

**第18回 日本緩和ケア学会学術大会**（平成24年6月21-22日 横浜）

村田理論に基づいたスピリチュアルペインの探求 ～患者の存在をささえたもの～

山川 千秋、池田 清香、三好 妙子、近藤 智富美、中島 夕華、野坂 由貴子、松本 志野

小川 香織、小林 博子、遠藤 京子

**第9回 日本医療マネジメント学会鳥取支部学術集会**（平成24年9月22日 鳥取市 とりぎん文化会館）

当院におけるオピオイド投与時のノンアドヒアランス症例の検討

山本 直子

**第14回 日本医療マネジメント学会学術総会**（平成24年10月12-13日 長崎）

ヒヤリハットニュースに4コマ漫画を導入して得られたもの ～当院の現状と問題点～

野坂 由貴子、山川 千秋、住田 早苗、朝野 純子、影山 光恵、池田 清香、山本 直子

大谷 眞二

**第50回 日本癌治療学会学術集会**（平成24年10月26日 横浜 パシフィコ横浜）

末期がん患者の呼吸困難に対しオキシコドン是有効となり得るか

山本 直子

**第51回 全国自治体病院学会**（平成24年11月8-9日 香川県高松市）

「看護の日」に愛玩犬がもたらした癒やしの効果

吉川 玉枝、山形 睦美、小村 裕美子

中堅看護師のキャリア開発の動機付けに関する一考察

小村 裕美子

**第5回 日本静脈経腸栄養学会中国支部学術集会**（平成24年12月15日 米子コンベンションセンター）

高齢者における在宅中心静脈栄養の検討

山本 直子、仙田 隆、大谷 眞二

**第7回 鳥取県看護研究学会**（平成 25 年 3 月 16 日 鳥取県）

村田理論に基づいたスピリチュアルペインの探求 ～患者の存在をささえたもの～

近藤 智富美、山川 千秋、中島 夕華、野坂 由貴子、池田 清香

## 2. 研究会 その他

### 第14回 米子NST研究会（平成24年4月25日 米子市）

当院における皮下輸液の現状

仙田 隆

### 米子ロータリークラブ第2942回例会（平成24年6月29日 米子全日空ホテル）

ロータリー参加は人生の一つの生きがい（「2011-2012年度最終夜間例会」乾杯挨拶）

玉井 嗣彦

### 米子ロータリークラブ「ガバナー補佐クラブ協議会」（平成24年7月13日 米子全日空ホテル）

「米山記念奨学会委員会」委員長としての活動方針

玉井 嗣彦

### 米子ロータリークラブ第2946回例会（平成24年7月27日 米子全日空ホテル）

「奉仕を通じて平和」へのご理解とご支援をお願いして

（「米山記念奨学会委員会」委員長就任挨拶）

玉井 嗣彦

### 米子ロータリークラブ第2955回例会（平成24年10月12日 米子全日空ホテル）

米山月間にちなんで（プログラム講演）

玉井 嗣彦

### 平成24年度 日野病院院内研究発表会（平成24年10月18日 日野病院）

村田理論に基づいたスピリチュアルペインの探求 ～患者の存在をささえたもの～

三好 妙子、山川 千秋、近藤 智富美、中島 夕華、小川 香織、野坂 由貴子、松本 志野  
遠藤 京子、小林 博子、池田 清香

術中体内残留防止対策及び器機紛失防止対策への取り組み

～術式別器機カウント表導入を試みて～

伊田 志保子、竹永 真由美、上田 宏美

「看護の日」に愛玩犬がもたらした癒やしの効果

吉川 玉枝、山形 睦美、小村 裕美子

ヒヤリハットニュースに4コマ漫画を導入して得られたもの ～当院の現状と問題点～

野坂 由貴子、山川 千秋、住田 早苗、朝野 純子、影山 光恵、池田 清香、山本 直子  
大谷 眞二

**第5回 鳥取県実践が生きる看護診断研究会**（平成24年11月10日 鳥取大学医学部）

聴覚障害患者の手術前・手術後の不安軽減に対する看護援助

山形 睦美、木村 多亜子、野津 瑞穂、坪倉 隆美

**第16回 奥大山プライマリーケア研究会**（平成24年11月20日 江府町）

「日野病院の出かける医療・近づいてゆく医療」

檀田 豊

**米子ロータリークラブ第2961回例会**（平成24年11月30日 米子全日空ホテル）

ロータリークラブ行事への参加の意義（「夜間例会」乾杯挨拶）

玉井 嗣彦

**第9回 鳥取県西部自治体病院看護研究発表会**（平成24年12月1日 西伯病院）

術中体内残留防止対策及び器機紛失防止対策への取り組み

～術式別器機カウント表導入を試みて～

伊田 志保子、竹永 真由美、上田 宏美

村田理論に基づいたスピリチュアルペインの探求 ～患者の存在をささえたもの～

三好 妙子、山川 千秋、近藤 智富美、中島 夕華、小川 香織、野坂 由貴子、松本 志野

遠藤 京子、小林 博子、池田 清香

**平成24年度 日野病院院外研修履修報告会**（平成25年3月18日 日野病院）

《平成24年度 鳥取大学医学部附属病院看護部 コース研修》

- ・糖尿病コース 松本 友恵、森川 実保
- ・感染対策コース 三好 妙子、森 浩恵
- ・スキンケアコース 野津 瑞穂、森川 実保
- ・社会人基礎力を育成しよう 影山 光恵、長尾 加奈子
- ・がん看護コース 生田 磨美、松本 志野
- ・下肢救済ケアコース 朝野 純子、住友 美佐枝
- ・救急・災害看護コース 長井 淳子、長尾 加奈子
- ・最近の静脈経腸栄養法 森川 実保
- ・急変発生・そのときあなたは 森川 実保

《平成24年度 山陰労災病院看護部 研修会》

- ・医療におけるコンプライアンス

～看護師の守ること～

影山 光恵、三好 妙子、池田 清香

# 4、新聞記事

ご近所のお医者さん  
(毎日新聞鳥取版)

櫃田 豊 病院長

# 鳥取

米子支局 TEL0859(33)3011  
FAX0859(23)0710

【広告問い合わせ】  
鳥取 0857(23)7211 米子 0859(33)4801  
【購読問い合わせ】  
鳥取 0857(23)7666 倉吉 0858(23)3931  
米子 0859(23)3501 境港 0859(44)2722

今年1月中旬ごろで  
した。20代の女性が外  
来に来て、38度を超え  
る発熱、全身の関節痛  
を訴えました。インフ  
ルエンザが流行し始め  
た時期でしたので検査  
をしましたが、そうで  
はありませんでした。  
のどが赤く腫れていた  
こともあり、急性咽頭  
炎として薬を飲んでも  
らうことになりました。  
気になったのは、同  
居しているご両親につ  
いてでした。お父さん  
はやはり高熱のため前  
日に当院を受診され、  
治療を受けていまし  
た。お母さんは血液中  
にある好中球と血小板  
という細胞が一時的に

## ご近所のお医者さん

188

日野病院(日野町)  
櫃田 豊さん



減少したため、当院の  
血液内科にかかってい  
ました。

患者さんの熱は下が  
りませんでした。また、  
関節痛に加え、吐き気  
も出現したため入院し  
ていただくことになら  
ないかと心配してしま  
いました。

した。その時の検査で  
好中球と血小板の減少  
が認められました。ご  
両親の病状と似ている  
点などから、インフル  
エンザ以外のウイルス  
による感染症を強く疑  
いました。

入院後、2〜3日  
で子供の間で流行する  
イルスというウイルス  
発熱などの症状は消失  
しましたが、患者さん  
は新たに両方の手のひ  
ら、足の裏にかゆみを  
訴えました。皮膚には  
うっすらと赤い斑点が  
ありました。それらも  
1〜2日で良くなり、  
血液の所見も正常にな  
りました。

入院後、2〜3日  
で子供の間で流行する  
イルスというウイルス  
発熱などの症状は消失  
しましたが、患者さん  
は新たに両方の手のひ  
ら、足の裏にかゆみを  
訴えました。皮膚には  
うっすらと赤い斑点が  
ありました。それらも  
1〜2日で良くなり、  
血液の所見も正常にな  
りました。

### りんご病流行 大人もご用心

そのため退院としまし  
た。その後、入院中に  
調べた血液中の各種の  
ウイルス抗体の結果が  
判明しました。ヒトパ  
ルボウイルスB19 Ig  
M抗体が陽性であり、  
伝染性紅班と診断しま  
した。

伝染性紅班は主とし  
たようにヒトパルボウ  
ウイルスが原因です。こ  
のウイルスは大人にも  
感染します。しかし、  
大人では、子供のように  
ほおが赤くなることは  
ほとんどありません。  
手足に小さな赤い斑  
点が見られることが  
あります。ほおが赤  
くなることはほとんど  
ありません。手足に小  
さい赤い斑点が見られ  
ることがあります。ほ  
おが赤くなることはた  
くさん見られます。従  
って、診断は必ずしも  
容易ではありません。

りんご病は子供だけ  
の病気ではないことを  
お忘れなさい。

米子支局 TEL0859(33)3011 FAX0859(23)0710

【広告問い合わせ】 鳥取 0857(23)7211 米子 0859(33)4801
【購読問い合わせ】 鳥取 0857(23)7666 倉吉 0858(23)3931 米子 0859(23)3501 境港 0859(44)2722

鳥取

6月になり、今年も熱中症が心配な季節になりました。熱中症とはどのような病気でしょうか。人間は身体に生ずる熱を汗や皮膚血管の拡張で外界に放散し、体温を一定に保っています。しかし、高い気温や湿度に長時間さらされると、それらがうまく働かなくなり、体に熱がたまりやすくなります。その結果、体温が上昇し脱水になります。この状態が熱中症で、体のだるさ、めまい、吐き気、頭痛などの症状が表れます。多くの場合、体を冷やしたり、水分を補給したりすることで良くなり

ご近所のお医者さん

日野病院(日野町)

櫃田 豊さん



ですが、治療の遅れなどで重症化すると、けいれん、意識障害などを来し死に至ることもあります。

一昨年と比較して救急搬送患者数は3倍、死亡者数は何と7倍に増えました。しかし、7月以降の気温の大きな変動や台風の影響など

熱中症と高齢者

による夏季の救急搬送患者数(5万38834人)、死亡者数(1684人)はともに過去最多を記録しました。また昨夏には、東日本大震災で関東地方を中心に電力供給不足が生

ちなみに、県内の人口10万人当たりの年間救急搬送患者数は昨年、一昨年と全国1位、一昨年の年間死亡者数は香川県に続き全国第2位でした。鳥取県は全国でも熱中症が発症しやすい地域と言え









米子支局 TEL0859(33)3011 FAX0859(23)0710

【広告問い合わせ】 鳥取 0857(23)7211 米子 0859(33)4801 【購読問い合わせ】 鳥取 0857(23)7666 倉吉 0858(23)3931 米子 0859(32)9130 境港 0859(44)2722

# 鳥取

私どもが在宅で診ている患者さんの多くは認知症、脳梗塞や脳出血、パーキンソン病、慢性閉塞性肺疾患、慢性心不全などの病気を抱えています。最近、これらの非がん疾患の終末期医療に対する関心が高まっています。しかし、病氣自体に内在する問題や制度上の問題などがあり、その実行はがん疾患ほど容易ではありません。非がん疾患に内在する問題とは、予後(死に至るまでの経過)の予測が容易ではないということです。予後の予測は終末期医療に必須です。なぜなら、患

## ご近所のお医者さん

218

日野病院(日野町)

櫃田 豊さん



さんやご家族が治療方法などについて意思決定する際の有力な情報となります。終末期になると、類似した経過をたどるがん疾患とは異なり、非がん疾患では死が間近

者さんにとって自分の人生の最期に何が起こるかを知らず、痛みや呼吸困難などの苦痛の緩和とならば、良い死の条件であるからです。さらに、予後が予測できれば、患者

に迫るまで各疾患で経過が異なります。例えば、慢性閉塞性肺疾患や慢性心不全では、急激な変化がない分、予後の予測はさらに困難となります。また、アルツハイマー病では、発症後ゆるやかに精神機能や身体機能が低下し、数年から十数年で死に至りま

が改善するかどうか分らないのですから、予後の予測は難しいと言わざるを得ません。また、アルツハイマー病では、発症後ゆるやかに精神機能や身体機能が低下し、数年から十数年で死に至りま

に迫るまで各疾患で経過が異なります。例えば、慢性閉塞性肺疾患や慢性心不全では、急激な変化がない分、予後の予測はさらに困難となります。また、アルツハイマー病では、発症後ゆるやかに精神機能や身体機能が低下し、数年から十数年で死に至りま

### 在宅での終末期医療④

療してみるまでは症状が改善するかどうか分らないのですから、予後4日以上の訪問診療や訪問看護を行った際に算定できる在宅末期医療総合診療料の対象は、非がん疾患にも充実させるのは月1回で、訪問できるのは14日間に限られます。非がん疾患にも充実した終末期医療が提供されるためには、それ

ご近所のお医者さん  
(毎日新聞鳥取版)

玉井 嗣彦 名誉病院長

「色覚異常」には先天性と後天性がありま  
すが、学校健診におけ  
る色覚検査は前者を対  
象にしたものです。  
しかし、先天性色覚異  
常者の大半は、日常生  
活に支障がないとの理  
由で、治療法がない人  
のハンディキャップを  
通告することは、差別  
を助長するものだとい  
う見解にも配慮して、  
日本眼科医会は強く反  
対を表明しましたが、  
03(平成15)年以降、  
行政主導で必須事項か  
ら外され、今は任意検  
査となっています。  
色覚異常に限らず、  
生まれつきの感覚障害  
を自覚することはしば

# ご近所のお医者さん

□ 186 □

日野病院(日野町)

玉井 嗣彦名誉病院長



しば困難で、学校健診  
で気がつく場合が半数  
以上を占めています。  
色覚異常を自覚し、色  
赤緑色覚異常」の発生  
誤認を避けるための学  
習を意識的に始める最  
大の機会が失われるこ  
とは、誰よりも色覚異  
常者のために残念なこ  
となので、最近開催さ  
れた全国学校医連絡協  
議会では、フライバシ  
ー尊重下に、できる限  
り色覚検査を実施する  
方向での討議が熱心に  
行われました。そこで

今回は、色覚検査に思い  
をさせてみました。  
通常みられる「先天  
赤緑色覚異常」の発生  
頻度は、日本人では男  
性の5%、女性の0.2  
%で、男性では20人に  
1人、女性では500  
人に1人の割合です。  
ちなみに白人における  
発生頻度は約10%とさ  
れています。

## 色覚検査にかける思い

色覚は、網膜の視細  
胞中、赤・緑・青の3  
原色に対応する錐体視  
物質のそれぞれの働き  
によって生じます。  
色覚検査にはいろいろ  
ありますが、すべて  
自覚的検査ですので、  
私は大学在任中、旧文  
部省の科学研究費で、  
色光刺激を用いた早期  
視細胞電位(ERP)  
を用いて、色覚異常の  
他覚的検査の試みをし  
ました。色光ERPは、  
3原色の色光刺激に対  
して、それぞれに対応  
する錐体視物質からの  
電気反応が低下ないし  
消失するからです。

強烈な色彩と激情的  
な筆致の絵を描いた後  
期印象派のオランダ生  
れの画家ゴッホは、色  
覚異常を有していたと  
いわれています。色の  
見え方や感じ方には個  
人差がありますが、色  
光ERPがとれば、  
興味深いところですよ。

## 色覚検査にかける思い

色覚は、網膜の視細  
胞中、赤・緑・青の3  
原色に対応する錐体視  
物質のそれぞれの働き  
によって生じます。  
色覚検査にはいろいろ  
ありますが、すべて  
自覚的検査ですので、  
私は大学在任中、旧文  
部省の科学研究費で、  
色光刺激を用いた早期  
視細胞電位(ERP)  
を用いて、色覚異常の  
他覚的検査の試みをし  
ました。色光ERPは、  
3原色の色光刺激に対  
して、それぞれに対応  
する錐体視物質からの  
電気反応が低下ないし  
消失するからです。

諸般の事情から、測  
定装置は試作品の段階  
で終了しましたが、色  
覚異常者のスクリーニ  
ング、社会的適性判断  
に加えて、医学的診断  
を客観的に行う上で、  
必要な研究開発ではな  
かったかと今でも考え  
ています。

色がどのように見えようと、日常生活に支障がない限り、他人がとやかくいう問題ではありません。しかし、個人差があるとはいえ、正常者と異なった見え方をする先天性の色覚異常の方々が、男性では20人に1人、女性では500人に1人と、日本全体で300万人以上もおられることを考えますと、彼らにとつて、「生活を営む上で色に関する支障がない社会」が構成されているかに、眼科医の1人として、関心を持たざるを得ません。「色環境」に関心をというと、色覚異常者

# ご近所のお医者さん



□ 191 □

日野病院(日野町)

玉井 嗣彦 名誉病院長



方に気を配れば良いのであって、全ての色遣いに配慮すべきだという意味ではありません。色覚正常者にとつても区別しづらい配色の色環境は不快なもので、考慮の対象にするべきです。

に区別しづらい色環境を無くしていけば良いところえられがちですが、情報化社会の今日、あくまで「情報の判断に必要(区別に必要)な部分の色をつかい

## 「色環境」に関心を

「黄色」は「茶々黄系」の「茶」に見えますので、字面のはっきりしないものになります。色覚バリアフリーの面からは、赤と白の配色にしたり、朱色と青緑の組み合わせにしたのりするほか、「縁取り」や「ハッチング(線影)」色

「黄色」は「茶々黄系」の「茶」に見えますので、字面のはっきりしないものになります。色覚バリアフリーの面からは、赤と白の配色にしたり、朱色と青緑の組み合わせにしたのりするほか、「縁取り」や「ハッチング(線影)」色

「黄色」は「茶々黄系」の「茶」に見えますので、字面のはっきりしないものになります。色覚バリアフリーの面からは、赤と白の配色にしたり、朱色と青緑の組み合わせにしたのりするほか、「縁取り」や「ハッチング(線影)」色

赤色を背景にだいたいの色は論外として、緑色で書かれたポスターや広告も時々見かけますが、先天性色覚異常者の大部分を占める赤緑色覚異常の場合、その程度により赤と緑の両者に配慮したものと

赤色を背景にだいたいの色は論外として、緑色で書かれたポスターや広告も時々見かけますが、先天性色覚異常者の大部分を占める赤緑色覚異常の場合、その程度により赤と緑の両者に配慮したものと

赤色を背景にだいたいの色は論外として、緑色で書かれたポスターや広告も時々見かけますが、先天性色覚異常者の大部分を占める赤緑色覚異常の場合、その程度により赤と緑の両者に配慮したものと

色覚は、網膜視細胞レベルに存在する長波長(赤)を感じる赤錐体、中波長(緑)を感じる緑錐体、短波長(青)を感じる青錐体のそれぞれ興奮の程度によって生じ、3者が同時に興奮すれば白く感じ、全く興奮しない時には黒く感じます。

3種類の錐体からの信号は、視神経、視交叉、視索を経て外側膝状体に達しますが、外側膝状体の細胞はある色には刺激され、他の色には抑制的に働くことが近年分かっています。詳しい解説は省略しますが、色覚情報は

# ご近所のお医者さん



□ 196 □

日野病院(日野町)

玉井嗣彦名誉病院長



の最終処理は、後頭葉前方下面のV4あるいはV8付近の色覚中枢でなされています。過去2回にわたって取り上げた先天性の色覚異常の場合は、錐体細胞の視物質を規定する

るにつれて「後天赤緑色覚異常」も加わってV8付近の色覚中枢でなされています。過去2回にわたって取り上げた先天性の色覚異常の場合は、錐体細胞の視物質を規定する網脈絡疾患でこの傾向がみられるのは、赤錐体や緑錐体に比較して、青錐体の数が少ない上に、脆弱で障害されやすいためと推察されています。

## 後天性の色覚異常

後天性の場合、視神経・視路や大脳皮質の疾患を含めて、通常原疾患の憎悪や軽快に並行して消長しますが、他の症状に先行して現われることや、他の視機能障害が正常に戻す傾向があり、進行する

った後にも残存することがあります。片目のみならず両眼の場合も程度に左右差があることが多いです。

先天性の色覚異常が両眼性で、色覚が生涯変化せず、自覚は乏しいのに対して、後天性の場合、もともと色覚正常者ではその記憶があるため、片目、両眼を問わず色覚の変化を自覚しやすい特徴があります。

通常はあまり注目されませんが、時には突然の色覚の変化に戸惑う場合もあり、精査を要する場合があります。

神面のケアを必要とするケースも報告されています。

診断上は、「石原表一」などで先天異常の有無を鑑別した上で、片目ずつ数種類の色覚検査を施行し、総合的に診断する必要があります。疾病によっては心因性疾患、詐病との鑑別に利用できる場合もあり、本検査の実施は臨床上有用です。

加齢に伴う色覚変化も無視できません。水晶体の着色以外に、網膜の加齢変化による青錐体の機能低下が考えられています。色に頼る習慣からの脱却が今後求められます。

古くから水や母乳、樹皮の煎じ薬などが目薬として眼疾患の治療に用いられたことが知られており、現在でも点眼は眼科診療で主要な位置を占める薬剤投与方法です。

点眼は、眼局所だけに薬剤を作用させることで、全身への影響や副作用を減らしつつ、効率よく眼組織に薬剤を移行させる行為ですが、それだけに、患者さんのご理解とご協力がなければ、この治療は成功しません。

目薬の正しい使い方については、すでに本欄で触れましたので、重複は避けませんが、最

# ご近所のお医者さん

□  
201  
□

日野病院(日野町)

玉井 嗣彦 名誉病院長



近「妊娠しているのですが、目薬は大丈夫ですか」という質問を受けましたので、解説したいと思います。

東京医療センター・感覚器センターの山田昌和先生も述べておら

れるように、妊娠、周産期の薬剤は、①妊娠初期の催奇形成、②妊娠の継続への影響(胎盤移行)、③授乳への影響(乳汁移行)の三つの点で主に問題となります。

薬剤の催奇形成は動物での大量投与実験で示されていることが多く、目薬のように微量で全身移行の悪い投与方法で発現するかどう

かば疑問ですが、安全性は証明されていないので、妊娠初期(4〜7週)には全ての目薬

いものと思われま。ただし、交感神経や副交感神経系に作用する薬剤、プロスタグランジン製剤と炭酸脱水酵素阻害剤は避けられた方が

の薬剤では証明されていますが、実際上問題

## 妊婦への目薬投与

の使用は控えるべきと思われる。

ことになるのは少ないと思われま。ただし、交感神経や副交感神経に作用する薬剤は避けた方が無難かもしれま

一般的には2〜3%の新生児が何らかの異常を有しているとされていますので、その原因は薬剤だけでなく、食物、環境因子、ウイルスなども含まれてお

妊娠継続への影響については、抗生物質などは仮に点眼1滴全ても、内服1錠の量しか胎盤移行されるな意味で安全といえず、おそろし問題はな

食、環境因子、ウイルスなども含まれてお

と良いかもしれませ

私は日本失明予防協会の会員です。協会ではWHO(世界保健機関)や国際失明予防機構と協力し、国内外において、失明予防運動をしています。

正しい目薬の使い方はその一貫で、絶えず話題にしています。複数の目薬を使用する際には、後から点眼した薬剤が先に点眼した薬剤を追い出すように働きますので、5分以上の間隔を空けることが理想とされています。

その際、以前にも述べましたが、効果を大きく期待する目薬を後に用いることが肝要です。

# ご近所のお医者さん



□  
206  
□

日野病院(日野町) 玉井嗣彦名誉病院長

「5分以上も待たない」という患者さんには、実験的には点眼2分後で目薬の眼内移行が80%程度期待できますので、「せめて2分は空けてください」と説明しています。



目薬の保存や使用に際しては、ラベルに記載されている冷所や遮光などの指定条件に注意し、直射日光や高温環境に放置することを避け、▽用法・用量を守る▽使用期限を過ぎ

たものは使用しない▽懸濁液はよく振ってから使用する▽点眼後はきちんとふたを閉める

で、たとえ外観上の変化がなくても、結晶が析出することがあり、使用は控えるように」とコメントされています。

除の対象となっており、目薬は貨物室内で凍結する可能性があるため、手荷物として機内を持ち込むのがよいでしょう。ただし、機内で証明(処方箋の写し、薬袋、診断書の提示など)を求められることがあります。

## 目薬をめぐる話題

場合があります。最近手にした協会からのパンフレットによると、「冷蔵庫に入れた目薬が凍ってしまった。常温で解凍すれば使えるかしら」という疑問に対し、「解凍後の目薬の安定性試験は行われていないの

航空機への液体物の持ち込み制限が行われています。では、液体である目薬の持ち込みはどのようにすればよいのでしょうか?

また、ドライアイ患者やコンタクトレンズ着用者では、「人工涙液」などの点眼が常時頻回、必要な場合がありますが、持ち込めるのは到着地までの旅程に必要な量であり、大量の持ち込みは許可されないため、現地調達面を含めてご注意を!

健康な成人の視野周辺に突然ジグザクの光が見え出し、その外側は暗点(視野狭窄)となる「閃輝暗点」は、片頭痛の前兆として知られていますが、見過ごせない症例もあり、今回話題にしました。

典型的な本症を患った日本人の作家に芥川龍之介がいます。彼の症状は作品「歯車」の中で、視野の中に「絶えずまはっている半透明の歯車」が見え、「次第に数を殖やし、半ば視野を塞いでしまふ、が……暫くの後には消え失せる代りに今度は頭痛を感じはじめ」と描写されています。

# ご近所のお医者さん

□  
211  
□

日野病院(日野町) 玉井 嗣彦 名誉病院長



彼自身はこの歯車の一件を「錯覚」として医師から説明され、節煙を命じられました。20年前から本症があり、「歯車」が絶筆に近い形で書かれています。氏の晩年の陰惨な

在しない光を自覚する症が多いことから、閃輝暗点に關連する「感

ものですが、片頭痛は古代ギリシャやローマの時代にすでに記録があり、メアリー女王、ニーチェ、ダーウィン、ポー、トルストイ、シヨパン、マルクス、ノベルなど多くの著名人が生涯を通じて患っていました。

閃輝暗点や片頭痛の発作は繰り返し生じますが、完全に回復しませんが、病歴聴取のみで診断は容易です。

非典型的な閃輝暗点の場合は、後頭葉梗塞、脳腫瘍、一過性脳虚血発作、血管炎、てんかんなどの重篤な疾患もあり、MRI(磁気共鳴映像法)や全身検査が必要です。

閃輝暗点を伴わない片頭痛の場合、緊張性頭痛、男性に多い群発頭痛、続発性頭痛の鑑別のため神経内科の診断を要します。

かつてアスピリン療法が行われたことがありますが、今、閃輝暗点に対する有効な治療法はありません。典型的であれば、患者さんには心配がない旨をお話いたします。片頭痛には、エルゴタミン製剤、セロトニン受容体作動薬のトリプトファン系薬を使用します。たほこ、赤ワイン、チヨコレート、チーズは誘発因子となりますので、避けるように指導しています。

## 悩ましい閃輝暗点

心情に本症の関与がかなりあったことが推定できるだけに、眼病が個人の運命を動かした事例として注目すべきものがあります。

このように閃輝暗点は片頭痛の前兆で、実

心情的に本症の関与がかなりあったことが推定できるだけに、眼病が個人の運命を動かした事例として注目すべきものがあります。

このように閃輝暗点は片頭痛の前兆で、実

健康長寿を願うのは世の常ですが、「一病息災」どころか「多病息災」の時代、「一切の病にみだりに薬を服すべからず。病の災より薬の災が多し」という貝原益軒の「養生訓」に反して、現代人は薬販売への規制緩和の影響もあって、比較的無関心に市販薬を購入し、愛用しています。副作用のない薬はないと、副作用を恐れるあまり医師の指示通りの使用を怠って、病状を悪化させることは避けなければなりません。市販薬の使用を含めて取り返しのつかない事例もありますの

# ご近所のお医者さん

□ 216 □

日野病院(日野町)

玉井 嗣彦 名誉病院長



で、注意が必要です。そこで、眼科医は眼病所への影響に注目しながら診察しています。

最近、両眼の白内障手術を希望して受診された73歳の男性の患者さんは、リウマチ性多

関節炎、両眼の白内障手術を希望して受診された73歳の男性の患者さんは、リウマチ性多

## ステロイド白内障の例

発筋痛症で数年前から大量の副腎皮質ステロイド薬(以下、ステロイド)の内服中で、副作用の一つである「ス

から2〜3カ月後に、「ステロイド糖尿病」が約8%に発生するといわれています。

この患者さんには糖尿病の家族歴があり、遺伝的素因に基づく眼底病変が生じたものと推察されますが、白内障については、発生機序は十分に解明されていません。

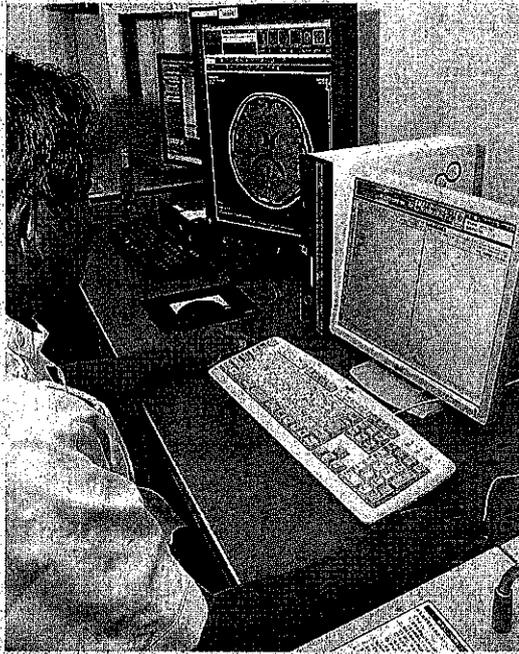
初期から視力障害が強く出る症例では、比較的早期に通常の白内障手術を行います。本症例は両眼が0.2以下の視力で、術後経過は良好で、術後経過は良好で、超音波水晶体摘出術後に眼内レンズを挿入し、両眼0.8前後の視力改善を得て幸せなことでした。

## その他の新聞記事

(第3種郵便物認可)

# 患者情報 各診療科共有へ

## 日野病院 電子カルテ導入



画像情報を電子カルテの端末機に入力する医療スタッフ

### きょうから 診断効率化に期待 本格稼働

日野、江府、伯耆の3町で構成の一部事務組合が運営する日野町野田、日野病院(櫃田豊院長、99床)が、患者情報の共有化を促す電子カルテを導入し、1日から本格稼働する。来年度には、鳥取大医学部付属病院(米子市西町)を中心とした県医療連携ネットワークシステム「おしどりネット2」につながる予定。病病連携による切れ目のない医療サービス提供に弾みがつく。

紙のカルテを電子的システムに置き換えて記録・保存・管理する電子カルテの導入は、県西部の自治体病院では西伯、日南の各病院に次いで3番目。これ以西伯、日野両郡の基幹病院がネット2で結ばれることになる。日野病院は将来の医療連携ネットを見据えて2008年秋、医師らが検査や投薬、注射などの指示を入力すると、その情報が自動的に伝わるオーダリングシステムを取り入れ、本格的な電子化への準備を進めてきた。今回、約9千万円を

投じて整備した電子カルテは、外来の20診療科や二つの病棟、放射線室、栄養管理室などに配備した計90台の端末機でつながる。黒坂、二部診療所や訪問診療・看護では、携帯用端末を使って入力する。診察の経過や検査結果、画像診断情報が患者ごとに記録されるため、各診療科の医師が効率的に患者を診ることができる。

日野病院の生田哲二事務局長(53)は「医療の地域間格差をうずめ、複数部署のスタッフが同じ患者情報に接することでより安全・安心な医療提供ができる」と期待を寄せる。1日には日野病院管理者の景山享弘、日野町長らが出席し、院内で本格稼働を祝う。

例えば日野病院で磁気共鳴画像装置(MRI)検査を受けた日南病院の患者情報が、2病院間で共有できる。

### 電子カルテシステム稼働

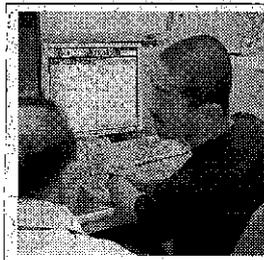
日野病院より安全に

日野病院(日野町野田、檀田豊病院長)は1日、電子カルテシステムを稼働した。診療情報を共有して業務の効率化を図るとともに、安心・安全な医療を提供する。

診療科や部署を超えて患者の症状、受診歴や投薬の履歴などをスムーズに把握することで、診察の待ち時間の短縮も期待できる。

県内で運用されている電子カルテ相互参照システム「おしどりネット2」を活用し、転院した際などに検査の重複を避けるなどのメリットもあるという。

同病院で行われた稼働セレモニーには約30人が出席。同病院組合管理者の景山享弘日野町長は、地域医療連携の充実▽安心・安全な医療の提供▽研究への活用―など電子カルテのメリットを挙げ、「皆さまが健康に生活できるようにシステムを活用したい」とあいさつした。(足立篤史)



電子カルテシステムを使って患者に症状を説明する医師(右)

# 5、広報誌 せせらぎ

# せせらぎ

No. 44

平成24年5月発行  
題字 櫃田 豊 病院長



日本医療機能評価機構  
認定第JC1483号

発行/日野病院組合 編集/日野病院広報委員会 〒689-4504 鳥取県日野郡日野町野田332番地 TEL0859-72-0351  
日野病院ホームページ <http://www.hinohp.com/> FAX0859-72-0089



## これからも地域の医療を支えていきます

地域連携連絡会（9ページに関連記事）

### 日野病院の基本理念

- 一 地域住民のニーズにあった良質な医療、保健、福祉のサービスを行い、山間地中核病院として信頼される病院を目指す
- 二 自治体病院の職員としての自覚と使命感をもって、より良い患者サービスに努める

### 基本方針

1. 高齢者の疾病に対応する慢性疾患をはじめ、急性期医療にも取り組みます
2. 住民が安心して地域で暮らすことができるよう、救急医療に対応します
3. 安全な医療を提供するため、安全管理対策を推進します
4. 小児科医療を通じ子育て支援に協力します
5. 多機能に対応できるリハビリテーションを実践します
6. 出かける医療、近づいていく医療と福祉に努めます
7. 検診ドック事業・各種指導事業を積極的に展開します
8. 職員の人材育成に努め、地域に貢献します

## 昨年度を振り返って

「あやめ“指定管理者の更新、へき地医療拠点病院の指定など”



日野病院病院長  
檀 田 豊

大雪に見舞われた東北地方ほどではないものの、昨年に引き続き今年も寒く、雪の多い厳しい冬でした。しかし、遅れて咲いた桜が散り始めた今日この頃、気温はいきなり上昇し、まるで春を飛ばして一気に初夏に入ったようです。今年の夏が一体どのくらい暑くなるのか心配になります。

さて、表1に昨年度の日野病院組合の主な出来事をまとめました。まず始めにご報告したいのは介護老人保健施設“あやめ”についてです。早いもので平成23年3月31日をもって最初の指定管理期間が満了となりました。その間に、“あやめ”はこの地域の福祉・介護を支える重要な施設に成長しました。武田千濤施設長を始め職員の皆さまのご努力に敬意を表したいと思います。

江府町との間で契約が更新され、4月1日から引き続き日野病院組合が“あやめ”の指定管理者になりました。介護報酬は引き下げられ、人材確保も格段に難しくなっているなど、前回

の契約時に比較して“あやめ”の経営環境は厳しさを増しています。地域の皆さまのご協力なくしては“あやめ”の存続は望めないということとを強調したいと思います。

次にご報告したい出来事は、平成24年2月1日に日野病院がへき地医療拠点病院に指定されたことです。現在のところ、鳥取県で日野病院以外に指定を受けた病院は鳥取県立中央病院と鳥取大学医学部附属病院のみです。

このへき地医療拠点病院は国のへき地保健医療計画で創設された制度であり、へき地において種々の診療支援が実施可能な病院に対して都道府県が与える名称です。かつては二次医療圏毎にへき地中核病院、へき地医療支援病院が置かれていましたが、二次医療圏単位では診療支援の展開に限界がありました。そこで、二次医療圏より広い範囲の都道府県単位で、へき地医療拠点病院群が編成されることになったのです。

日野病院が指定された理由は、黒坂診療所と

二部診療所の2ヶ所のへき地診療所に定期的に医師を派遣してきた実績が評価されたためです。今後は、鳥取大学医学部地域医療学講座（谷口晋一教授）、江尾診療所（武地幹夫所長）と協力して、総合医の育成を目指した学生教育を行うことで、へき地医療拠点病院としてのさらなる役割を果たしたいと考えています。

最後になりましたが、松田泰彦先生についてご報告しなければなりません。ご承知のように先生は開業医として永年にわたり地域の医療を支えてこられました。平成20年に閉院されましたが、その後私共のたつての願いをお聞き入れ下さり、黒坂診療所で週2回の外来診療を行っていた、だいておりました。この度、一身上のご都合で平成24年3月31日をもって引退されることになりました。これまでのご協力に心からのお礼を申し上げますとともに、先生の今後ますますのご健勝を願ってやみません。

表1. 平成23年度の日野病院組合の主な出来事

平成23年	
4月 1日	新規採用職員オリエンテーション あやめの指定管理者に指定（継続、3年間）
4月26日	遠隔放射線画像診断の導入 東日本大震災被災地支援チームの派遣
5月12日	看護の日イベント（あいきょうの移動販売車に同行）
7月 16日	ねう祭りに参加
7月29日	夕涼みイベント
8月29日	平成22年度日野病院組合事業会計決算認定 病院3事業：収益的収支で108,361千円の黒字、資金収支で92,896千円の黒字 介護老人保健事業：収益的収支で11,156千円の黒字、資金収支で11,214千円の黒字
10月12日	院内災害対策訓練の実施
11月 1日	開院記念イベント
11月11日	檀田 豊病院長が医療福祉功勞により日野町表彰を受賞
12月10日	クリスマスイベント
12月28日	仕事納め
平成24年	
1月 4日	仕事始め
2月 1日	へき地医療拠点病院に指定
3月30日	大谷眞二副病院長、小村裕美子看護局長が日野病院職員表彰を受賞
3月31日	大谷眞二副病院長辞職 松田泰彦先生黒坂診療所勤務を辞す

# 風薫る5月を迎えて

— さらば「五月病」よ —



日野病院名誉病院長 玉井 嗣彦

月日がたつのは早いもので、早くもすがすがしい風薫る5月になりました。「目には青葉 山ほととぎす 初鯉」の心境ですが、5月は夏のような陽気が続いたかと思うと、夜は突然かなり冷え込む日がやってきたりして、実際の天候はそれほど安定していません。

このように5月は季節の変わり目で不安定な時期ですが、人間社会では4月に新年度を迎えて精神的に緊張を強いられる生活が続き、そこをうまく乗り越えられない場合には、5月になって一気に疲れがでてきます。心身の負担と気候条件、その両方が重なって、いわゆる「五月病」を引き起こしてしまいますので、新年度を迎えてご活躍中の皆様方、くれぐれもご用心下さい。

情報化社会の今日、誰しも長時間にわたってワープロ、パソコンを仕事上使用した場合、目の疲れを感じるものですが、「五月病」と思われる患者さんの場合には、かすむだけでなく、痛む、まぶしい、充血する、しょぼしょぼする、涙がでるなどの目の疲れ以外の症状がいろいろみられます。なかにはこれらの症状が高じて、肩こり、頭痛、吐き気などの症状がでてくる人もいます。

身体症状も含めて休んで回復する場合には問題はありませんが、問題なのは蓄積されてなかなか疲労がとれない「病的疲労」があることです。

眼科的には、老眼のはじまりとか、遠視、斜視のある人、弱視はもとより左右の目の屈折度が違う場合（不同視といいます）とか、時節がら花粉症やドライアイ（眼乾燥症）にかかっている人や緑内障や白内障などの病気のある方は疲労しやすいです。

内科的には、貧血、低血圧、肝臓や腎臓の疾患、胃腸の病気があると、目に疲れが現れます。

働く環境も大切で、紫外線や放射線に曝露された環境などは論外として、非常に照明が暗いとか、逆に明るすぎるとか、ひどい騒音のなかで働いている、あるいは夜勤を含めて就業時間が非常に長い場合などが関係することが多いです。

日常眼科診療において、この種の患者さんにお目にかかった場合、私はよくお話を聞いて、眼科的に異常がなければ、まず内科、ついで心身症の疑いが濃い場合には、心療内科を紹介しています。

あわせて、職場環境に問題があると思われる場合には、容易なことではありませんが、できるだけ見なおしていただくよう関係する人々にアドバイスしています。

職場のリーダーの方々には、古き良き伝統は温存しつつ、常に危機感を持って職場環境を変革し、継続して改善に努めるよう努力していくことが、この種の患者さんを一人でも少なくするために大切なことだとこの紙上を借りてお願い申し上げるしだいです。

思いやりのある社会の実現こそ、「五月病」の発生を未然に防ぐ最善の良薬であると思われます。みんなですすがすがしい風薫る5月を迎えたいものです。



## 《就任あいさつ》



在宅介護支援事業所所長  
まつなみけいじ いし  
松波 馨士 医師

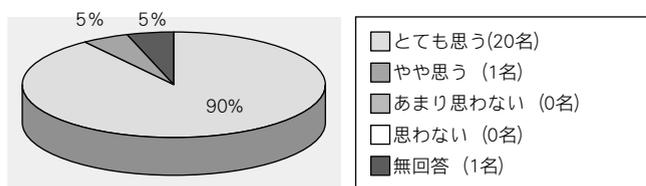
この度平成24年4月1日付けで在宅介護支援事業所の所長に就任しました松波馨士でございます。前任者達が築いてこられた日野病院の在宅医療は他地域では見られない程充実しており、このような大役を仰せつかるには、誠に微力でございますが、先輩各位ならびにスタッフの皆様のご助言、ご協力をあおぎ、今後も事業所一丸となって更に発展させていきたい所存でございます。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

## 《ご利用者満足度調査実施結果》

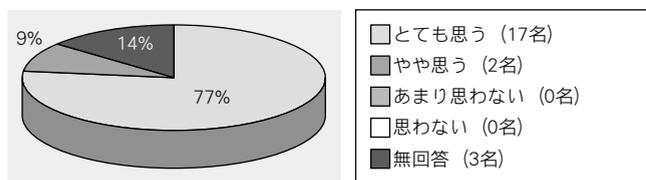
平成24年1月に調査を行い、たくさんの方から回答を頂きました。ありがとうございました。調査結果が集計できましたのでご報告致します。

### 【訪問看護ステーション】

① 訪問看護師は、状態や状況が変化した時に、すぐ対応してくれたと思いますか。



② 訪問看護師は、必要時に主治医へすぐに連絡をとってくれたと思いますか。



### ～ご利用者のご意見・ご要望～

\*24時間体制があるのでとても心強い。\*身体状況・生活状況に応じた支援をしてもらえて安心。\*療養上の不安をきちんと受け止めてもらえる。\*急な変更にも対応してくれる。\*今後はもっと高齢者が増加するため、スタッフの増員を希望する。

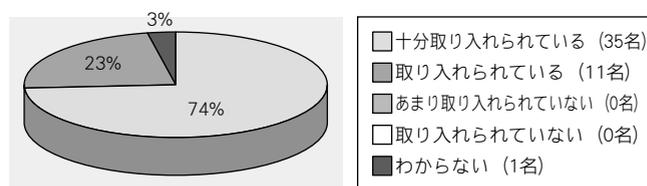
## スタッフ募集

訪問看護ステーションでは、訪問看護師を募集しております。

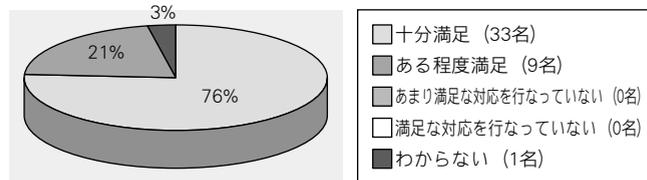
問い合わせ先：日野病院総務課 (0859-72-0351)

### 【居宅介護支援事業所】

① ケアプランには、あなたやご家族の希望が十分に取り入れられていますか。



② あなたやご家族が困った時、ケアマネージャーは対応してくれましたか。



### ～展望・アンケート結果より～

今回の調査では、どの項目においても満足度の高い結果が得られました。今後、この結果に甘んずることなく、ご利用者様・ご家族様との信頼関係をよりいっそう高め、質の高いサービスを提供できるよう努めていきたいと思ひます。今後ともよろしくお願ひ致します。

# 介護老人保健施設あやめ

平成18年に開所し、6年を経過しようとしています。利用者様・ご家族様及び地域住民の皆様には当施設の運営につきまして格別のご理解とご協力を頂き厚くお礼申し上げます。

若葉の鮮やかな季節になってきました。これからは周辺の散歩や遠足など計画し皆様に充実した毎日を過ごしていただけるよう職員一同頑張っておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

## 《通所リハビリテーション》

給食と相談し、おやつバイキングを行いました。普段はおやつを残される方やあまり食欲のない方も、喜んで選び、食べられる姿が印象的でした。中には「どれにしますか？」と尋ねる前に手を伸ばされる方も！とても美味しく、楽しいおやつになりました。



おやつ作りのレクリエーションを行い、皆様で協力してフルーチェを作りました！こぼさないように注意して、ゆっくりゆっくり。男性陣も牛乳を軽量カップで測る等協力して大活躍でした！果物もたくさん入って、とても美味しく仕上がりました。



## 《入所サービス》

ユニット別にたくさんの皆様に花見の出掛けていただきました。久しぶりに屋外での新鮮な空気と桜の花に季節を全身で感じていただきました。

今年も利用者様に笑顔で過ごして頂けるよう多数の行事を計画しています。



## 《避難訓練》

あやめでは年2回の避難訓練を実施しています。今年も夜間に2階から出火したとの想定で避難誘導訓練を行なました。職員一同さらに火災予防の意識を高めました。



★ご相談

江府町大字武庫475番地

介護老人保健施設あやめ

TEL 0859-75-3230 ・ FAX 0859-75-3280

## 2) 見当識障害

時間に関するもの（日付や曜日が曖昧になってくる）  
場所に関するもの（現在いる場所が分からなくなる）  
人に関するもの（自分の娘を、姉や母と間違えたりする）

## 3) 遂行機能障害

目的に合わせて手順を考えたり、段取りをつけたりする能力  
例) 煮物を作ろうとして、野菜の皮をむかずに煮てしまう  
料理の技術は保たれているが、調理手順を頭の中で組み立てることが出来なくなる

## 2. 行動・心理症状（周辺症状）

脳の機能障害によって起きる症状です。しかし、認知症があるからといって必ず見られる症状ではなく、認知症の進行に伴い出現あるいは消失します。

精神面：妄想、幻覚、抑うつ気分、睡眠障害、不安、誤認  
行動面：攻撃、興奮、徘徊、不穏 など

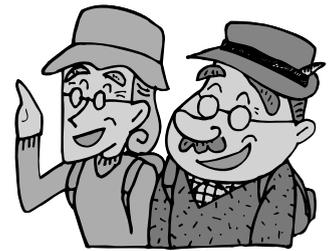
### 認知症を予防するためには

それでは認知症を防ぐために、どのようなことを心掛けたら良いのでしょうか。以下に示します。

- ・ 青魚や緑黄色野菜の摂取
- ・ 適量の飲酒
- ・ 趣味と余暇活動（読書や旅行など、個人が楽しみを持っている活動）
- ・ ウォーキングなどの適度な運動
- ・ 人間関係としての社会的ネットワークと社会的サポート（人との交流）

この様に、自宅での食事内容を見直すことでも認知症予防が出来ます。これらのことを生活習慣に取り入れ、継続することが大切となります。

認知症について少しでも御理解いただけたでしょうか。ぜひ日々の生活の中で取り入れてみて下さい。最後に、春も深まり過ごし易い季節となりました。外出や散歩などで脳や身体に刺激を入れ、毎日を健やかに過ごしてみたいはいかがでしょうか。



## 引用文献

- 1) 小川敬之, 竹田徳則編：認知症の作業療法 エビデンスとナラティブの接点に向けて, P36, 43, 50-52, 医歯薬出版株式会社, 2009



リハビリテーションスタッフがリレー形式で皆様のお役に立つような情報・お話を掲載しています。

# 認知症について

みなさんこんにちは。高齢社会と言われている今、様々なところで取り上げられることの多い認知症、皆さんはどのくらい知っていらっしゃいますか？

今回は認知症についてお送りします。認知症の理解と予防を図り、健康で豊かな生活を送りましょう。

リハビリテーション室 作業療法士 佐山久美子

## 物忘れと認知症の違い

人は年をとると体力の低下など、様々な身体の機能が低下していきます。健康な高齢者と認知症高齢者の物忘れには違いがあります。

例えば、「ご飯を食べた」ということを取り上げてみます。私たちや健康高齢者はご飯を食べたことを覚えています。食べた物の内容を思い出せない事があつたりします。しかし、認知症高齢者ではご飯を食べたはずなのに、「ご飯を食べた」ということ自体を忘れてしまいます。そして、「ご飯を食べていない」と何度も言ったりすることがあります。これは脳の中の記憶を司る機能が、何らかの原因で障害が生じた為に起こります。

表 1. 健康高齢者の物忘れと認知症高齢者の物忘れの比較

	健康な高齢者の物忘れ	認知症高齢者の物忘れ
原因	脳の老化 体験の一部を忘れる	脳の病気 体験の全部を忘れる
状態	進行しない 物忘れの自覚がある	進行する 自覚をもたないことが多い

## 認知症発症の危険因子

認知症発症の危険因子として、以下のことが挙げられます。

遺伝や加齢、性別、高血圧、脳血管障害などの生物学的因子、喫煙と多量飲酒などの嗜好

## 認知症の症状

認知症の症状には脳の機能障害（中核症状）と、その障害が生じた機能の為に起こる行動・心理症状（周辺症状）に分かれます。

### 1. 脳の機能障害（中核症状）

#### 1) 記憶障害

認知症の中心となる症状。

新しい事実や事件を覚えにくい。

以前の経験の再生が出来なくなる。



# 新採用医師紹介



整形外科  
谷田 敦

整形外科の谷田と申します。よろしく願い致します。昨年度は大学の救命センターで勉強させてもらいました。日野病院の諸先生

診察日  
月・火・木・金  
(午前中)

方のように、マルチに対応できる医師になれるよう頑張ります。御指導お願い申し上げます。



内科  
佐々木 修治

4月から内科で勤務しております佐々木です。日野郡出身で、小さいころは日野病院にお世話になっていました。少しでも地元の皆

診察日  
火・金曜日  
(午前中)

様のお役に立てるよう頑張りたいと思っていますので、よろしくお願い致します。

## 新規採用 職員紹介



看護師  
生田 悠

4月から日野病院で働くことになりました。昔からお世話になっていた病院で看護師として働くことになりとても嬉しいです。早く地域の方々に貢献できるよう頑張りたいと思います。



## 患者様の声 (改善点)



患者様の声を受け、様々な点で改善をしています。これからお気付きの点がありましたらご意見をお寄せください。(院内には患者様の声をいただく箱を、外来・2階病棟・3階病棟に設置しています。)  
また、日野病院のホームページの「ご意見箱」からもご意見をお寄せいただけます。

◎チリガミやハンカチを入れないので、病床(病衣?)にポケットを付けてください。

病床にチリガミやハンカチを入れるポケットを病院で準備し、貸し出すことも検討しましたが、院内感染(衛生)上の問題や、各自入れたいものや好みなど異なるため病院で備えることができません。お手数ですが、個人で準備していただきたいと思えます。

また、病衣にポケットを取り付けることについては、患者さまがポケットの中に忘れ物(中には貴重品)が入ったまま病衣が洗濯に出してしまうトラブルや、検査時(CTやMRI等)に支障が生じる危険があるため、以前は付いていたポケットを付けないことにしています。ご理解と協力をお願いします。  
◎病棟のトイレの出口に紙タオルを置いてもらいたい。

現在は、病衣にポケットがなくチリガミやハンカチを入れることができない状況(前回答)となつているため、トイレ使用後の手洗いの際不便をおかけしています。

さつそく、2階と3階病棟のトイレと洗面台にそれぞれペーパータオルを設置いたしました。また、ペーパータオル専用のごみ箱も設置しましたのでご利用ください。(なお、ごみ箱はペーパータオル専用としていますので、ペーパータオル以外のものは別のごみ箱をご利用ください。)  
貴重なご意見ありがとうございました。

今後とも、患者様に喜ばれる病院となりますよう、職員一同がんばります。お気付きの点がございましたら、ご意見をお寄せください。

# 日野病院組合 ニュース

## 地域連携連絡会を開催しました

4月25日（水）地域連携連絡会を病院職員含め26名の参加で開催しました。この会は、日野病院と日野病院組合構成三町の診療所の先生方の連携強化と親睦を深めるため平成18年から開催しています。今年は、永年にわたり日野地域の医療を支えていただき、黒坂診療所の存続に多大な貢献をいただいた松田泰彦先生への感謝状、記念品の贈呈と、新年度の当院診療体制等の紹介を目的に開催しました。今後も協力して、この地域の医療を支えることを参加した全員で確認しました。



松田先生への感謝状贈呈の様子

## おしどり学園での講演



1月20日に日野町公民館で開催されたおしどり学園において、小村看護局長が「看護宅配便をはじめました」と題して、看護宅配便を始めたきっかけから、現在の取り組みについて講演しました。講演後は、学園生のみなさんと脳の活性化ゲームをして盛り上がりました。

## 連絡先

### 日野病院

鳥取県日野郡日野町野田332番地  
TEL 0859-72-0351  
FAX 0859-72-0089

### 黒坂診療所

鳥取県日野郡日野町黒坂1243-1番地  
TEL 0859-74-0351  
FAX 0859-74-0351

### 二部診療所

西伯郡伯耆町二部1554番地4  
TEL 0859-62-0351  
FAX 0859-62-0351



切り取り線

## ブログ始めました

1月末から日野病院ホームページ上に「日野病院スタッフのひとりごと」と称したスタッフによるブログを開設しました。このブログは、病院内での行事だけではなく、スタッフの日常についても綴っていますので、気軽にご覧ください。

# 日野病院 外来診療案内

最新版 H.24.5.1現在  
午前 午後 休診

		受付	月	火	水	木	金	土
内科	一診	午前	櫃田 豊	櫃田 豊	今本 龍 (大学医師)	櫃田 豊	松波 馨士	
		午後			今本 龍 (大学医師)			
	二診	午前			藤岡洋平※6 (糖尿病)	中下 聡子※3 (脳神経内科)	中本成紀 (呼吸器・大学医師)	第4 松波 馨士
		午後			藤岡洋平※6 (糖尿病)		中本成紀 (一般内科・大学医師)	
	三診	午前	松波 馨士	佐々木 修治	熊野 健太郎	熊野 健太郎	佐々木 修治	第2 熊野 健太郎
午後								
	禁煙外来	午前	櫃田 豊※1					
外科		午前	佐藤尚喜	佐藤尚喜	大谷 眞二 (大学医師)	大学医師	佐藤尚喜	
整形外科		午前	谷田 敦	谷田 敦	岡野 徹 (大学医師)	谷田 敦	谷田 敦	
眼科		午前	玉井 嗣彦	玉井 嗣彦※2	大谷 史江 (大学医師)	玉井 嗣彦	三宅 敦子・蝶野 郁世 (大学医師)	
小児科 アレルギー科	午前		頭本 一朗	頭本 一朗	頭本 一朗	頭本 一朗	頭本 一朗	頭本 一朗 (第2・4)
	午後※4		頭本 一朗	頭本 一朗	頭本 一朗 (第2・4・5)	頭本 一朗	頭本 一朗	

専門診療科 (大学医師)	午前	泌尿器科 (磯山忠広)	女性診療科※7 (秦 幸吉)	消化器内科 (今本 龍)	耳鼻科 (竹内裕美)	呼吸器・大学医師 (中本成紀)	心臓外科 (第2・4)
	午後		皮膚科※8 (足立 孝司 伊東 孝通)	糖尿病外来※6 (藤岡洋平)	脳神経内科※3 (中下 聡子)		血管外科 (第2) ペースメーカー ※5
			消化器内科 (今本 龍)			呼吸器・大学医師 (中本成紀)	
			糖尿病外来※6 (藤岡洋平)			心療内科 (山内崇平)	
			女性診療科※7 (大学医師)				

### 自動再来受付機による受付時間

●午前＝7時30分～11時30分（診療開始 9時） ●午後＝正午～午後16時（診療開始 午後14時）

休診日 ●日・祝日 ●毎月第1・第3・第5土曜日

●毎月第2・第4土曜日の午後 ●8月14日・15日 ●12月29日～1月3日

※1 禁煙外来は完全予約制です。受診希望の方は、お電話でお問い合わせください。

※2 火曜日の眼科受付時間は、10時30分までです。

※3 脳神経内科は完全予約制です。受診希望の方は、まず内科を受診して医師にご相談ください。

※4 小児科は午後から医師が健診のため不在になることがあります。詳しくはお電話でお問い合わせください。

※5 ペースメーカー外来は偶数月の第4土曜日（のみ）の診察です。

※6 糖尿病外来は第1・第3水曜日で完全予約制です。受診希望の方は、まず内科を受診して医師にご相談ください。

※7 女性診療科（旧婦人科）は第2・第4火曜日午前と第1・第3水曜日午後の診察です。

※8 皮膚科は第2・第4火曜日午前の診察です。7月からは第1・第3火曜日に変更になります。

注意・医師の出張等により、担当医師等が変更になる場合があります。（詳しくはホームページ、正面玄関の掲示板等でご確認ください。）

## 外来診療案内ポケット版

午前 (受付時間は、7時30分から11時30分まで) (H.24.5.1現在)

診察科目	月	火	水	木	金	第2土	第4土	備考
内科	一診	櫃田	櫃田	(消化器)	櫃田	松波		
	二診			(糖尿病)	(脳内)	(呼吸器)		松波
	三診	松波	佐々木	熊野	熊野	佐々木	熊野	
	禁煙	櫃田						
外科	佐藤	佐藤	(大学)	(大学)	佐藤			
整形外科	谷田	谷田	(大学)	谷田	谷田			
眼科	玉井	玉井	(大学)	玉井	(大学)			
小児科	頭本	頭本	頭本	頭本	頭本	頭本	頭本	
その他 (大学)	泌尿器科							心臓外科
	女性診療科 皮膚科			糖尿病外来 消化器内科 女性診療科	耳鼻科 脳神経内科	呼吸器		血管外科 ペースメーカー 偶数月

午後 (受付時間は、12時から16時まで)

診察科目	月	火	水	木	金	備考
内科			(大学)		(大学)	
小児科	頭本	頭本	頭本	頭本	頭本	
その他(大学)			糖尿病外来 消化器内科 女性診療科		心療内科 呼吸器	

※医師の出張等により、診察日・担当医師が変更になる場合があります。

(切り取って財布等に入れてご利用ください)

### 〈編集後記〉

先日、高校の先輩から結婚式の招待状が届きました。今年に入ってから初めての結婚式。ここ数年で何度結婚式に出席したでしょう。結婚式前には散髪するため、普段行っても美容師さんに「また結婚式ですか？」と言われる始末。そんな私は結婚式貧乏。これまでの出費を取り戻すべく日々出会いを求めて頑張っています。

(矢)

切り取り線



写真：松本利秋氏（10ページに関連記事）

## 日野病院の基本理念

- 一 地域住民のニーズにあった良質な医療、保健、福祉のサービスを行い、山間地中核病院として信頼される病院を目指す。
- 二 自治体病院の職員としての自覚と使命感をもって、より良い患者サービスに努める。

## 基本方針

1. 高齢者の疾病に対応する慢性疾患をはじめ、急性期医療にも取り組みます
2. 住民が安心して地域で暮らすことができるよう、救急医療に対応します
3. 安全な医療を提供するため、安全管理対策を推進します
4. 小児科医療を通じ子育て支援に協力します
5. 多機能に対応できるリハビリテーションを実践します
6. 出かける医療、近づいていく医療と福祉に努めます
7. 検診ドック事業・各種指導事業を積極的に展開します
8. 職員の人材育成に努め、地域に貢献します

# 患者数から見える日野病院のこれから



日野病院病院長  
櫃田 豊

お盆が過ぎたというのに猛

暑が続いています。米子市で

は8月20日に全国1位の最高

気温36.4℃を記録しました。8

月24日の気象庁の発表による

と、今後2週間程度はこのような厳しい残暑が続く見込みなのだそうです。雨も少ない状態が続くと予想されていますので、農作物や水の管理には十分な注意が必要です。

先日開かれた日野病院組合議会定例会で平成23年度の日野病院組合事業会計決算が承認されました。平成19年から5年続けての黒字であり、職員の努力と構成町のご支援の賜物と感謝しています。

ところで、定例会に先立つ全員協議会で、日野病院の外来患者延数の減少が話題になりました。日野病院組合の将来に直結する問題ですので、その実情を皆さまにも知っていただこうと思います。

ここで言う外来患者延数というのは、日野病院の各外来診療科および黒坂、二部診療所を受診した患者さん、さらに各種の訪問サービスを利用した患者さんの数を年間合計したものです。平成13年度には7万6千人でしたが、その後は1年ごとに約3千5百人（前年度比5%程度）減少し、平成19年度には5万5千人となりました。

その後、減少は若干緩やかになりましたが、それでも年間2千人程度（前年度比3.5%程度）が減少し、平成23年度は4万7千人余りと

なりました。すなわち、平成23年度の外来患者延数は平成13年度の3分の2以下にまで減少したことになります。

私たちの分析では、外来患者延数の減少には外来患者実数と受診回数との両者の減少が関与していました。実数の減少については、この地域の人口減少がその主な原因と思われました。一方、受診回数の減少については、病院へのアクセスの不良、医療費の自己負担増額による“受診控え”、薬剤投与日数規定の廃止など複数の原因が考えられました。ちなみに、患者さん1人当たりの年間受診回数（外来患者延数を外来患者実数で割った値）は平成13年が37回、平成23年度が27回でした。

さて、このような深刻な外来患者延数の減少に対して日野病院としてはどのように対応すべきでしょうか。もちろん、患者さんの受診回数を増やす努力は必要です。しかし、受診回数の減少が高齢化や医療保険制度などの構造的な問題に由来している可能性が高い以上、それは容易なことではありません。

私たちが取り得る対応策は、外来患者延数の減少に合わせて外来機能の一部を縮小し、今後発展が予想される部門を拡大することではないかと思えます。診療科ごとの外来患者延数の推移を見ますと、全てが一律に減少している訳ではなく、訪問サービスや透析部門ではむしろ増加しているのです。日野病院の外来は、大胆な構造改革が必要な時期に来ています。

# 副腎皮質ステロイド薬の 眼局所副作用



日野病院名誉病院長 玉井 嗣彦

「一病息災」どころか「多病息災」の時代、日常、眼科医は各種薬剤によっておきる眼の症状、副作用に注目しながら診療を行っていますが、症例によっては取り返しのつかない事例もありますので注意が必要です。

薬剤副作用として一番有名なのは、副腎皮質ステロイド薬（以下、ステロイド）ですので、今回、本剤の眼局所副作用について述べてみたいと思います。

## 1. 眼圧上昇、緑内障

普通、眼圧は15mmHgぐらいですが、正常の人でもステロイド点眼を1カ月続けると5%程度に20~30mmHgに上昇します。かつては、ステロイドに反応しやすい体質の人（ステロイドレスポンドー）だけがステロイドに反応して高眼圧になると考えられていましたが、今では、特に子どもでは1カ月続けるとほとんど全例で眼圧が上昇しますので、遺伝的に規定されるものではなく、ステロイドの投与量と投与期間によっては、すべての人に眼圧上昇の可能性があると考えられています。

ステロイド投与による眼圧上昇は、初期には可逆性で、投与中止により2~3カ月以内に正常化します。しかし、そのままにしておきますと、専門的になって恐縮ですが、眼球隅角部にある房水流出路の変性による房水流出抵抗の増大によって、視神経障害を伴う「ステロイド緑内障」が生じてきます。

ステロイドによる眼圧上昇は、点眼が一番起こりやすいのですが、眼瞼塗布のほか、内服や吸入薬、皮膚科のローション、クリームによってもおこります。

ステロイド緑内障は、初期には痛みもなく視力も良好ですから発見が遅れがちで、視野がかなり狭くなってからみつかることがあります。いったん生じた視野障害は不可逆性なので、ステロイドの継続的な投与例では、必ず眼圧は上昇するものだと思って、ベースラインとして使用前から眼科検査をしておくことが必要だと思います。あわせて、その後の眼圧のフォローはかせません。

治療は、ステロイドの中止・減量に加えて、一般的な緑内障に対する薬物・手術療法を行います。

## 2. 白内障

発症機序は十分に解明されていませんが、1年くらいステロイドを内服（時に眼局所投与）していると、1割の人に両眼性に水晶体後囊下に皿状の混濁を生じます。これを「ステロイド白内障」といいますが、加齢白内障でもしばしばみられますので、その因果関係の証明は簡単ではありません。しかし、ステロイドの高容量、長期間の使用例ほどそのリスクは高いので、その起因性は否定できません。初期から視力障害が強くなる症例では、通常の内障手術を行います。その手術予後は良好です。

## 3. その他

ステロイド投与例では、易感染性により眼部带状疱疹、ヘルペス性角膜炎などの眼感染症が誘発されることがあります。多くの場合、併存する全身疾患のため、ステロイドの即時中止は困難なことが多いです。通常の場合と同様に、抗ウイルス薬、抗菌薬などで様子を見ます。

また、中心性漿液性網脈絡膜症（中心性網膜炎）や多発性後極部網膜色素上皮症と呼ばれる網膜色素上皮障害が、ステロイド全身投与例に認められることがあり、薬物との関連が指摘されています。その際、ステロイド非投与例に発症した場合と同様に治療を行います。放置しておくことと変視、視力低下が生じますので、早期発見や予防が大切です。

# 5年連続で黒字決算となりました！

## 平成23年度決算のご報告

去る8月24日に開催された日野病院組合議会において平成23年度の決算が認定されました。その内容を報告します。

### ○ 病院事業等（日野病院、在宅介護支援事業所、黒坂・二部診療所）

前年度と比べ外来患者数・入院患者数ともに減少しましたが、手術件数の増加や人工透析患者の増等により増収となりました。加えて費用も減少したため、決算額は前年度を上回る129,287千円の黒字決算となりました。

### ○ 介護老人保健施設事業（あやめ）

前年度と比べ利用者数が減少し収益が減少しました。一方費用は、江府町への負担金の増等により増加しましたが、決算額は1,790千円の黒字決算となりました。

## 日野病院組合事業決算概要

### ○ 病院事業等（日野病院、在宅介護支援事業所、黒坂・二部診療所）

(単位：千円)

区分	22年度	23年度	増減	備考	
収益	医業収益	1,182,863	1,190,449	7,586	入院収益、外来収益、公衆衛生活動収益等
	介護サービス収益	49,602	51,221	1,619	訪問看護、訪問リハビリ収益等
	医業外収益	387,613	388,446	833	負担金交付金、補助金等
	収益合計	1,620,078	1,630,116	10,038	
費用	医業・介護サービス費用	1,472,773	1,462,511	△10,262	給与費、材料費、経費、委託費、研究研修費等
	医業外費用	38,944	38,318	△626	企業債利息、消費税等
	費用合計	1,511,717	1,500,829	△10,888	
決算額	108,361	129,287	20,926		

資金不足比率 ※	該当なし	該当なし		(流動負債等-流動資産等)/営業収益×100
資金不足負担金発生までの額	357,694	462,928	105,234	マイナスとなった場合にのみ負担金(追加分)が発生
年度末退職給与引当金残高	163,166	199,624	36,458	引当額55,900千円 退職金支払額19,442千円(3名)

### ○ 介護老人保健施設事業（あやめ）

(単位：千円)

区分	22年度	23年度	増減	備考	
収益	介護サービス収益	386,075	384,409	△1,666	介護報酬収益、利用者負担収益等
	介護サービス外収益	297	323	26	主治医意見書、認定調査等
	収益合計	386,372	384,732	△1,640	
費用	介護サービス費用	338,843	334,787	△4,056	給与費、材料費、経費、委託費、研究研修費等
	介護サービス外費用	36,373	48,155	11,782	江府町への負担金
	費用合計	375,216	382,942	7,726	
決算額	11,156	1,790	△9,366		

資金不足比率 ※	該当なし	該当なし		(流動負債等-流動資産等)/営業収益×100
年度末退職給与引当金残高	0	3,521	3,521	引当額4,215千円 退職金支払額694千円(2名)

※地方公共団体の財政の健全化に関する法律第22条第1項（平成19年法律第94号）の規定による。

# ○患者数（利用者）診療単価、及び稼働率等

## 1. 病院事業

項目	患者数（人）			1人1日当たり診療単価（円）			病床利用率（％）		
	22年度	23年度	増減	22年度	23年度	増減	22年度	23年度	増減
(1) 入院診療	26,762	26,631	△ 131	29,312	29,872	560	74.1	73.5	△ 0.6
(2) 外来診療	43,503	41,893	△ 1,610	7,246	7,369	123			

## 2. 在宅介護支援事業

項目	利用者数（人）			1人1日当たり単価（円）		
	22年度	23年度	増減	22年度	23年度	増減
(1) 訪問看護等	3,912	4,182	270	12,679	12,248	△ 431

## 3. 診療所事業

項目	患者数（人）			1人1日当たり診療単価（円）		
	22年度	23年度	増減	22年度	23年度	増減
(1) 黒坂診療所	1,311	1,157	△ 154	3,608	3,710	102
(2) 二部診療所	128	94	△ 34	4,271	4,181	△ 90

## 4. 介護老人保健施設事業（あやめ）

項目	患者数（人）			稼働率（％）		
	22年度	23年度	増減	22年度	23年度	増減
(1) 入所	22,508	22,865	357	88.1	89.2	1.1
(2) 短期	2,049	2,020	△ 29	56.1	55.2	△ 0.9
(3) 通所	7,428	7,113	△ 315	79.6	76.2	△ 3.4

# ○ 部門別各種統計（抜粋）

（単位：件または人）

手術件数	22年度	23年度	差引
外科	81	75	△ 6
整形外科	132	155	23
眼科	155	151	△ 4
泌尿器科	2	0	△ 2

内視鏡検査	22年度	23年度	差引
胃カメラ	729	655	△ 74
胃透視	24	23	△ 1
大腸ファイバー	89	77	△ 12
大腸透視	2	1	△ 1
気管支鏡	7	12	5
胃ろう造設術	19	18	△ 1

超音波診断検査	22年度	23年度	差引
腹部エコー	773	642	△ 131
心甲乳エコー	244	237	△ 7

薬局状況	22年度	23年度	差引
服薬指導(人数)	551	571	20
服薬指導(件数)	1,036	1,084	48
訪問服薬指導	116	108	△ 8
処方箋枚数	10,209	10,010	△ 199
薬剤数	27,868	27,036	△ 832
注射箋枚数	16,339	14,976	△ 1,363

栄養管理室状況	22年度	23年度	差引
入院時延べ食数	63,016	66,148	3,132
外来透析食数	955	881	△ 74
栄養指導	586	532	△ 54

検査室状況	22年度	23年度	差引
血液検査	18,893	17,889	△ 1,004
尿検査	6,020	5,785	△ 235
心電図	1,758	1,740	△ 18
呼吸機能	451	435	△ 16
眼底カメラ	312	277	△ 35
脳波	18	15	△ 3
血圧脈波	44	61	17

訪問看護状況	22年度	23年度	差引
実人員	370	373	3
延べ人員	1,897	1,822	△ 75

居宅支援	22年度	23年度	差引
件数	770	775	5

訪問リハビリ	22年度	23年度	差引
実人員	482	515	33
延べ人員	2,015	2,360	345

放射線室状況	22年度	23年度	差引
単純撮影	5,293	5,563	270
骨塩定量	332	321	△ 11
乳房撮影	51	36	△ 15
C T 検査	1,564	1,657	93
M R I 検査	600	640	40

人工透析状況	22年度	23年度	差引
実人員	142	157	15
延べ人員	1,536	1,734	198

理学療法状況	22年度	23年度	差引
運動器リハ(I)	9,500	8,689	△ 811
運動器リハ(II)	4,890	5,020	130
呼吸器リハ(I)	1,410	1,529	119
脳血管リハ(II)	10,077	11,023	946
脳血管リハ(II)廃用	3,615	3,020	△ 595
退院時(前)指導	355	380	25
徒手(器具)的処置	3,137	2,618	△ 519

作業療法状況	22年度	23年度	差引
運動器リハ(I)	1,243	1,275	32
運動器リハ(II)	543	1,220	677
呼吸器リハ(I)	55	78	23
脳血管リハ(II)	2,250	2,647	397
脳血管リハ(II)廃用	494	1,277	783

言語聴覚療法状況	22年度	23年度	差引
脳血管リハ(II)	1,982	3,657	1,675
脳血管リハ(II)廃用	438	398	△ 40
摂食機能療法	525	737	212

検診実施状況	22年度	23年度	差引
人間ドック	220	179	△ 41
脳ドック	88	88	0
生活習慣病検診	124	136	12
婦人がん検診	47	20	△ 27
予防接種	1,628	1,722	94

# すまいる互片反 日野病院組合\*在宅介護支援事業所



<訪問エリア>

日野郡・伯耆町・新見市・新庄村

<連絡先>

訪問看護：72-2706

居宅介護：72-2723



在宅介護支援事業所次長  
(日野病院看護局長兼務)  
小村裕美子

## ご挨拶

平素は、「日野病院組合 在宅介護支援事業所」の運営にご協力を賜り、誠にありがとうございます。今年も、地域の医療機関・各関係機関・地域住民の方々のご協力により、たくさんのご利用者様、ご家族の皆様との出会いがありました。地域の皆様の、「**住み慣れた地域で暮らしたい**」という思いを大切に、ご利用者様の生きかたを尊重し、人生を支えられる、そんな事業所を目指していきたいと思っております。

最近、訪問看護師の一員として地域へ出かけておりますが、在宅では病室にないご家族のあたたかさに包まれた空気を感じることができ、ご利用者様にとって「**やっぱり家がいいんだなあ〜!**」と深く感じております。訪問看護師としてはまだ不慣れではありますが、精一杯頑張りますので今後とも宜しくお願ひ申し上げます。



## <鳥取県認知症介護実践者研修に参加して>

### ～認知症の人との関わりを考える～

自分の家族が認知症になったら、ショックを受けますが、認知症になったご自身はもっと不安です。

### 認知症の人の心理はどうなっているのでしょうか…

☆できていた事ができなくなる不安☆皆からじっと見られ続けて居心地が悪い☆手順を忘れてしまう不安☆困っているのに聞けない。☆いくつになっても人の役に立ちたい

### 関わる人はどのようにしたらよいのでしょうか…

認知症の人の心理に気付かず、私たちは、認知症の人ができないことに目が向きがちです。まず大切なことは、居心地のいい場所を作ることです。安心できる人が側にいて、同じ時間を過ごせる環境を作ることが、本人にとって居心地のいい場所になるそうです。

また、本人ができないと決め付けるのではなく、本人ができるためにはどうしたらいいかと工夫することが大切です。

介護は大変なことです。1人で悩まず、一緒に取り組んでいきましょう！いつでもご相談下さい♪



藤原敦子ケアマネージャー

## <お知らせ>

H24年4月より、入院患者様が外泊時に訪問看護を利用していただけになりました。安心して在宅生活を送れるよう、お手伝いさせていただきます。ご相談につきましては、訪問看護ステーションすまいるまでお気軽にお問い合わせ下さい。



# 栄養ニュース☆ あなたの必要エネルギーは？

NO.1

近年、栄養のとり過ぎや運動不足で肥満者が増加しています。

肥満の原因は、**運動不足**、**食べ過ぎ**などがありますが、特に食生活が大きく影響していると思われます。からだで使われているエネルギーよりも、からだに入ってくるエネルギーの方が多いことが積み重なると肥満につながります。

肥満は病気ではありませんが、糖尿病や高血圧などの生活習慣病の原因となりますので十分に注意しなければなりません。一度ご自分の1日の必要エネルギーを計算してみたいかがでしょうか。

## ★自分の適正エネルギー量を計算してみましょう★

①まずは標準体重を計算します。

$$\boxed{\text{身長(m)}} \times \boxed{\text{身長(m)}} \times 2.2 = \boxed{\text{標準体重(kg)}}$$

例) 身長160cmの人で軽労作の人は…160cmをmに直すと、1.6 (m)  
 $1.6(m) \times 1.6(m) \times 2.2 = \underline{\text{標準体重56.3kg}}$

②適正エネルギー量を求めます。

$$\boxed{\text{標準体重(kg)}} \times \boxed{\text{身体活動量(kcal)}} = \boxed{\text{エネルギー量(kcal)}}$$



### 身体活動量の目安

軽労作(デスクワーク、主婦など)25~30kcal  
普通の労作(立ち仕事が多い職業)30~35kcal  
重い労作(力仕事が多い職業)35kcal~

例) 身長160cmの人で軽労作の人は…

$\text{標準体重56.3kg} \times \text{身体活動量30kcal} = \underline{\text{1689kcal}}$  ←1日の必要エネルギー量

※身体活動量は年齢・性別等によっても変わりますので、主治医・管理栄養士に相談しましょう。

## ★自分のBMI(体格指数)も計算してみましょう★

$$\text{BMI} = \boxed{\text{体重(kg)}} \div \boxed{\text{身長(m)}} \div \boxed{\text{身長(m)}} \quad \text{あなたのBMI} \dots \boxed{\phantom{000}}$$

・BMIによる判定基準・

やせ…18.5未満    **正常域…18.5以上25.0未満**    肥満…25以上

※BMIが高くなるにつれ、糖尿病、高血圧、脂質異常症、肝臓疾患などの発生率が高まります。

★自分の生活を振り返って、食生活を見直してみましょう★

日野病院 管理栄養室

# 介護老人保健施設あやめ

暦の上では秋になりましたが、まだまだ暑い日が続いています。介護老人保健施設あやめではこの暑い夏を乗り切ろうと職員一丸となっていろいろな催し物を計画し利用者様に楽しんでいただいています。

## 《香川県藤井中学校訪問》

今年も藤井中学校の皆様にはプサルター（木箱に24本のピアノ線を張った楽器）の演奏に来ていただきました。利用者の方になじみのある曲と一緒に歌っていただいたり、実際プサルターを引かせていただく体験もいたしました。



## 《江府小学校からふれあいの花寄贈》

ふれあいの花（マリーゴールド・サルビア）を今年も4名の生徒代表に持ってきていただきました。玄関に飾らせていただいています。



## 《通所リハビリテーション》

『ちまき作りに挑戦』

大勢の利用者様が真剣に取り組まれ、たくさんのちまきができました。

「昔、子どもたちに作って食べさせました」、「こうやって笹をまくのよ」など懐かしく思い出されたようで、笑顔でちまきを作ってください、みんなでおいしくいただきました。

その他にも、七夕祭り、綿菓子作りなど実施しました。



## 《入所サービス》

『団子汁作り』

団子汁作りに挑戦しました。包丁の使い方も危なげなくテキパキとこなされました。

『書道クラブ』

書道クラブもたくさんの方に参加いただいています。最初は「よおせん！」と言われていた方も今では開催を楽しみにされています。

おもいおもいの文字に筆を走らせ力強い作品に仕上がりました。



★ご相談

江府町大字武庫475番地

介護老人保健施設あやめ

TEL 0859-75-3230 ・ FAX 0859-75-3280

# 外来インフォメーションの番号表示が 携帯電話やパソコンでご覧いただけます

外来インフォメーションで表示している番号表示を、携帯電話やパソコン等からもご覧いただけるようになりました。

病院以外でも診察の進行状況が把握できますので、検査等がない患者さまや検査が終了した患者さまで、診察のみをお待ちの患者さまは、病院以外（自宅や職場）で診察をお待ちいただけます。（電話受付をされた患者さまも便利です）

## 1、携帯電話の利用方法

下記のQRコードからアクセスできます

（登録も可能です。初期登録手続きが分からない場合は職員に申し出てください）  
ご使用の携帯電話によっては、利用できない機種があります



## 2、パソコンの利用方法（インターネット接続）

日野病院ホームページ（<http://www.hinohp.com>）の、外来進行状況  
（右下）をクリックしてください（お気に入りに追加しておくと便利です）



## 日野病院「再チャレンジきょうしつ」



1. 研修目的：看護の仕事から一端離れている看護師・准看護師の再就職の支援を行う。
2. 研修日程：10月、11月（第1月曜日）
3. 研修場所：日野病院 第一会議室
4. 対象：看護師の免許を取得しており、看護の仕事からしばらく離れている看護師、准看護師の方
5. 服装：軽装
6. 参加費：無料
7. 申し込み先：日野病院 看護局 小村 総務課 頭本まで TEL0859-72-0351（代表）  
開催の2週間までにお申し込み下さい。

\*下記のプログラムを準備しておりますが、個人の希望にも対応いたします。

### 8. 日程

時間	内容	時間	内容
10:00~10:10	オリエンテーション	13:00~13:30	=感染防止対策= ・標準予防策について ・手洗いについて ・針刺し事故防止対策について
10:10~10:30	日野病院看護局の概要（看護の動向）	13:30~14:00	=スキンケア= ・褥瘡予防について （ポジショニング、ドレッシング材） ・栄養（胃ろう）について
10:30~11:00	=医療安全= ・医療従事者が遭遇しやすいヒヤリ・ハット事例について		
11:00~12:00	=看護技術= ・静脈注射・輸液の基礎知識 ・静脈注射の実際 ・医療器機類の操作方法と注意点 （輸液ポンプ・シリンジポンプ） ・気管内吸引手技	14:00~14:10	休憩
12:00~13:00	*昼食（食事は病院で用意します） *看護スタッフと意見交換など	14:10~15:00	=一次救急= ・一次救命の実際

# 日野病院組合ニュース

## 「看護の宅配便」を始めて1年

昨年の「看護の日」のイベントを機に活動を開始した「看護の宅配便」も1年が過ぎました。その間、地域の多くの方との出会い、そして猛暑の日や大雪の日の色々な地域を知ることができました。

「地域を知り、患者を知る」私達の仕事は生活の場であるこの地域で安心して暮らしていけるように支援していくことであるということ、身をもって学ばせていただきました。今年は看護師に加え管理栄養士、ときには医師の参加と職種も増え、また巡回地域も拡大しております。これからも多くの方々の出会いを大切にして、皆様の健康管理にお役に立てるような情報を宅配いたします。

演歌が流れる「ひまわり号」が来ましたら、「看護の宅配便」も宜しくお願いたします。



## 暑さに負けずに ねうまつり

7月21日（土）に開催された「ねうまつり」に今年も日野病院組合職員互助会として参加して、お馴染みの赤いハッピを身にまとった約60名の踊り子連が、沿道の声援を力に根雨のまちを踊り歩きました。さすがの暑さに全員疲れていましたが、とても満足感に溢れた夜となりました。

たくさんのご声援と拍手、またご祝儀を頂きましたことに厚くお礼を申し上げます。



## 夕涼み会

7月27日、入院患者様・地域の皆様をお迎えして、「夕涼み会」を開催いたしました。ハンドベル部の演奏によって始まり、ひまわり会の皆様による踊り・職員による踊りなど盛りだくさんの内容で、会場は大いに盛り上がりました。なかでも、ひまわり会様による踊りは大好評で、患者様からも自然と笑顔がこぼれていました。

1時間という短い時間ではありましたが、楽しいひとときに昼間の暑さや、疲れも吹き飛ばされたようでした。



### 訃報

平成20年6月から平成24年3月の間、黒坂診療所で診察していただいた松田泰彦先生が平成24年9月6日に亡くなりました。ご冥福をお祈りします。

## 電子カルテシステムを導入します

日野病院では10月1日から、より安全な医療の提供と、患者サービスの向上を図るため電子カルテシステムを導入します。

このシステムの導入により、大学病院など他病院との医療連携が強化され、将来的には他病院で日野病院のカルテを閲覧することも可能となります。

導入当初は、入力作業や移行作業により、ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

### 連絡先

**日野病院**  
鳥取県日野郡日野町野田332番地  
TEL 0859-72-0351  
FAX 0859-72-0089

**黒坂診療所**  
鳥取県日野郡日野町黒坂1243-1番地  
TEL 0859-74-0351  
FAX 0859-74-0351

**二部診療所**  
西伯郡伯耆町二部1554番地4  
TEL 0859-62-0351  
FAX 0859-62-0351



切り取り線

### 〈編集後記〉

今年夏は節電の夏。節電目標が5%と設定された中国地方、節電機運の高まりで電力使用料の見直しを始めた家庭も多かったのでは？  
今年の夏は気温が35度を超える日が多く、熱中症にかかる人も増加。猛暑、熱中症と耳にしない日がなかったのではないのでしょうか。  
「休息」「冷却」「水分補給」とこまめにとり、これからの季節の変わり目に備え、体調管理を心がけて過ごしましょう。  
(山)

### 改善 患者様の声 (改善点)

患者様の声を受け、様々な点で改善をしています。これからお気付きの点がありましたらご意見をお寄せください。(院内には患者様の声をいただく箱を、外来・2階病棟・3階病棟に設置しています。)  
また、日野病院のホームページの「ご意見箱」からもご意見をお寄せいただけます。

◎手術後に集中治療室に入っても、何人も患者さんの家族等の出入りがあり、感染等考えると望ましくないと感じます。  
当院の場合、手術後に入室していただくお部屋は、集中治療室(ICU)ではなく、重症者管理室(一般病床の一部)です。ただ、手術後の感染対策等を考え、面会者の基準を下記のとおり設けています。

①人数は、一度に2人(大人に限る)までとし、面会人数が多い場合交替をお願いします。  
②時間はできる限り短時間とする。  
③入室の際は手洗い等(場合によってはマスク)の徹底をお願いします。  
入室の基準は以上のとおりとなっております。今後も患者さまの安心・安全に配慮し、基準を徹底するよう努めたいと思います。

◎朝がパンの場合、時間やコスト的に無理かもしれませんが、週に1日程度ベーコンエッグ等の副食があれば、よりおいしい朝食にできたかと思えます。

できれば、テイルームにオープントースターがあればよかったです。パン食にあつた副食の提供につきましては、ご要望や病状によりご飯をパンに変更することは可能です。

しかし、パンにあつた副食(ベーコンエッグ等)の提供については、特別食となるため有料(1日50円)となります。ご要望により特別食の提供もいたしますので、その際は管理栄養士までご相談ください。

今後は、ご飯にもパン食にもあうメニューも取り入れていこうと思います。また、オープントースターの使用につきましては、必要な時は病棟詰所まで申し出てください。

今後とも、患者様に喜ばれる病院となりますよう、職員一同がんばります。お気付きの点がございましたら、ご意見をお寄せください。

# 日野病院 外来診療案内

最新版 H24.10~

午前 午後 休診

		受付	月	火	水	木	金	土	
								第2週	第4週
内科	一診	午前	櫃田 豊	櫃田 豊	藤岡洋平※5 (第1・3週)	櫃田 豊	松波馨士		
		午後			藤岡洋平※5 (第1・3週)				
	二診	午前			今本 龍	中下聡子※4	中本成紀		
		午後			今本 龍		中本成紀		
	三診	午前	松波馨士	佐々木修治	熊野健太郎	熊野健太郎	佐々木修治	熊野健太郎	松波馨士
		午後							
外科	午前	佐藤尚喜	佐藤尚喜	大谷眞二	大学医師	佐藤尚喜			
整形外科	午前	谷田 敦	谷田 敦	岡野 徹※2	谷田 敦	谷田 敦			
眼科	午前	玉井嗣彦	玉井嗣彦※1	大学医師	玉井嗣彦	三宅敦子 唐下千寿			
小児科 アレルギー科	午前	頭本一朗	頭本一朗	頭本一朗	頭本一朗	頭本一朗	頭本一朗	頭本一朗	
	午後※3	頭本一朗	頭本一朗	頭本一朗 (第2・4・5週)	頭本一朗	頭本一朗			

専門診療科 (大学医師)	午前	禁煙外来 櫃田 豊※6	女性診療科 秦 幸吉	消化器内科 今本 龍	耳鼻科 竹内裕美	呼吸器内科 中本成紀	心臓外科 西村元延※2	心臓外科 西村元延※2
	午後	泌尿器科 磯山忠広	皮膚科 足立又は伊東 (第1・3週)	糖尿病外来 藤岡洋平※5 (第1・3週)	脳神経内科 中下聡子※4		血管外科 佐伯宗弘※2	ペースメーカー 白谷 卓※2 (偶数月のみ)
				消化器内科 今本 龍		呼吸器内科 中本成紀		
				糖尿病外来 藤岡洋平※5 (第1・3週)		心療内科 山内崇平		
				女性診療科 大学医師 (第1週)				

(注) 医師の出張等により、担当医師等が変更になる場合があります。詳しくはホームページ・正面玄関の掲示板等でご確認ください。

### 自動再来受付機による受付時間

●午前＝7時30分～11時30分 (一部8時30分～10時30分 ※7) ●午後＝正午～16時

### 診療開始時間

●午前＝9時～ (一部9時30分～ ※2) ●午後＝14時～

### 電話による内科または整形外科の受付時間

●午前＝10時～10時30分 (当日の午前受付のみ) \* 受付電話番号 0859-72-2733 (専用)

### 休診日

●日曜日・祝日 ●毎月第1・3・5土曜日及び第2・4土曜日の午後 ●8月14日・15日 ●12月29日～1月3日

- ※1 火曜日の眼科受付時間は10時30分までです。
- ※2 水曜日の整形外科と土曜日の心臓外科・血管外科・ペースメーカーの診察は9時30分からです。
- ※3 小児科は午後から医師が健診のため不在になることがあります。詳しくはお電話でお問い合わせください。
- ※4 脳神経内科 (木曜日) は完全予約制です。受診希望の方は、まず内科を受診して医師にご相談ください。
- ※5 糖尿病外来 (第1・3週水曜日) は完全予約制です。受診希望の方は、まず内科を受診して医師にご相談ください。
- ※6 禁煙外来 (月曜日) の初診は予約が必要です。2回目からは内科受診となります。
- ※7 初診の方・常勤医師 (内科・外科・整形外科のみ) の診察予約日以外に受診の方

## 外来診療案内ポケット版

午前 (受付時間は、7時30分から11時30分まで) (H24.10月～)

診察科目	月	火	水	木	金	第2土	第4土	備考
内科	一診	櫃田	櫃田	(糖尿病)	櫃田	松波		
	二診			今本	(脳内)	(呼吸器)		
	三診	松波	佐々木	熊野	熊野	佐々木	熊野	松波
	禁煙	櫃田						
外科	佐藤	佐藤	大谷眞	(大学)	佐藤			
整形外科	谷田	谷田	岡野	谷田	谷田			
眼科	玉井	玉井	(大学)	玉井	三宅・唐下			
小児科	頭本	頭本	頭本	頭本	頭本	頭本	頭本	
その他 (大学)	禁煙外来	女性診療科	糖尿病外来	耳鼻科	呼吸器			心臓外科
	泌尿器科	皮膚科	消化器内科	脳神経内科				血管外科
								ペースメーカー 偶数月

午後 (受付時間は、12時から16時まで)

診察科目	月	火	水	木	金	備考
内科			(大学)		(大学)	
小児科	頭本	頭本	頭本	頭本	頭本	
その他(大学)			糖尿病外来 消化器内科 女性診療科		心療内科 呼吸器	

\* 医師の出張等により、診察日・担当医師が変更になる場合があります。

(切り取って財布等に入れご利用ください)

# せせらび

# No. 46

平成25年 1月発行  
題字 櫃田 豊 病院長



Japan Council  
for  
Quality  
Health  
Care

日本医療機能評価機構

発行/日野病院組合 編集/日野病院広報委員会 〒689-4504 鳥取県日野郡日野町野田332番地 TEL0859-72-0351  
日野病院ホームページ <http://www.hinohp.com/> FAX0859-72-0089



クリスマスイベント（9ページに関連記事）

## 新年のごあいさつ



日野病院組合管理者  
景山 享 弘

### 新年にあたり

明けましておめでと  
うございます。

平素より「日野病  
院」「あやめ」の運営  
につきまして大変お世  
話になっていきますこと  
につき、お礼を申しあ  
げます。本年も変わら  
ませずご支援をよろし  
くお願いいたします。

さて、高齢化が進む  
日野川地区の、中核的  
役割をもっている日野  
病院の果たす役割は、  
年々大きくなっていま  
す。地域の安心と信頼  
を背に、各自治体や福  
祉施設等との連携を、  
今後ますます高めなが  
ら、利用者の付託にこた  
えなければなりません。

十二月に行われた衆  
議院選挙の結果、政権  
が民主党から自民党へ  
と移りましたが、引き  
続き地方への配慮をい  
たきたいと思いま  
す。

日野病院が過去五年  
間単年度赤字が続いた  
要因の一つに、地方交  
付税の配分がありま  
す。これを削減されま  
すと経営が成り立たな  
くなることも予想され  
ます。安定した経営を  
続けるためにも強く要  
望するものです。

地域の皆さんにお願  
いいたします。

いつまでも生活が維  
持できるように、早め  
の診察をしていただき  
たいと思います。病  
院、診療所を活用して  
いただき楽しい人生を  
送りたいものです。

この一年が穏やかで  
幸せな年になりますよ  
う祈念し、ごあいさつ  
といたします。

# 年頭のぞこ挨拶

## 在宅医療から地域包括ケアシステムへ



日野病院病院長  
檀 田 豊

明けましておめでとうござい  
ます。本年も変わりませず、日  
野病院組合をよろしく願いま  
たします。

振り返りますと、昨年度は世  
界中で政権交代や、そのための  
選挙が行われた年でした。アメ

リカではオバマ大統領が再任されましたが、フランス、中国、韓国  
などでは新しい指導者が誕生しました。ご承知のように、日本では  
年末の衆議院選挙で自民党が圧勝し、安倍新政権が発足しました。

新政権の政治、経済、外交の舵取りが注目されます。

ところで、同選挙で大敗北を喫した民主党ですが、地方交付税の  
増額、一括交付金の創設などの政策により、財政難に陥っていた多  
くの地方自治体や地方公営企業が一定の恩恵に預かったのは事実で  
す。自民党が是非この路線を継承し、間違っても小泉構造改革への  
回帰を図ることがないよう願いたいものです。

さて、昨年5月、厚生労働省が「在宅医療・介護あんしん<sup>2012</sup>」を  
公表して以来、在宅医療に対する注目度が一段と増えています。こ  
の中で在宅医療・介護の推進が必要な背景として、①日本では入院  
医療・施設介護が中心であり、平均入院期間はアメリカの5倍、ド  
イツの3倍と長く、また自宅で死亡する人の割合は1950年の80%から

2010年は12%にまで低下している、②国民の60%以上が自宅での療養  
を望んでいる、③死亡者数が、2040年にかけて今よりも約40万人増加  
する、などが挙げられています。

日野病院組合は、早くから在宅医療に取り組んできました。その  
理由は、この地域には以前より高齢化の進展（ADLの低下）、高  
齢者世帯の増加（通院介助の制約）などによる病院へのアクセス不  
良という問題があったからです。患者さんの多くは脳血管疾患を有  
する高齢者ですが、最近では終末期のがん患者さんに対しての在宅  
緩和ケアにも力を入れています。

平成19年以降の実績をご紹介しますと、年間50〜70人の患者さん  
に対し450〜550回の訪問診察を行いました。また、訪問看護では年間  
30人程度の患者さんに対し1800〜1900回、訪問リハビリテーションでは  
年間40人程度の患者さんに対し2000〜2400回という実績を上げました。  
さらに、年間10人程度の患者さんには、100〜120回の訪問服薬指導も  
行いました。

もちろん、日野病院組合だけで患者さんの自宅での療養を支える  
ことは出来ません。それを可能にしているのは、地域包括支援セン  
ターなどの行政機関、社会福祉協議会などの福祉団体、介護や生活  
支援サービス事業者、さらには地域住民の皆さまの存在です。

このような様々な社会資源を適切に活用しながら、患者さんのみ  
ならず地域のすべての高齢者を支援しようという考え方が地域包括  
ケアです。前述した「在宅医療・介護あんしん<sup>2012</sup>」などを通して、  
国は地域包括ケアを提供できるシステム、すなわち地域包括ケアシ  
ステムの構築をこの地域にも求めています。

# 新春所感

## —おみくじの御利益を信じつつ—



日野病院名誉病院長 玉井 嗣彦

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、晴れ晴れと希望に満ちた新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

私は鳥取大学を定年退官後、日野路の日野病院に名誉病院長として赴任してから、早くも12度目の新春を迎えました。

私は1月2日生まれですので、毎年誕生日に初詣に参りますが、今年も昨年と同様、米子市内の加茂神社天満宮に出かけました。

幸い今年も「大吉」のおみくじを引きあてましたので、ご披露申し上げたいと思います。

「全力疾走で大きく成長。かけられる期待は大きく荷は重いが、この緊張感こそ成長に必要。力を惜しむことなく、最大限に長所を発揮してさらなる飛躍を目指せ」と。

項目別には、・仕事（やりがいを実感できる）、・金運（バランスのとれた使い方を）、・愛情（ゆっくりと育め）、・家庭（自己中心的な態度は厳禁）、・対人（よきライバルが出現する）、・勝負（油断大敵）、・健康（深酒に注意）、・趣味（インターネットに有益情報）、・買い物（思い切って購入を）とありました。おみくじの御利益を信じつつ、このおみくじの内容は皆様にそっくり差し上げたいと思います。

昨年は数え年77歳の喜寿を迎え、鳥取県医師会を筆頭に各方面から身に余る「喜寿のお祝い」を賜わり感激いたしました。満77歳を迎え、人生100歳時代も夢ではない今日、これからも夢を抱いて、「傘寿、米寿のお祝い」が載けるよう努力して参りたいと思いますので、今後ともよろしく願い申し上げます。

サミュエル・ウルマンは、「年を重ねるだけでは人は老いない。理想を失う時に初めて老いがくる。希望ある限り若く、失望とともに老い朽ちる」と述べています。

寿命は長寿遺伝子によって左右されるとも言われていますので、いつ朽ち果てるのか誰にもわかりませんが、生きている間は自ら老いたくないものです。

「老いは忘るべし また老いは忘るべからず」とは江戸時代の俳文学者横井也右の随筆集「鶉衣（うずらごろも）」に書かれている名文句ですが、「いくら年をとって老人になっても、死ぬまで何か仕事を持つことは大事だ」ともよく言われています。

「一病息災」どころか「多病息災」の時代、日常沢山の患者様を拝見し、健康長寿を目指すのは大変だとは思いますが、人生、花の散らぬ間です。幸い医療人である我々は、医療活動に従事する機会を持っています。

「生涯現役」のつもりで、お互い元気で地域医療に貢献するよう頑張りたいものです。

今年もどうかよろしく願い申し上げます。



松波施設長



小村次長

新年明けましておめでとうございます。  
本年も、在宅介護支援事業所を  
どうぞよろしくお願い致します。

<連絡先>

訪問看護：72-2706

居宅介護：72-2723

### 《在介川柳》～私たちの思いを川柳風に表現してみました～

#### 在宅で転ばぬ先の三本の杖



#### 《スタッフ紹介》



作業療法士 道下真紗美

こんにちは！私は作業療法士の道下真紗美と申します。昨年7月から午後の時間帯にリハビリでご自宅へ伺っています。私の仕事は生活でお困りのことに対して練習したり、自助具を用いて工夫したりすることです。みなさん、どんな些細なことでもかまいませんので、お気軽にご相談下さい。

#### 外泊時の訪問看護

##### 《お知らせ》

入院中の患者様が外泊された時、初めて“訪問看護ステーションすまいる”を利用していただきました！！

##### ～患者様の感想～

家はいいなあ。



##### ～ご家族の感想～

外泊で、看護師さんが来て体調を看てもらえるので安心です。外泊の時は、ゆっくりと過ごさせてあげたい。

##### ～主治医より～

外泊が退院への自信につながれば  
いいと考えています。



##### ～訪問看護師より～

今後は、外泊の時間を有意義に過ごして  
頂けるよう、配慮していきます。安心して  
自宅で過ごされるよう、私たち訪問看護に  
お任せください。

前回の栄養ニュース第1号では、自分に必要なエネルギー量を計算しました。

第2号では、消費エネルギーの目安について取り上げてみます☆

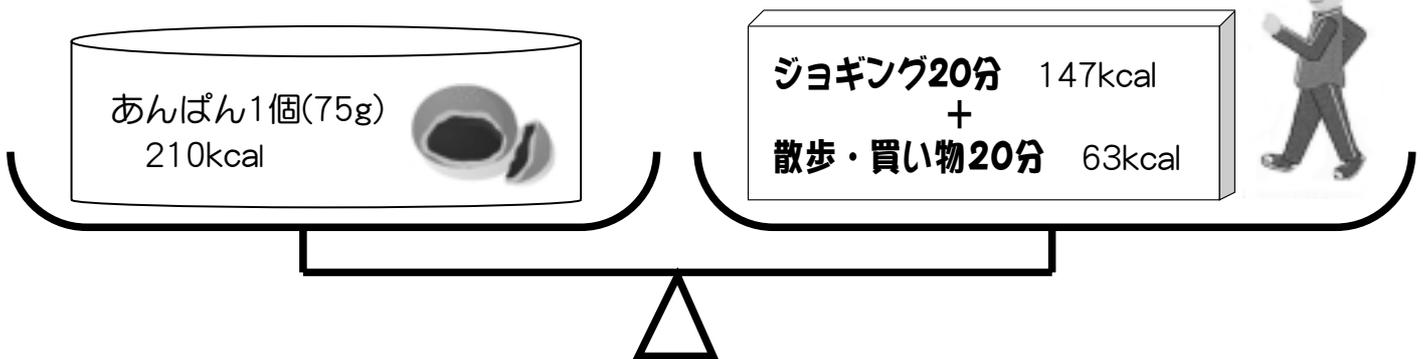
	散歩、買い物	ジョギング	ストレッチ	階段を上がる	階段を下りる	床磨き、風呂掃除	庭の草むしり	掃除機で掃除
時間	20分	20分	5分	5分	5分	5分	5分	5分
体重	※体重別エネルギー量							
60kg	63kcal	147kcal	13kcal	42kcal	16kcal	20kcal	24kcal	18kcal
70kg	74kcal	172kcal	15kcal	49kcal	18kcal	23kcal	28kcal	21kcal
80kg	84kcal	196kcal	18kcal	56kcal	21kcal	27kcal	32kcal	25kcal

※体重別消費エネルギー量はメッツを用いた簡易計算式により算出しています。

食べたり飲んだりすることで得るエネルギー（摂取エネルギー）と、体を維持するために必要なエネルギーや運動時のエネルギーなど（消費エネルギー）のバランスにより、体重が増減します。

摂取エネルギー < 消費エネルギー ⇒ やせる  
 摂取エネルギー > 消費エネルギー ⇒ 太る

例) 体重60kgの方があんぱん1個食べたら…



上記の例のように、**体重60kg**の方があんぱん1個分のエネルギーを消費するには、ジョギング、散歩・買い物をそれぞれ**20分程度**行うことが必要です。

普通の暮らしのなかでエネルギーを消費することを**基礎代謝**と呼びます。

基礎代謝は家の中でじっとしているだけでもエネルギーを消費します。しかし、基礎代謝で消費された程度のエネルギー分は、毎日の食事で簡単に補充されます。

健康的に体重を落としたい方は、摂取エネルギーと消費エネルギーのバランスを考えながら、**食べたら動く**ということを意識してダイエットをしてみてもいいのではないでしょうか。



# 介護老人保健施設あやめ

冬季に入り、ノロウイルスやインフルエンザの集団発生についての記事や報道が目につくようになりました。インフルエンザは予防接種などの対策を行っていますが、ノロウイルスはその何倍も感染力が強く、また、今年は今まで以上の感染が予測されています。

当施設におきましては、「感染症対策マニュアル」に基づき、日々対応を行っていますが、ご家族の皆様におきましても、面会時のご協力をよろしくお願いいたします。

## 《通所リハビリテーション》

### 「もみじ運動会」開催

紅組・青組の二組に分かれた皆さんが5種目を競われ、各キャプテンによる力強い選手宣誓、応援団長からのエールで運動会はスタートしました。

手に汗握るスプーン競争、職員に勝つため皆さん必死に勝負を挑まれたじゃんけんリレー。魚釣り競争は大物を釣り上げると大歓声上がり大盛り上がり、パン食い競争では職員も参加し必死な職員の表情に皆さん大笑いでした。

玉入れ競争では両チームとも1コでも多く入れようと手を伸ばし、チーム一致団結で最後の競技をしめくくりました。



## 《入所サービス》

秋のレクでミルクの里に出掛けました。弓ヶ浜半島を一望に名物のソフトクリームと新鮮な空気をいっぱいお腹に入れて帰りました。このほかにもユニット毎に大山方面へのもみじ狩りに行きました。

また、恒例の映画上映会では「寅さん」を鑑賞していただきました。おなじみの映画で笑い声が響きました。



## 《救命救急研修》

今年も、職員の救急講習を江府消防署の協力により実施しました。いざという時に役立てようと真剣に研修しました。



★ご相談

江府町大字武庫475番地 介護老人保健施設あやめ

TEL 0859-75-3230 ・ FAX 0859-75-3280

# 日野病院組合職員の給与等の状況 (平成24年4月1日現在)

## ●職員の平均給料月額、平均年齢及び職員数 (24年度当初予算より)

区 分	一般行政職	現 業 職	医 療 職	医療技術職	看 護 職	福 祉 職
平均給料月額	287,181円	254,738円	455,950円	239,215円	298,182円	198,743円
平均給与月額	325,039円	271,688円	1,049,876円	281,284円	352,865円	243,679円
平均年齢	46.8歳	50.5歳	44.3歳	35.4歳	46.9歳	31.5歳
職員数	15人	4人	7人	29人	61人	14人

平均給料月額：職員の基本給の平均

平均給与月額：給料月額と毎月支払われる諸手当の額を合計したものの平均 (期末勤勉手当は除く)

## 平成25年度 日野病院組合看護師育成奨学金奨学生募集!!

日野病院組合では、平成25年度の看護師育成奨学金の貸付けを希望される看護学生又は看護学生を目指している方を募集します。

将来、日野病院組合（日野病院又は介護老人保健施設あやめ）に就職した場合には奨学金の返還を免除する規定もあります。

関心のある方は、お気軽にお問い合わせください。

○募集期間：平成25年2月1日（金）から2月28日（木）まで

○応募・問合せ先：〒689-4504 鳥取県日野郡日野町野田332

日野病院組合 事務局総務課 頭本（かしらもと）

TEL 0859-72-0351 FAX 0859-72-0089

資 格	看護を履修する学校等に在籍（応募時点では、入学見込で可）し、卒業後に看護師として病院又は介護老人保健施設に勤務する意思を有すること。ただし、高等学校及びその高等学校の専攻科において看護師を養成する課程を設ける学校等に在学する者にとっては、その学校等の専攻科に在籍する者に限る。	
募集人数	若干名	
貸与額	月額50,000円以内（無利子）	
貸与期間	貸付けを受けた月から卒業する月まで	
奨学金の返還	期 間	貸付けを受けた期間の倍の期間
	金 額	月賦の均等払方法により、貸付けを受けた金額（月額）の半分の金額ずつを返還
返還の免除	貸付けを受けた金額の返還義務期間に日野病院組合（日野病院又は介護老人保健施設あやめ）に勤務した場合には、その勤務した期間について返還を免除します。 ※この奨学金の貸与が日野病院組合への採用を約束するものではありません。	

# 日野病院組合ニュース

## 春を楽しみに

11月9日、恒例行事となったチューリップの球根植えを行いました。今年もひのっこ保育所の園児たちに来てもらい、正面ロータリーや黒坂診療所に置くプランターに球根を植えてもらいました。少し肌寒い中、みんな元気いっぱい楽しく球根を植えました。春には園児たちのように元気いっぱいの花が咲いてくれることでしょう。



## 電子カルテ導入

日野病院は、平成24年10月1日から、より安全な医療の提供と、患者サービスの向上を図る

ため電子カルテシステムを導入しました。

このシステム導入により、院内では、入院・外来・診療科を越えて情報を共有することができ、質の高いチーム医療が可能となるほか、大学病院など他病院との医療連携も強化され、将来的には他病院で日野病院のカルテを閲覧することも可能となります。

日野病院では今後、電子カルテシステムを最大限に活用して、地域の皆様が健康で安心して暮らせるよう努めてまいります。



## クリスマスイベント

恒例のクリスマスイベントを12月21日に開催しました。

イベントは、日野病院はんどべる部による心透きとおるトーンチャイムの音色で始まりました。日々の練習の成果もありクリスマスに相応しい美しい演奏ができました。たくさんの拍手と笑顔をいただき、猛特訓をした部員の苦勞が報われた瞬間でもありました。(表紙 写真)

また、米子市の小谷良夫さんに素晴らしい手品を披露していただきました。軽快なトークとユーモラスな手品はプロ級。場内は和やかな空気に包まれました。



そして最後は、日野町民ミュージカル出演者による歌と踊りで盛り上がりました。アンコールも飛び出すなどコンサート会場さながらで、入院患者の皆様にも元気のパワーが伝わったことと思います。

例年より少し遅いクリスマス会でしたが、たくさんの皆様と共に楽しいひと時を過ごすイベントとなりました。

## 故松田泰彦先生を偲んで

平成20年6月から平成24年3月までの間、黒坂診療所でお世話になった松田泰彦先生が昨年9月に急逝されました。皆さんご承知のとおり、大変温厚でいつでも患者さんの目線に立ち、長きに渡り第一線で地域医療に尽力された先生です。

そのお世話になった先生を偲び、遺族の方の協力を得て、10月に日野病院玄関ロビーで追悼作品展を開催しました。先生の人柄同様、穏やかで優しい絵に、多くの方が足を止め先生との思い出話をされたり、ニコニコと微笑んで絵の説明をされている在りし日の先生の姿が思い出されました。

先生のご冥福を心よりお祈り申し上げます。



## 災害対策訓練

10月7日(日)に災害対策訓練を実施しました。当日は日野町全町一斉防災訓練の想定に併せて、職員の安否確認・参集、災害対策本部の設置を中心に訓練しました。また、野田自治会、西部消防の協力もあり、実際に住民が患者役として救急車で搬送されてくるなど、様々な想定で訓練することができました。今後も災害が起こった際に、迅速に対応できるように訓練を重ねていきたいと考えています。

今後とも、患者様に喜ばれる病院となりますよう、職員一同がんばります。お気付きの点がございましたら、ご意見をお寄せください。

患者様の声を受け、様々な点で改善をしております。これからもお気付きの点がありましたらご意見をお寄せください。(院内には患者様の声をいただく箱を、外来・2階病棟・3階病棟に設置しています。)

## 改善 患者様の声 (改善点)



## 連絡先

日野病院  
鳥取県日野郡日野町野田332番地  
TEL 0859-72-0351  
FAX 0859-72-0089

黒坂診療所  
鳥取県日野郡日野町黒坂1243-1番地  
TEL 0859-74-0351  
FAX 0859-74-0351

二部診療所  
西伯郡伯耆町二部1554番地4  
TEL 0859-62-0351  
FAX 0859-62-0351



切り取り線

〈編集後記〉  
一月に入り「冬本番」、厳しい寒さが続きますね。昨年は十二月上旬の大雪にビックリされた方も多いと思います。「まだ降らないから大丈夫」と油断していたら、天気予報で大雪予報。慌てて冬タイヤに替え、何とか間に合いました。雪国生活も六年目となり慣れたつもりでしたが山陰の冬は何が起こるか分からない。皆様も寒さに負けず、体調を崩されぬようお過ごし下さい。  
(利)

# 日野病院 外来診療案内

最新版 H.25.1~  
午前 午後 休診

科	診	受付	月	火	水	木	金	土	
								第2週	第4週
内科	一診	午前	櫃田 豊	櫃田 豊	藤岡洋平※5 (第1・3週)	櫃田 豊	松波馨士		
		午後			藤岡洋平※5 (第1・3週)				
	二診	午前			今本 龍	中下聡子※4	中本成紀		
		午後			今本 龍		中本成紀		
	三診	午前	松波馨士	佐々木修治	熊野健太郎	熊野健太郎	佐々木修治	熊野健太郎	松波馨士
		午後							
外科		午前	佐藤尚喜	佐藤尚喜	大谷眞二	大学医師	佐藤尚喜		
整形外科		午前	谷田 敦	谷田 敦	岡野 徹※2	谷田 敦	谷田 敦		
眼科		午前	玉井嗣彦	玉井嗣彦※1	唐下千寿	玉井嗣彦	川口亜佐子		
小児科 アレルギー科	午前	頭本一朗	頭本一朗	頭本一朗	頭本一朗	頭本一朗	頭本一朗	頭本一朗	
	午後※3	頭本一朗	頭本一朗	頭本一朗 (第2・4・5週)	頭本一朗	頭本一朗			

専門診療科 (大学医師)	時間	月	火	水	木	金	第2土	第4土
		午前	禁煙外来 櫃田 豊※6	女性診療科 秦 幸吉	消化器内科 今本 龍	耳鼻科 竹内裕美	呼吸器内科 中本成紀	心臓外科 西村元延※2
午後	泌尿器科 磯山忠広	皮膚科 足立又は伊東 (第1・3週)	糖尿病外来 藤岡洋平※5 (第1・3週)	脳神経内科 中下聡子※4		血管外科 佐伯宗弘※2	ペースメーカー 白谷 卓※2 (偶数月のみ)	
			消化器内科 今本 龍		呼吸器内科 中本成紀			
			糖尿病外来 藤岡洋平※5 (第1・3週)		心療内科 山内崇平			
			女性診療科 大学医師 (第1週)					

(注) 医師の出張等により、担当医師等が変更になる場合があります。詳しくはホームページ・正面玄関の掲示板等でご確認ください。

### 自動再来受付機による受付時間

- 午前 = 7時30分～11時30分 (一部 8時30分～10時30分 ※7)
- 午後 = 正午～16時

### 診療開始時間

- 午前 = 9時～ (一部 9時30分～ ※2)
- 午後 = 14時～

### 電話による内科または整形外科の受付時間

- 午前 = 10時～10時30分 (当日の午前受付のみ) \* 受付電話番号 0859-72-2733 (専用)

### 休診日

- 日曜日・祝日
- 毎月第1・3・5土曜日及び第2・4土曜日の午後
- 8月14日・15日
- 12月29日～1月3日

- ※1 火曜日の眼科受付時間は10時30分までです。
- ※2 水曜日の整形外科と土曜日の心臓外科・血管外科・ペースメーカーの診察は9時30分からです。
- ※3 小児科は午後から医師が健診のため不在になることがあります。詳しくはお電話でお問い合わせください。
- ※4 脳神経内科(木曜日)は完全予約制です。受診希望の方は、まず内科を受診して医師にご相談ください。
- ※5 糖尿病外来(第1・3週水曜日)は完全予約制です。受診希望の方は、まず内科を受診して医師にご相談ください。
- ※6 禁煙外来(月曜日)の初診は予約が必要です。2回目からは内科受診となります。
- ※7 初診の方・常勤医師(内科・外科・整形外科のみ)の診察予約日以外に受診の方

## 外来診療案内ポケット版

午前 (受付時間は、7時30分から11時30分まで)		(H.25.1月～)						
診察科目	月	火	水	木	金	第2土	第4土	備考
内科	一診	櫃田	櫃田	(糖尿病)	櫃田	松波		
	二診			今本	(脳内)	(呼吸器)		
	三診	松波	佐々木	熊野	熊野	佐々木	熊野	松波
	禁煙	櫃田						
外科	佐藤	佐藤	大谷眞	(大学)	佐藤			
整形外科	谷田	谷田	岡野	谷田	谷田			
眼科	玉井	玉井	唐下	玉井	川口			
小児科	頭本	頭本	頭本	頭本	頭本	頭本	頭本	
その他 (大学)	禁煙外来 泌尿器科	女性診療科 皮膚科	糖尿病外来 消化器内科	耳鼻科 脳神経内科	呼吸器	心臓外科 血管外科		
						ペースメーカー	偶数月	
午後 (受付時間は、12時から16時まで)								
診察科目	月	火	水	木	金	備考		
内科			(大学)	(大学)	(大学)			
小児科	頭本	頭本	頭本	頭本	頭本			
その他(大学)			糖尿病外来 消化器内科 女性診療科		心療内科 呼吸器			

切り取り線

※医師の出張等により、診察日・担当医師が変更になる場合があります。  
(切り取って財布等に入れご利用ください)

## 編集後記

平成24年度の出来事と言えば、何と云っても10月に稼働がはじまった電子カルテの導入事業でしょう。

電子カルテの導入により、院内では、入院・外来・診療科を越えて情報を共有することができるようになり、質の高いチーム医療が可能となりました。

また、大学病院など他病院との医療連携も強化され、来年度以降「おしどりネット2」に加入している病院で、カルテの相互参照が可能となる予定です。

電子カルテの移行作業については、休みの日に何度もリハーサルを行い、何とか無事本稼働を迎えることができました。関係者と職員の皆さんにこの場を借りてお礼を申し上げたいと思います。

さて、経営状況は、平成19年度から6年連続の黒字決算となり、決算を終えて平成18年度末に約6億円あった累積欠損金が解消され、約3千万円ではありますが累積剰余金を計上することができました。

この間、職員の退職給与引当てを実施し、その引当残高も目標額であった2億円を大きく上回り2億5千万円となっています。

来年もまた、MRIの更新や、5年に1度の「病院機能評価受審」等、大きな事業が待っています。これらの事業が終われば、少しは落ち着くことができるのでしょうか。

ほんの少し期待をしながら、日頃から日野病院を支えていただいている皆さんに心から感謝し、来年の年報もよい報告ができるよう職員一同、更にながらんでいきたいと思ひます。

おわりに、年報の編集にあたり資料の提供等協力いただいた関係者の皆さんにお礼申し上げます。

日野病院事務局長 生田 哲二

発 行

日野病院組合 日野病院広報委員会

〒689-4504 鳥取県日野郡日野町野田 332 番地

Tel : 0859-72-0351 Fax : 0859-72-0089

URL : <http://www.hinohp.com/>